

**Pioneer** *sound.vision.soul*

デジタルセットトップボックス

**BD-V270**

**取扱説明書**

# もくじ

## はじめに

安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
本機の特長	8
付属品の確認	9
この取扱説明書の見かた	10

## 準備

各部のなまえ<本体>	12
各部のなまえ<リモコン>	14
リモコンの準備と使いかた	15
乾電池の入れかた	15
テレビメーカー設定のしかた	16
ホームターミナルのメーカー設定	17
メニューについて	18
基本操作	18
メニュー画面の見かた	18
メニューで設定できる項目	19

## デジタル放送を楽しむ

デジタル放送の番組を選ぶ	22
放送サービス・メディア・番組の選択手順	22
数字ボタンで選ぶ	23
チャンネル番号入力で選ぶ	24
チャンネル(▲順/▼逆)ボタンで選ぶ	25
視聴中の番組の情報を見る	26
番組情報を表示する	26
テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する	27
連動データ放送を見る	27
映像・音声の切り換えかた	28
映像を切り換える	28
音声を切り換える	28
数字ボタンに登録されているチャンネルを確認する	29
電子番組表(EPG)の使いかた	31
電子番組表(EPG)で選ぶ	32
見たい番組を探す	32
アイコン一覧	32
ジャンルで番組を探す	33
日時を指定して番組を探す	34
番組の内容を確認する	35
電子番組表(EPG)から番組を予約する	36
視聴予約か録画予約かを選ぶ	37
視聴予約	38
録画予約	39
予約の確認・取消し・変更	45
放送視聴のためのいろいろな設定	48
チャンネル表示のしかたを選ぶ	48
録画画面サイズの設定	49
録画画面表示の設定	50
好みのチャンネルを登録する	51
電子番組表やメニューを半透明で表示する	53
字幕表示の設定	54
安心して使うための設定	55
暗証番号を設定する	55
視聴年齢制限を設定する	58
PPV制限を設定する	59
購入金額制限を設定する	61
お知らせを見る	63
受信メッセージを見る	63
ボードを表示して情報を見る	64
受信機レポートを見る	66
B-CAS/C-CASカード番号を見る	67
PPV購入履歴を見る	68
ダウンロードを行う	69
ダウンロードの方法	69
システム動作テストを行う	72

## 他の機器をつないで使う

デジタル放送を録画する .....	74
視聴中の番組を録画する .....	74
VTRコントローラを使って予約する(VTR連動録画) .....	75
音響機器をつなぐ .....	79
デジタル音声出力端子から録音する .....	79

## 各種設定をする



お使いになる前の準備 .....	82
本機を接続する .....	83
テレビを接続する .....	84
D端子付きテレビとの接続 .....	85
コンポーネント入力端子付きテレビとの接続 .....	86
映像端子またはS端子付きテレビとの接続 .....	86
電話回線につなぐ .....	87
B-CAS/C-CASカードを入れる .....	90
B-CAS/C-CASカードを入れる .....	90
電源を入れる .....	91
初期設定をする .....	92
各種設定をする .....	93
画面サイズの設定 .....	93
受信状態の確認と周波数テスト .....	95
電話回線の設定 .....	97
電話会社設定 .....	101
地域と郵便番号を設定する .....	104
チャンネルを設定する .....	106
チャンネル設定について .....	106
チャンネルを自動設定する .....	107
チャンネルを追加設定する .....	109
登録されたチャンネルを確認する .....	111
登録先の数字ボタンを変更するには .....	112
枝番を変更するには .....	114
視聴しないチャンネルをスキップするには .....	116
地上デジタル放送の番組表取得設定を行う .....	118
番組表取得設定 .....	118
ソフトウェアキーボードについて .....	119
ソフトウェアキーボードの使いかた .....	119
入力文字の種類 .....	120
文字入力をする .....	121
プロバイダ設定を行う .....	123
プロバイダ設定 .....	123



## 情報ページ










故障かな?と思ったら .....	130
エラーメッセージについて .....	131
リセットボタンについて .....	133
本機で使用している特許など .....	133
仕様 .....	134
用語解説 .....	135
索引 .....	138
地上デジタル放送チャンネル一覧表 .....	140

# 安全上のご注意

- ご加入いただきありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
特に本書および「安全上のご注意」は必ずお読みください。  
ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるように大切に保管してください。
- 「警告」「注意」の意味は次のようになっています。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。

	この図記号は、してはいけない行為(禁止事項)を示しています。⊘の中や近くに、具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	この図記号は、必ずしてほしい行為を示しています。●の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

 <b>警告</b>	
<p>●異常があるときは電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>画面が映らない、音が出ない、煙が出る、変な臭いがするなどのときや、本機を落としたり、カバーを破損したときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きモジュラーケーブルを電話回線コンセントから抜いて、ケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>プラグを抜く</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	<p>●ホームテレホン・ビジネスホン用の回線にそのまま接続しないでください。</p> <p>家庭用電話をホームテレホン・ビジネスホン用の回線に、そのまま接続すると、必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となることがあります。</p> <p>接続の際には、ホームテレホン・ビジネスホンのメーカーまたは、工事店にお問い合わせください。</p> <div style="text-align: center;">  <p>禁止</p> </div>
<p>●内部に水などが入ったら電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>万一、内部に水や異物などが入った場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きモジュラーケーブルを電話回線コンセントから抜いて、ケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>プラグを抜く</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	<p>●風通しの悪い所に置かないでください。</p> <p>次のような使い方をしないでください。内部に熱がこもり、火災や故障の原因となるばかりか、周囲の器物に変形、変色、故障などの影響を与えることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・押し入れや通気の悪いラックの中に設置する</li> <li>・テーブルクロスを掛ける</li> <li>・じゅうたんや布団の上に置く</li> <li>・ビデオやオーディオ機器に直接重ねる</li> <li>・上に物をのせる</li> </ul> <p>本機は使用していると上面が熱く感じられますが、異常ではありません。</p> <p>使用環境温度範囲は5℃～40℃です。40℃以上の高温となる環境では使用しないでください。</p> <div style="text-align: center;">  <p>禁止</p> </div> <div style="text-align: right;">  </div>
<p>●雷が鳴り出したら本体・ケーブルテレビ室内線・モジュラーケーブルや電源プラグには触れないでください。</p> <p>感電の原因となります。</p> <div style="text-align: center;">  <p>接触禁止</p> </div>	

## 警告

### ●電源コードを傷つけないでください。

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、コードをねじったり、引っ張ったり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。コードが傷んだらケーブルテレビ局に交換を依頼してください。そのまま使用すると破損して火災・感電の原因となります。



禁止



### ●異物を入れないでください。

金属類や燃えやすいものを通風孔などから入れないでください。万一、異物が入った場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



禁止



### ●キャビネット(カバー)を開けないでください。

カバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり感電の原因となります。内部の点検・調整修理はケーブルテレビ局へご依頼ください。



分解禁止



### ●交流100V以外では使用しないでください。

この機器を使用できるのは日本国内のみです。クーラー用などの200Vコンセントには接続しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源にも接続できません。火災の原因となります。(91ページ参照)



禁止

### ●風呂、シャワー室では使用しないでください。

風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

### ●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となることがあります。



禁止

### ●防水処理のない機器を水がかかる場所で使用しないでください。

この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



禁止

### ●本機の上に花瓶、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

# 安全上のご注意(つづき)

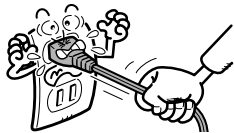
## ⚠️注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



禁止



- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

定期的に電源プラグのほこりを取り除いてください。通電している電源プラグにほこりが積もると絶縁不良となり、火災の原因になります。お手入れの際には電源プラグを抜き、乾いた布などでふいてください。



プラグを抜く

- 濡れた手で本体および電源プラグを触らないでください。

濡れた手で触ると感電の原因となることがあります。



禁止



- 直射日光や暖房器具の熱気は避けてください。

直射日光があたる場所や熱器具の近くに置くと火災・感電の原因となることがあります。



禁止

- 不安定な所は避けてください。

ぐらついた台の上など不安定な場所に置かないでください。また、本機に乗ったりしないでください。落ちたり、倒れたりして危険です。けがの原因となることがあります。



禁止



- 乾電池の誤った使い方をしないでください。

- ・指定以外の電池は使わないでください。また、新しい電池と古い電池および種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を破損する原因となることがあります。

- ・長期間(1カ月以上)リモコンを使わないときは電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けがや周囲を破損する原因となることがあります。

- ・電池を機器内に挿入する場合、 $\oplus$ と $\ominus$ の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を破損する原因となることがあります。

- ・もし、液もれが起こったときは、ケース内の液を完全に拭きとってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

- ・不要となった電池を廃棄する場合は各自自治体の指示(条例)に従って処理をしてください。



禁止

- 湿気、ほこりに注意してください。

調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・漏電の原因となることがあります。



禁止



- 電源プラグは、根元まで差し込んでみがあるコンセントに接続しないでください。

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



確実に差す

- 機器に乗らないでください。

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。



禁止

●本機の修理および内部の点検・調整はご加入のケーブルテレビ局にご依頼ください。

●万一、故障した場合は廃棄せずに、ケーブルテレビ局の指示に従ってください。

●お引越しなど製品の移動、設置場所の変更は、ケーブルテレビ局へご連絡ください。

本文中の「ケーブルテレビ局」という表記は、お客様が契約しているケーブルテレビ局またはケーブルテレビセンターを示しています。

# 使用上のご注意

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

## ■ 電話回線の接続について

- 本サービスは、視聴者参加番組への参加や視聴料金管理などを含んでいるため、常時、本機を電話回線（プッシュ式、ダイヤル式のいずれか）につないでおく必要があります。
- 本機は視聴記録データを定期的に電話回線から自動送信することがあります。接続料金は無料ですが、この間は電話はご使用になれません。
- データ放送のアンケート回収などでは、本機から電話回線を通じて通信を行う場合があります。フリーダイヤルを除き、この場合の電話料金はおお客様の負担になりますので、あらかじめご了承ください。

## ■ 電源プラグはなるべく抜かないでください

- 本機はスタンバイ中でも必要な情報を送受信することがあります。長時間使用しない場合やトラブル発生時、お手入れの時以外は、なるべく電源プラグをコンセントから抜かないでください。

## ■ 長時間動かない画像を映さないでください

本機に接続されたテレビやプラズマディスプレイなどに動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

## ■ 時刻設定について

本機では放送局から送られてくる時刻データに基づいて内部の時刻を設定しています。常に正しい時刻が設定してあり、お客様に設定していただく必要はありません。

## ■ 降雨対応放送

激しい降雨などによりケーブルテレビ局での衛星放送の受信状況が悪くなり、番組が視聴しにくくなる場合があります。BS デジタル放送には、視聴に必要な最低限の情報を降雨に強い方式で送る降雨対応放送が用意されています。映像・音声途切れるような場合は、自動的に低階層映像に切り換わり、番組を途切れることなく視聴することができます。（降雨対応放送を行っていないチャンネルでは、切り換わりません）

## ■ CASカード (ICカード) について

- CAS カードは放送をお楽しみいただくための大切なカードです。CAS カードを挿入しないと有料放送を視聴することができません場合があります。
- CAS カードは通常、挿入口に入れておいてください。（90 ページ参照）
- 破損や紛失などの場合は、ただちにご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。
- 本機では、CASカードは「ICカード」と表示されることがあります。（67 ページ参照）

この取扱説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。

本製品は著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社、およびその他の著作権権利者が保有する米国特許、またその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用はマクロヴィジョン社の許可が必要です。また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。解析したり、改造することも禁じられています。

本機を用いた有料サービスを国外で受けることは、有料サービス契約上禁止されていますのでおやめください。

本機の不具合で録画を正常に行えなかったときの責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の情報の一部、またはすべてが変化したり消失した場合の損害や不利益についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 設置について

- 接続機器を近づけ過ぎると、相互干渉により映像や音声に乱れが出ることがあります。これらの機器は適度に離して設置してください。
- 使用環境温度範囲は5℃～40℃です。40℃以上となる環境では使用しないでください。

## お手入れについて

- ベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしますと変質したり、塗料がはげたりすることがありますので避けてください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

## その他

- 持ち運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となります。

# 本機の特長

## CATV放送(デジタル)・BSデジタル放送・110度CSデジタル放送・地上デジタル放送・JC-HITS 放送に対応

本機はCATV放送(デジタル)、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、地上デジタル放送、JC-HITS放送に対応しています。

※ケーブルテレビ局によっては、ご覧になれない放送サービスがあります。

## お知らせメッセージ

ケーブルテレビ局および放送業者からのお客様へのメッセージをご覧いただけます。メッセージがある場合は本機前面のお知らせ/回線使用中表示(12ページ)が点灯します。メニュー画面でご確認いただき、お知らせメッセージ内容をご覧いただくことができます(63ページ)。

## 番組表(電子番組ガイド)機能

CATV放送(デジタル)、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、地上デジタル放送、JC-HITS放送の最大8日間分までの番組表を画面上に表示します。見たい番組を選局、予約したり、詳細な説明を表示することができます。

## ■ デジタル放送について

デジタル放送には、従来の放送と比べて次のような特長があります。

多チャンネル放送	デジタル信号圧縮技術により、より多くのチャンネルが楽しみいただけます。テレビ放送、ラジオ放送、データ放送などが放送されています。
データ放送	データ放送では、必要な情報を選んで表示させることができます。例えば、最新のニュースやお住まいの地域の天気予報をいつでもご覧いただけます。独立したデータ放送番組の他に、ご覧になっているテレビ放送、ラジオ放送と一緒に放送されるデータ放送があります。テレビ放送、ラジオ放送と一緒に放送されるデータ放送では、ニュースや天気予報といった情報の他、番組と連動し番組内容の補足情報の放送がされ、テレビ画面と一緒に表示してお楽しみいただけます(27ページ)。

## ■ BS デジタル放送、110度CS デジタル放送、JC-HITS 放送、地上デジタル放送について

BS デジタル放送	放送衛星(BS)を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送を中心とした放送を行っています。
110度CS デジタル放送	通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルを中心とした放送を行っています。「スカイパーフェクTV! 110P(CS1)」、「スカイパーフェクTV! 110S(CS2)」の2つの放送サービスがあります。
JC-HITS 放送	通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。映画、スポーツ、音楽などの専用チャンネルを中心とした放送を行っています。
地上デジタル放送	地上に設置された放送電波塔から電波を送る「地上波」を利用したデジタル放送です。



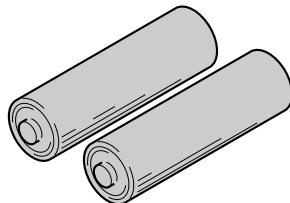
# 付属品の確認

確認ができましたら  に  を付けてください。

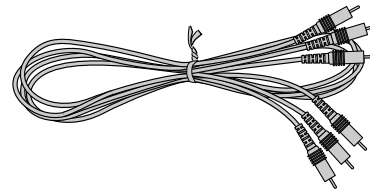
リモコン × 1



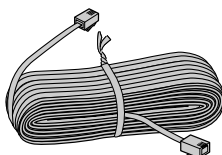
単3形アルカリ乾電池 × 2



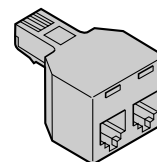
AVケーブル × 1



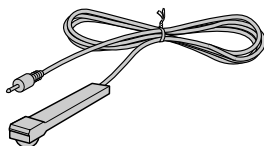
モジュラーケーブル × 1



モジュラー分配器 × 1



VTRコントローラ × 1



取扱説明書 × 1

はじめに

付属品の確認  
本機の特長

# この取扱説明書の見かた

**おしらせ** 本取扱説明書では、各種機能の操作説明を、おもにリモコンを使った場合の記述にしています。(本体の操作ボタンを使う場合の説明は、「本体の〇〇ボタンを押す」などの表現にしています。)

## 各種設定をする

### 画面サイズの設定

■初期設定で画面サイズ設定が済んでいる場合は必要ありません。

- 1 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- 2 **設定** を押し、「システム設定」を選び、**決定** を押し
- 3 **映像設定** を選び、**決定** を押し

番号順に操作してください。

テレビ画面に現われる表示です。\*

操作するボタンです。左のイラストのボタンに対応しています。

選択・入力する項目や欄です。

操作するとき使うリモコンのボタンです。\*

操作の結果や補足的な説明です。

下の「本書で使われているマークについて」をご覧ください。

初期設定をする

各種設定をする

次ページへ

次ページへつづく 93

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

TV映像出力選択スイッチを「映像/S映像出力」に設定している場合は、これで画面サイズ設定は終了です。手順7に進んでください。

●接続しているテレビの画面サイズが16:9の場合、「16:9 ワイド」を選び、決定ボタンを押してください。

●接続しているテレビの画面サイズが4:3の場合、「4:3 ノーマル」を選び、決定ボタンを押してください。

16:9 ワイド 4:3 ノーマル

16:9 ワイド 4:3 ノーマル

16:9 ワイド 4:3 ノーマル

●本書に掲載している画面表示やイラストは、説明のためのものであり、実際とは多少異なります。

## 本書で使われているマークについて



**ご注意** 正しくお使いいただくためのご注意です。



**おしらせ** もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。

## こんなときは ▶▶▶

お手入れをするときは



**7ページ**

故障かな?と思ったら



**130ページ**

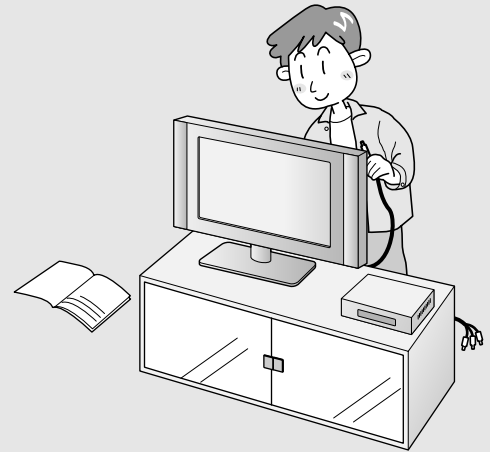
分からない用語があるときは



**135ページ**

# 準備

- この章では、各部のなまえやリモコンの使いかたなどについて説明しています。



準備

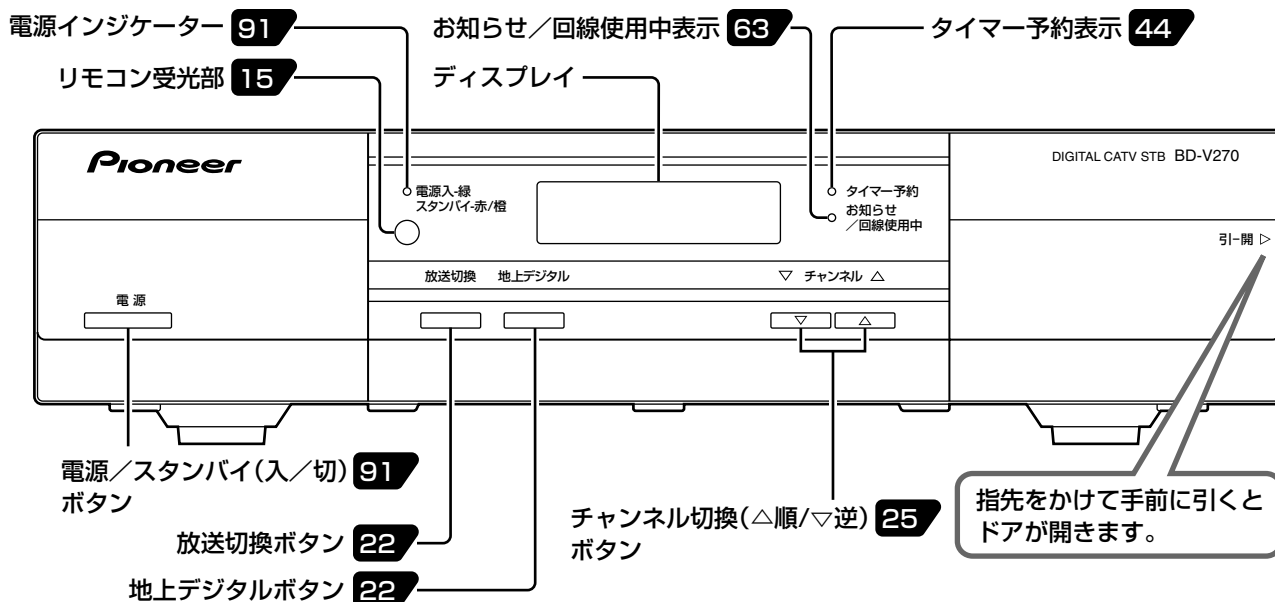
各部のなまえ<本体>.....	12
各部のなまえ<リモコン>.....	14
リモコンの準備と使いかた.....	15
乾電池の入れかた.....	15
テレビメーカー設定のしかた.....	16
ホームターミナルのメーカー設定.....	17
メニューについて.....	18
基本操作.....	18
メニュー画面の見かた.....	18
メニューで設定できる項目.....	19

# 各部のなまえ〈本体〉

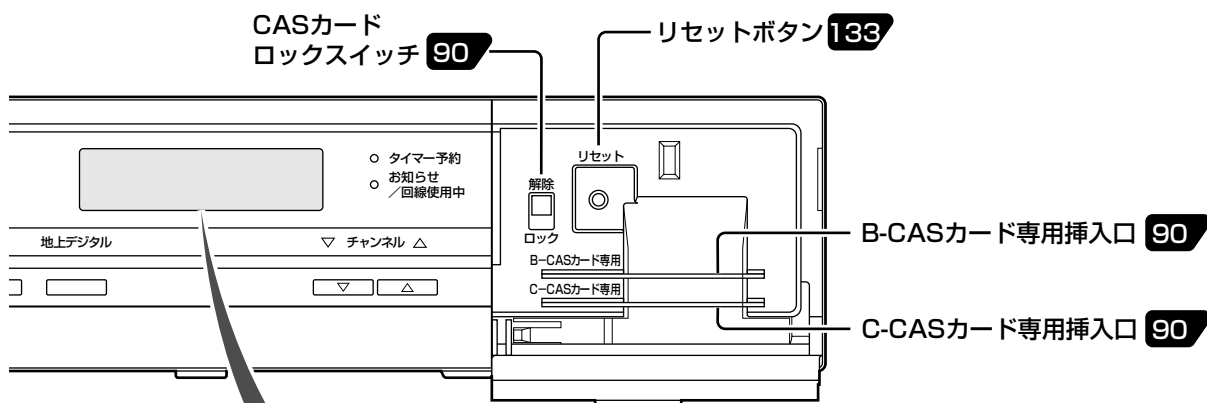
内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

## 前面

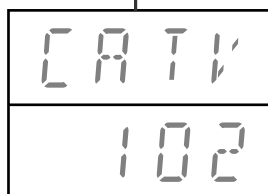
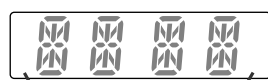
### ▼ドアを閉じたところ



### ▼ドアを開けたところ

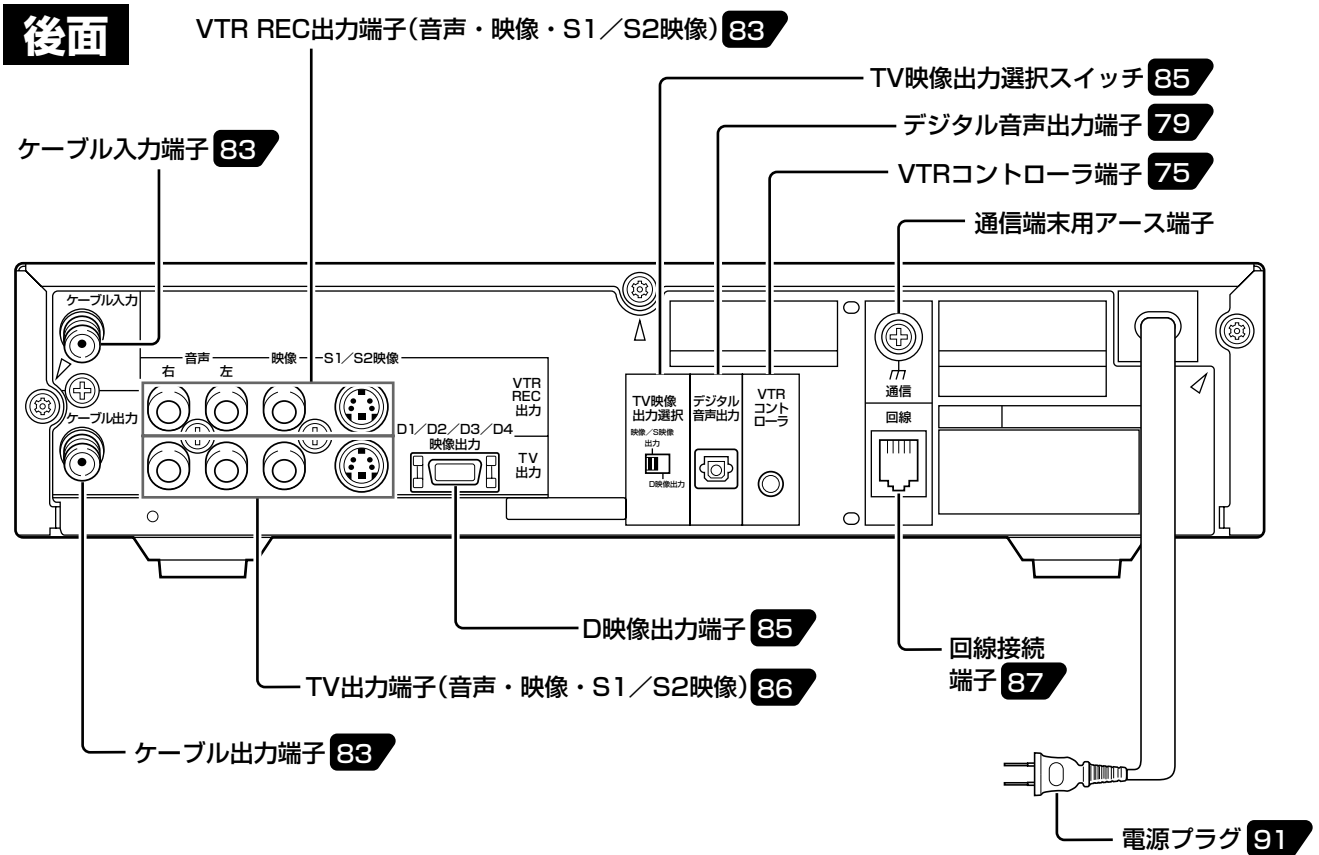


### ▼ディスプレイ



初期設定時、電源を入れたとき、およびリセットボタンを押したとき、数秒間「CATV」と表示されます。

上記以外の場合は、視聴している番組のチャンネル番号(3桁)が表示されます。



## ■各部の機能

- タイマー予約表示 …………… 番組の視聴予約や録画予約を設定しているとき、緑色に点灯します。予約準備中および実行中は点滅します。
- お知らせ/回線使用中表示 …… 放送局から送られてきたメッセージを受信したときは赤色に点灯、電話回線使用中は赤色に点滅します。
- 放送切換ボタン …………… 放送サービス(BSデジタル/CS1/CS2/地上デジタル/CATV/JC-HITS)を切り換えます。
- 地上デジタルボタン …………… 放送サービスを地上デジタルに切り換えます。
- チャンネル切換 …………… チャンネルを順/逆に切り換えます。  
(△順/▽逆)ボタン
- CASカードロックスイッチ …… B-CAS/C-CASカードを挿入した後、ロックするためのスイッチです。このスイッチでカードをロックしないと、B-CAS/C-CASカードが動きません。
- D映像出力端子 …………… D1/D2/D3/D4映像入力対応のテレビやモニターと接続して、高画質の放送が楽しめます。
- TV映像出力選択スイッチ …… テレビに出力する映像信号を「映像/S映像」または「D映像」のいずれにするか切り換えます。電源プラグをコンセントにつなぐ前に切り換えておきます。本体電源を「入」にした後で切り換えた場合は、本体前面ドア内のリセットボタンを押してください。
- VTRコントローラ端子 …………… 付属のVTRコントローラを接続して、VTR連動録画ができます。

# 各部のなまえ<リモコン>

内の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

## リモコン操作表示ランプ

リモコンボタンを押している間、点滅します。乾電池が消耗すると表示ランプは暗くなりますので、乾電池を交換してください。さらに消耗が進むと表示ランプは点滅しなくなり、リモコンが動作しなくなります。

## 電源

本機の電源を入/スタンバイします。

## 番号入力

3桁チャンネル番号を入力して選局するときに使います。

## 数字ボタン

- 放送サービス (BSデジタル・CS1/2・地上デジタル・CATV・JC-HITS) のメディア(テレビ/ラジオ/データ)ごとのチャンネルを選局します。
- 各種設定の数字入力(1~10/0)にも使用します。

## 地上デジタル

放送サービスを地上デジタル放送に切り換えます。

## チャンネル(▲順/▼逆)

視聴中の放送サービス (BSデジタル・CS1/2・地上デジタル・CATV・JC-HITS) の中でチャンネルを順/逆で選局します。

## カーソル(上・下・左・右)

メニューや項目を選びます。

## 番組情報

視聴中の番組の詳細な情報を表示します。

## 番組表

電子番組表(EPG)の表示を入/切します。

## メニュー

メニュー画面を入/切します。

## ラジオ/データ

メディア(放送の種類)の切り換えをします。

## 音声

音声を切り換えます。

## 映像

映像を切り換えます。

## 電源(ホームターミナル)

ホームターミナルの電源を入/スタンバイします。

## 電源(テレビ)

テレビの電源を入/スタンバイします。

## 入力切換(テレビ)

テレビの入力を切り換えます。

## チャンネル(▲順/▼逆)(テレビ)

テレビのチャンネルを順/逆で選局します。

## 消音(テレビ)

テレビの音を一時的に消します。

## 音量(+/-)

テレビの音量を調整します。

## 放送切換

放送サービス (BSデジタル・CS1/2・地上デジタル・CATV・JC-HITS) を切り換えます。

## 決定

カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

## 戻る

1つ前の画面に戻ります。操作を誤ったときや、やりなおしたいときは、決定ボタンを押さず、戻るボタンを押します。

## データ(d)

テレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

## カラーボタン(青/赤/緑/黄)

電子番組表(EPG)やデータ番組の操作に使います。

## 終了

電子番組表やメニュー操作などを終了します。

## 確認/登録

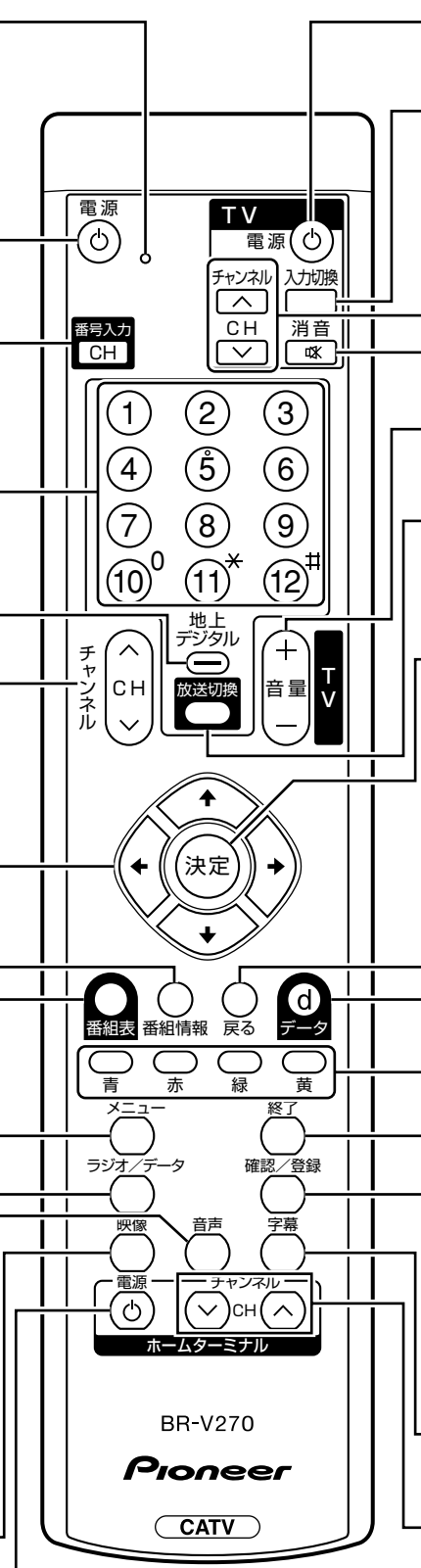
数字ボタンに設定されているチャンネルの確認/登録画面を表示します。

## 字幕

字幕表示を入/切します。

## チャンネル(▲順/▼逆)(ホームターミナル)

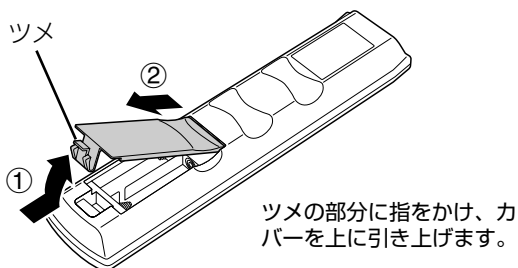
ホームターミナルのチャンネルを順/逆で選局します。



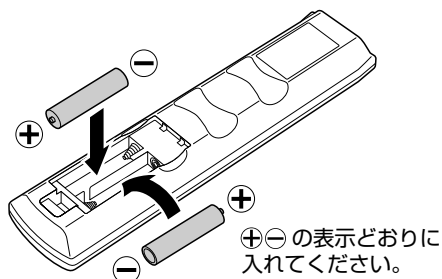
# リモコンの準備と使いかた

## 乾電池の入れかた

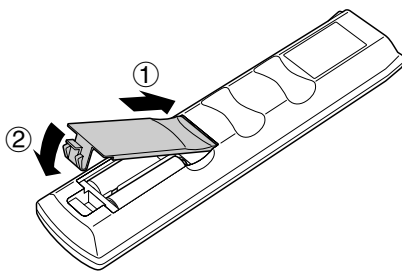
### 1 ふたを開ける



### 2 付属の単3形乾電池を入れる

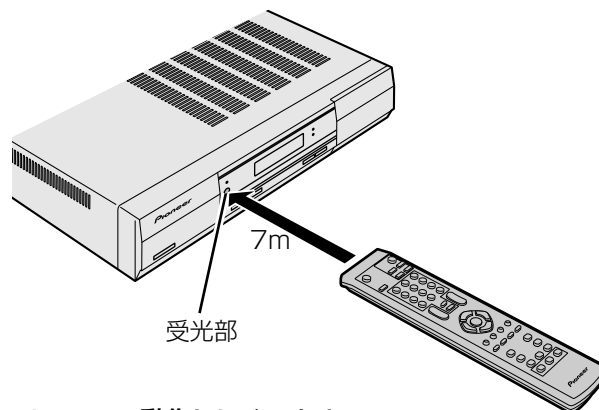


### 3 ふたを元どおりに閉める



## リモコンで操作できる範囲

リモコンは、受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は受光部から約7m以内です。



### リモコンで動作しにくいとき

- リモコンと本体の受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 電池が消耗した場合は、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

### ご注意

- リモコンのキー接点は油脂の浸透や操作による摩擦で劣化します。特に食品や化粧品などの油分がついた手で操作しますと寿命が短くなりますのでご注意ください。

## 乾電池に関する注意

### ⚠注意

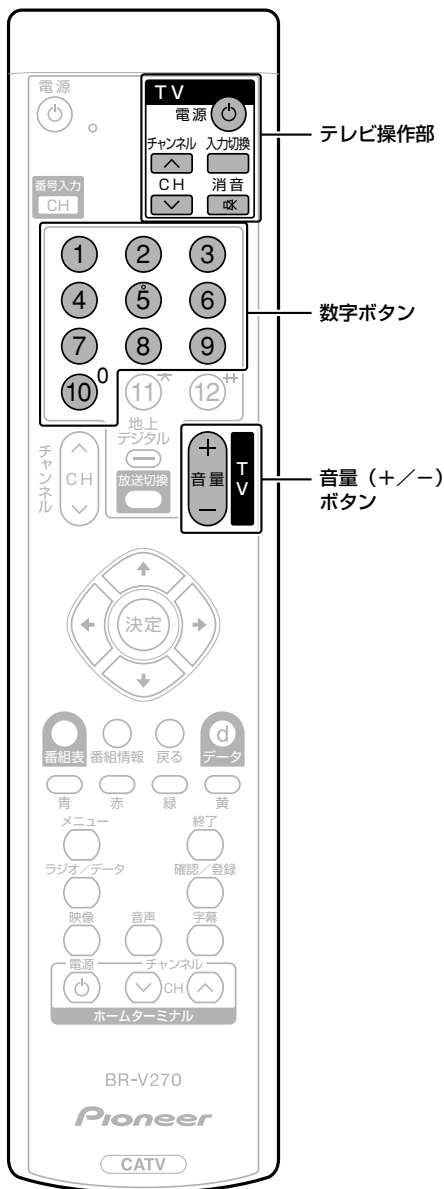
- 単3形アルカリ乾電池以外の電池は使わないでください。また、新しい電池と古い電池および種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 長期間(1カ月以上)リモコンを使わないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けが、周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、⊕と⊖の向きに注意し、表示どおり入れてください。間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- もし、液もれが起こったときは、ケース内の液を完全に拭きとってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理をしてください。

準備

リモコンの準備と使いかた  
各部のなまえへリモコン

# リモコンの準備と使いかた(つづき)

- 本機のリモコンは、メーカー15社のテレビのリモコンコードを記憶しています。ご使用前にメーカーを指定しておけば、お手持ちのテレビを操作することができます。
- 工場出荷時は「パイオニア」に設定されています。



テレビメーカー番号表

番号	メーカー	番号	メーカー	番号	メーカー
011	パイオニア	071	ビクター1	113	フナイ3
021	SONY1	072	ビクター2	114	フナイ4
022	SONY2	073	ビクター3	115	フナイ5
023	SONY3	081	三洋1	121	NEC1
031	松下1	082	三洋2	122	NEC2
032	松下2	091	アイワ1	131	富士通ゼネラル
033	松下3	092	アイワ2	141	フィリップス1
041	東芝	093	アイワ3	142	フィリップス2
051	日立1	101	シャープ1	151	LG
052	日立2	102	シャープ2		
053	日立3	103	シャープ3		
061	三菱1	111	フナイ1		
062	三菱2	112	フナイ2		

## テレビメーカー設定のしかた

**1** テレビ操作部の電源(⏻)を押したまま、上の「テレビメーカー番号表」から設定したいメーカーの番号(3桁の数字)を選び、数字ボタンを押す

<例>「シャープ1」に設定するとき(メーカー番号:101)

電源(⏻) + ① → ⑩<sup>0</sup> → ①

## 2 操作できるか確認する

- リモコンをテレビに向けます。

電源(⏻) ..... テレビ電源の入/スタンバイ

入力切換(⏮) ..... テレビの入力切換え

消音(🔇) ..... テレビの消音

チャンネル(↑/↓) ..... テレビの選局

音量(+/-) ..... テレビの音量

### おしらせ

- テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- リモコンの乾電池を入れ替えたときは…メーカーの設定は「パイオニア」に戻ります。再度メーカーを設定してください。



- 本機のリモコンは、メーカー11社のホームターミナルのリモコンコードを記憶しています。ご使用の前にメーカーを指定しておけば、お手持ちのホームターミナルを操作することができます。
- 工場出荷時は「パイオニア」に設定されています。

### ホームターミナルメーカー番号表

番号	メーカー	番号	メーカー
301	パイオニア	361	シンクレイヤ(愛知電子)
311	松下1	371	住友電工1
312	松下2	372	住友電工2
321	東芝	373	住友電工3
331	NEC	381	BNMUX
341	富士通ゼネラル	391	DXアンテナ
351	富士通	401	SA

## ホームターミナルのメーカー設定

1 ホームターミナル操作部の電源<sup>電源</sup>を押したまま、上の「ホームターミナルメーカー番号表」から設定したいメーカーの番号(3桁の数字)を選び、数字ボタンを押す

<例> 「パイオニア」に設定するとき  
(メーカー番号: 301)

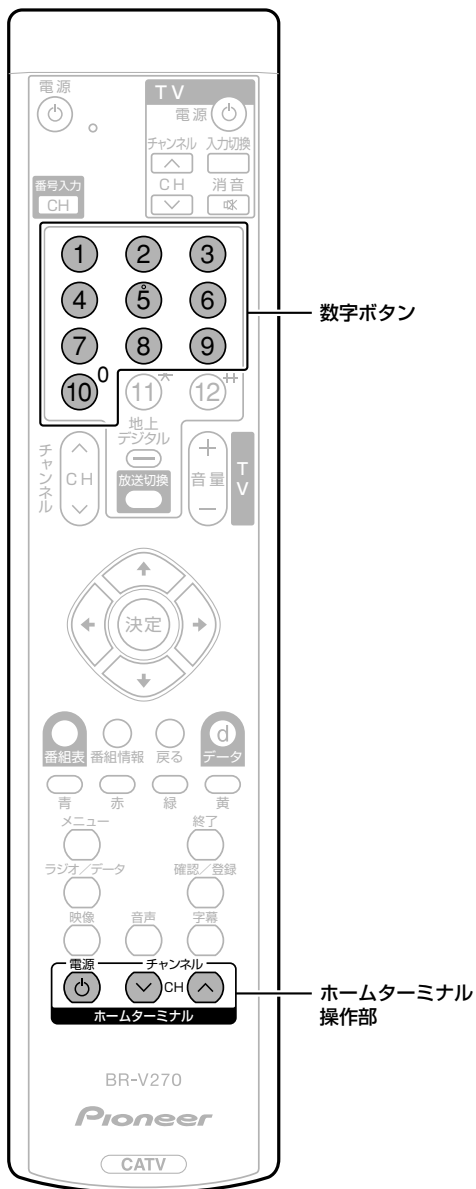
電源 + 3 → 10<sup>0</sup> → 1

2 操作できるか確認する

- リモコンをホームターミナルに向けます。

電源 ..... ホームターミナルの電源の入/スタンバイ

チャンネル ..... ホームターミナルの選局

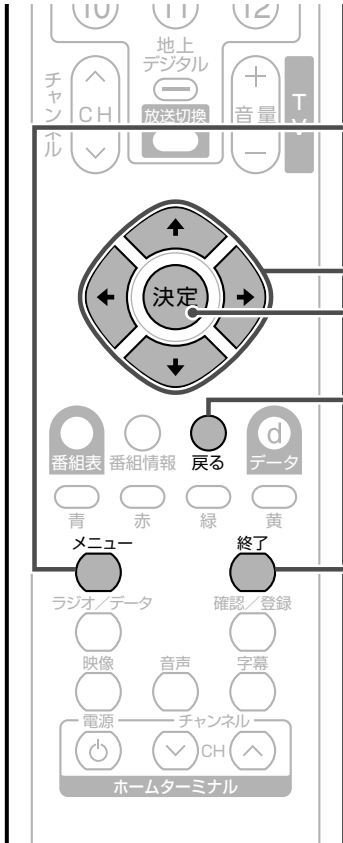


- ホームターミナルの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- リモコンの乾電池を入れ替えたときは…  
メーカーの設定は「パイオニア」に戻りますので、再設定してください。

# メニューについて

## 基本操作

### ▼リモコン



### メニュー操作に使うリモコンボタン

#### メニューボタン

- メニュー画面の表示を入/切します。

#### カーソルボタン (上・下・左・右)

- 上下左右方向にカーソルを移動し、項目を選択します。

#### 決定ボタン

- 先に進みます。
- 選んでいる項目を確定します。

#### 戻るボタン

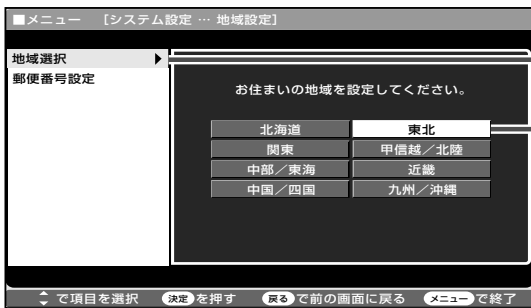
- 1つ前の画面に戻ります。

#### 終了ボタン

- メニューの操作が分からなくなったときなど、操作をいったん終了したいときに使うと便利です。
- メニュー表示を終了するとき、メニューボタンと同じように使えます。

## メニュー画面の見かた

### ▼メニュー画面表示例



#### 黄色で表示されているところ

- いまカーソルのある項目です。
- 決定ボタンを押すと、選ばれている項目を確定したり、設定画面を表示したりできます。

#### 白で表示されている項目

- 現在の設定です。

#### 操作ガイダンス

- リモコンボタンの使いかたの説明です。

### メニュー画面の表示時間について

- メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。



- 本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。

## メニューで設定できる項目

- 👁️ 番組視聴設定
- 📄 システム設定
- 🔌 外部機器設定
- 📧 お知らせ

字幕表示設定	54ページ
チャンネル表示設定	48ページ
画面表示設定	53ページ
暗証番号設定	55ページ
視聴年齢制限設定	58ページ
PPV設定	59ページ

映像設定	49・93ページ
デジタル音声設定	80ページ
ダウンロード設定	69ページ
チャンネル設定	107ページ
周波数設定	95ページ
通信設定	97ページ
地域設定	104ページ
システム動作テスト	72ページ

VTR連動録画設定	76ページ
-----------	-------

受信メッセージ一覧	63ページ
ボード	64ページ
受信機レポート	66ページ
ICカード番号表示	67ページ
PPV購入履歴	68ページ

# メモ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

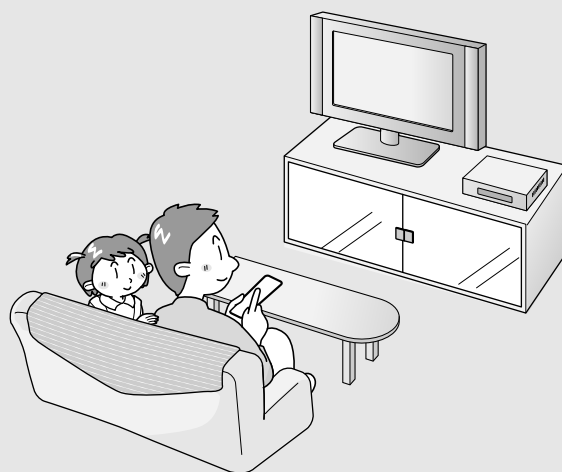
---

---

---

# デジタル放送を楽しむ

●この章では、デジタル放送の番組の選びかたや番組予約のしかたなど、デジタル放送を楽しくご覧いただくためのいろいろな機能と操作方法について説明しています。



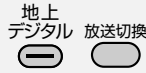
<b>デジタル放送の番組を選ぶ</b> .....	<b>22</b>	<b>放送視聴のためのいろいろな設定</b> .....	<b>48</b>
放送サービス・メディア・番組の選択手順.....	22	チャンネル表示のしかたを選ぶ.....	48
数字ボタンで選ぶ.....	23	録画画面サイズの設定.....	49
チャンネル番号入力で選ぶ.....	24	録画画面表示の設定.....	50
チャンネル(△順/V逆)ボタンで選ぶ.....	25	好みのチャンネルを登録する.....	51
<b>視聴中の番組の情報を見る</b> .....	<b>26</b>	電子番組表やメニューを半透明で表示する.....	53
番組情報を表示する.....	26	字幕表示の設定.....	54
<b>テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する</b> ....	<b>27</b>	<b>安心して使うための設定</b> .....	<b>55</b>
連動データ放送を見る.....	27	暗証番号を設定する.....	55
<b>映像・音声の切り換えかた</b> .....	<b>28</b>	視聴年齢制限を設定する.....	58
映像を切り換える.....	28	PPV制限を設定する.....	59
音声を切り換える.....	28	購入金額制限を設定する.....	61
<b>数字ボタンに登録されているチャンネルを確認する</b> ...	<b>29</b>	<b>お知らせを見る</b> .....	<b>63</b>
<b>電子番組表(EPG)の使いかた</b> .....	<b>31</b>	受信メッセージを見る.....	63
<b>電子番組表(EPG)で選ぶ</b> .....	<b>32</b>	ボードを表示して情報を見る.....	64
見たい番組を探す.....	32	受信機レポートを見る.....	66
アイコン一覧.....	32	B-CAS/C-CASカード番号を見る.....	67
ジャンルで番組を探す.....	33	PPV購入履歴を見る.....	68
日時を指定して番組を探す.....	34	<b>ダウンロードを行う</b> .....	<b>69</b>
番組の内容を確認する.....	35	ダウンロードの方法.....	69
<b>電子番組表(EPG)から番組を予約する</b> .....	<b>36</b>	<b>システム動作テストを行う</b> .....	<b>72</b>
視聴予約か録画予約かを選ぶ.....	37		
視聴予約.....	38		
録画予約.....	39		
予約の確認・取消し・変更.....	45		

# デジタル放送の番組を選ぶ

## 放送サービス・メディア・番組の選択手順

### 1 放送サービスを選ぶ

●6種類の放送サービスから選びます。



#### ●地上デジタル放送

- BSデジタル放送
- CS1
- CS2
- 地上デジタル放送
- JC-HITS放送
- CATV放送 (デジタル)

### 2 メディアを選ぶ

●3種類の放送から選びます。



- テレビ放送
- ラジオ放送
- データ放送

### 3 チャンネルを選ぶ

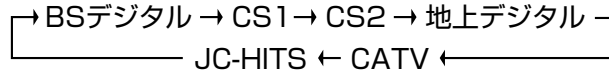
●3種類の選局方法があります。  
(23～25ページをご覧ください。)

- 数字ボタンで選ぶ
- チャンネル番号入力で選ぶ  
(※手順2は不要です。)
- チャンネル(∧順/∨逆)ボタンで選ぶ

## 操作のしかた

### 1 地上デジタル または 放送切換 を押し、視聴したい放送サービスを選ぶ

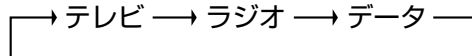
●放送切換ボタンは押すたびに、つぎのように切り換わります。



●ご加入のケーブルテレビ局によっては、受信できない放送サービスもあります。

### 2 ラジオ/データ を押し、視聴したいメディアを選ぶ

●ボタンを押すたびに、つぎのように切り換わります。

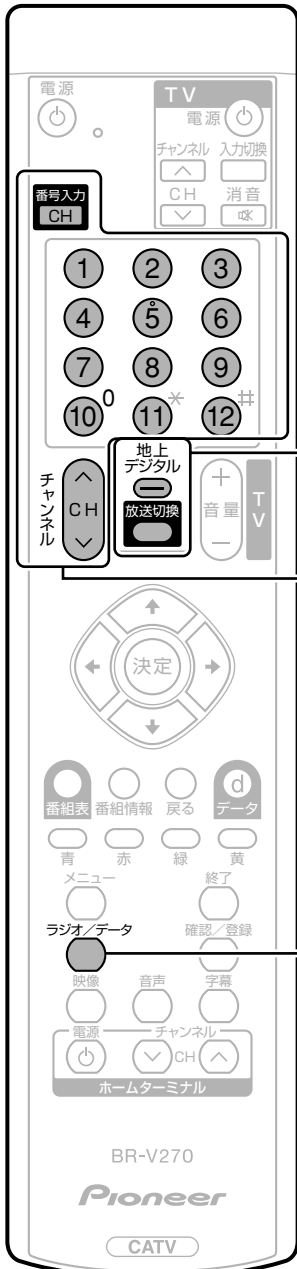


- チャンネル番号入力で選ぶときは、この手順は必要ありません。
- 放送サービスによっては、ラジオ/データ放送がありません。

### 3 視聴したいチャンネルを選ぶ

●チャンネルの選局方法には、つぎの3種類があります。各ページをご覧ください。

- 数字ボタンで選ぶ…………… 23ページ
- チャンネル番号入力で選ぶ…………… 24ページ
- チャンネル(∧順/∨逆)ボタンで選ぶ…………… 25ページ

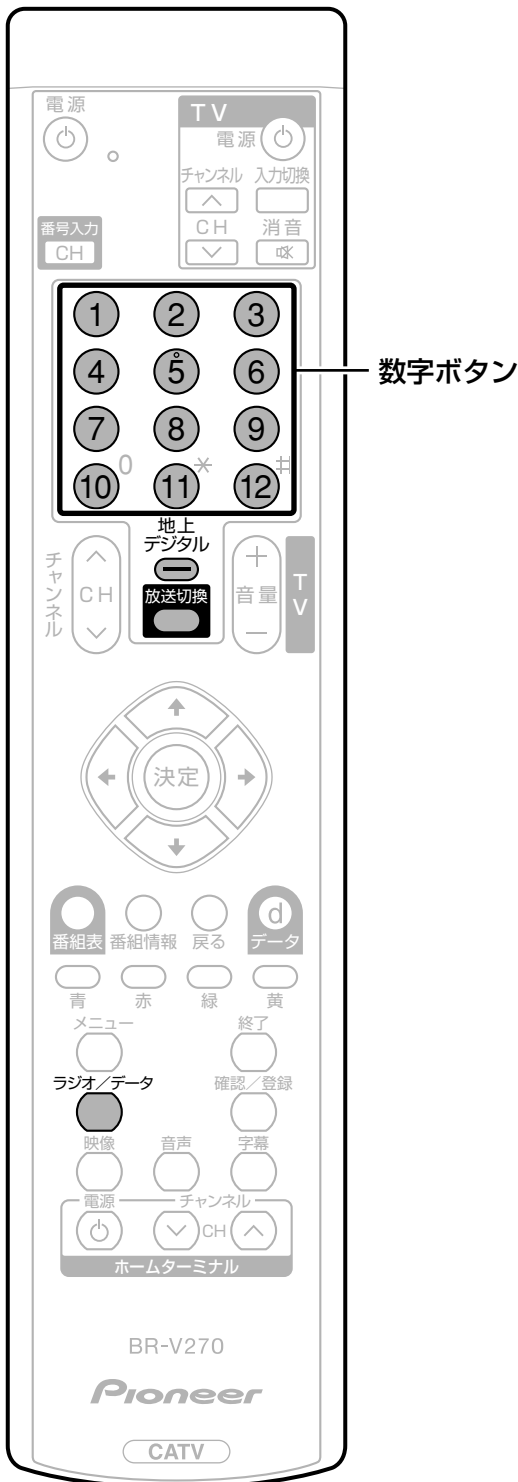


### 電子番組表(EPG)を使って番組を選ぶこともできます

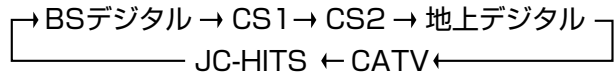
●上記手順1～2の後に電子番組表を表示して、放送中の番組を選びます。電子番組表(EPG)の表示のしかた、機能、操作方法については、31・32ページをご覧ください。

## 数字ボタンで選ぶ

- リモコンの数字ボタンには、各放送局のチャンネルが登録(設定)されており、ワンタッチ選局できます。また、確認/登録ボタンを押すと、数字ボタンに登録されている放送局の一覧が画面に表示されます。(30・140ページ参照)



- # 1
- 地上デジタル または 放送切換 を押し、放送サービスを選ぶ  
 ● 放送切換ボタンは押すたびに、つぎのように切り換わります。



- # 2
- [例] BSデジタル放送のテレビ放送「NHK BS1」を選ぶとき

- ① ラジオ/データ をくり返し押し、テレビを選ぶ
- ② 数字ボタン①を押す



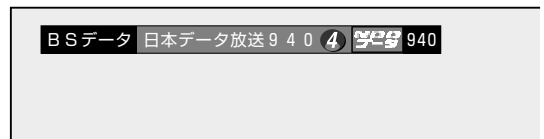
- [例] BSデジタル放送のラジオ放送「BS-iラジオ」を選ぶとき

- ① ラジオ/データ をくり返し押し、ラジオを選ぶ
- ② 数字ボタン⑦を押す



- [例] BSデジタル放送のデータ放送「日本データ放送」を選ぶとき

- ① ラジオ/データ をくり返し押し、データを選ぶ
- ② 数字ボタン④を押す

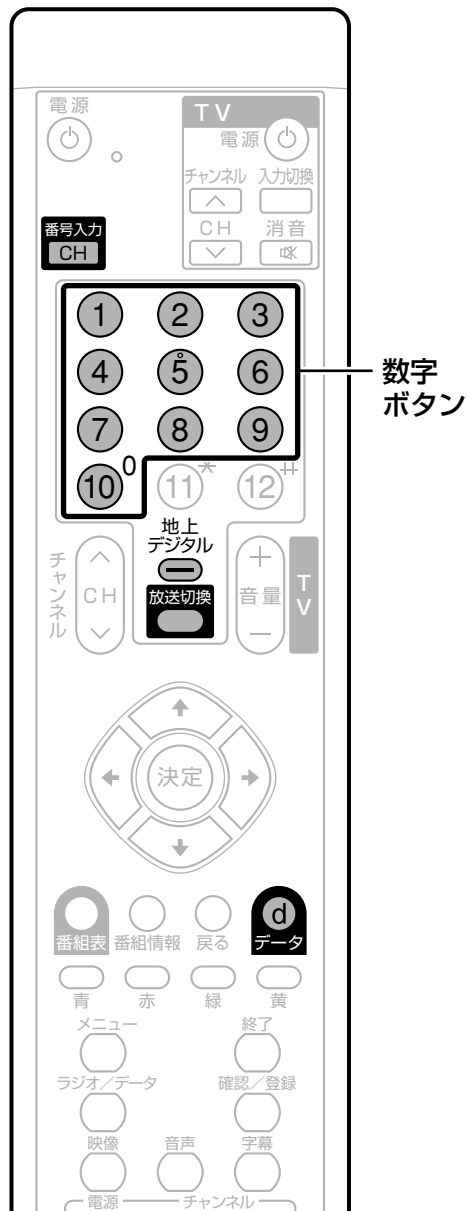


- データ放送の使いかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的にはカーソルボタン、決定ボタン、カラーボタンなどで操作します。

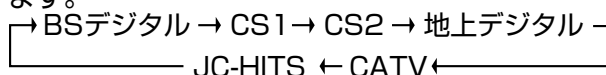
# デジタル放送の番組を選ぶ(つづき)

## チャンネル番号入力 で選ぶ

- 視聴したい番組の3桁チャンネル番号を入力して選局できます。  
チャンネル番号表(30ページ)を参照してください。



1 <sup>地上デジタル</sup> または <sup>放送切換</sup> を押し、放送サービスを選ぶ  
● 放送切換ボタンは押すたびに、つぎのように切り換わります。



2 [例] BSデジタル放送の161チャンネル(BS-i)を選ぶとき

① **番号入力 CH** を押す

- 画面左上にチャンネル番号入力欄(3桁)が表示されます。



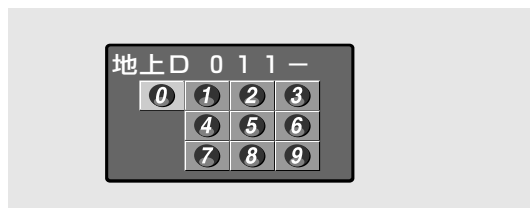
② **数字ボタン 1 6 1** を押す



- 間違った番号を入力した場合は、再度番号入力ボタンを押すと、入力した番号がクリアされます。

## 重複したチャンネルの枝番を選んで選局する (地上デジタル放送の場合)

- 3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)の選択画面が表示されます。



数字ボタン(1~10/0)で4桁めの番号を入力し、選局する

おしらせ

つぎの操作手順でも選局できます

- ① 番号入力ボタンを押す
- ② 地上デジタル/放送切換ボタンで放送サービスを切り換える
- ③ 数字ボタンで3桁チャンネル番号を入力する



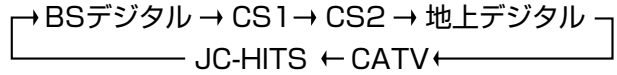
## チャンネル(▲順/V逆) ボタンで選ぶ

- チャンネル(▲順/V逆)ボタンを押すたびに、視聴中の放送サービス・メディア内でチャンネルを順方向・逆方向に選局できます。



1 **地上デジタル または 放送切換** を押し、**放送サービスを選ぶ**

- 放送切換ボタンは押すたびに、つぎのように切り換わります。



2 **ラジオ/データ** をくり返し押し、**メディア(テレビ/ラジオ/データ)を選ぶ**

3 **チャンネル CH** を押す

- 視聴したい番組が表示されるまで、チャンネル(▲順/V逆)ボタンを押してください。

デジタル放送を楽しむ

デジタル放送の番組を選ぶ(つづき)

# 視聴中の番組の情報を見る

## 番組情報を表示する

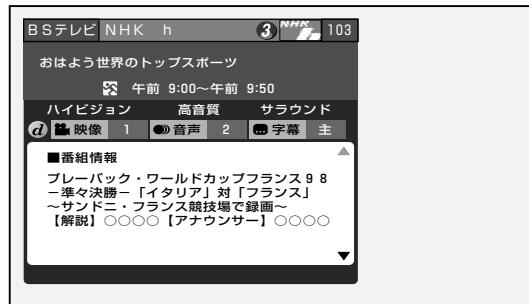
■ 番組視聴中に番組情報ボタンを押すと、画面に番組情報が表示されます。



 を押し、番組情報を表示する

番組情報

(番組情報の画面例)



- 表示内右側に▲▼マークがある場合は、上下カーソルボタンで情報内容の送り、戻しができます。
- 番組情報表示を消すときは、もう一度番組情報ボタンを押します。

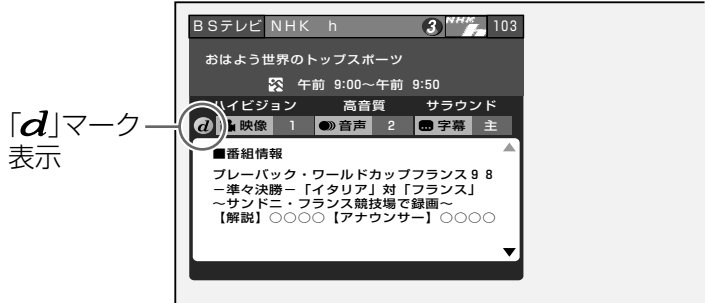
# テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する

## 連動データ放送を見る

■ テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、番組情報ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「**d**」マークが表示されます。(放送局によっては表示されない場合があります。)



**1**  を押し、チャンネル表示内の「**d**」マーク表示を確認する



「**d**」マーク表示

**2**  を押す

● 連動データ放送の画面になります。



(連動データ放送の画面例)

● テレビ放送に戻すときは、もう一度データ(d)ボタンを押します。



- 「**d**」マークが表示されていても、データ(d)ボタンを押したとき、連動データ放送に切り換わらない番組もあります。
- 電源を入れた直後やチャンネル切換えをした直後は、データ(d)ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、テレビ放送受信後しばらく(約20秒)待ってから操作してください。(表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。)

デジタル放送を楽しむ

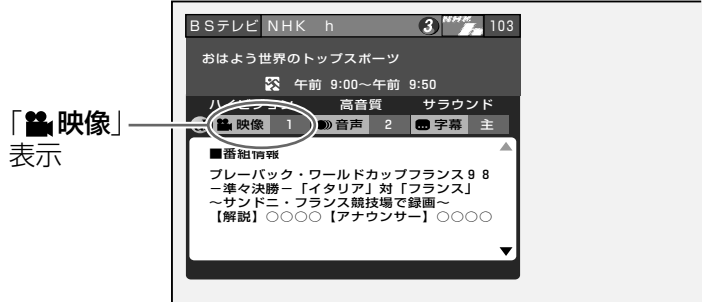
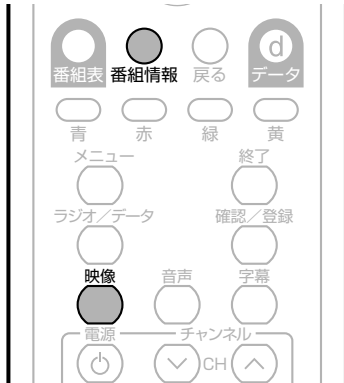
テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する  
視聴中の番組の情報を見る

# 映像・音声の切り換えかた

複数の映像や音声がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しむことができます。

## 映像を切り換える

- 複数の映像がある番組をご覧のとき、番組情報ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「映像」が表示されます。



### 映像を押して、映像を切り換える

- ボタンを押すたびに映像が切り換わり、画面右上に映像表示が出来ます。

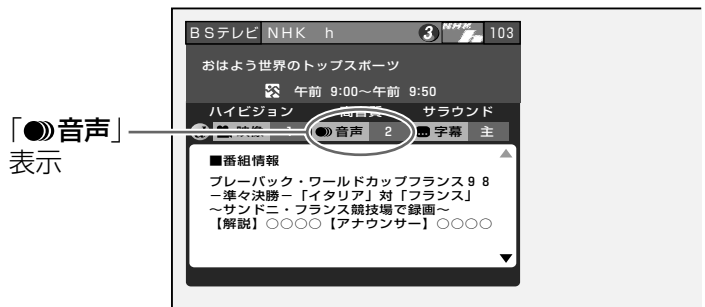
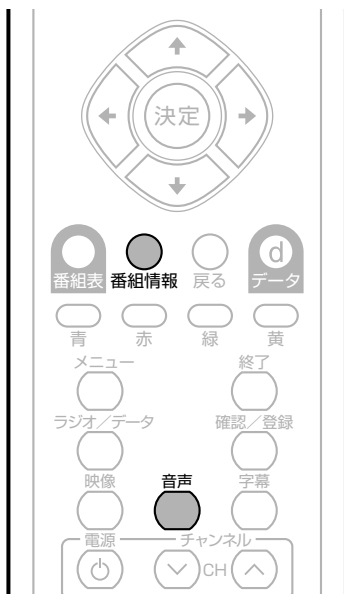
(画面例)



※番組によって映像の数は異なります。

## 音声を切り換える

- 複数の音声がある番組をご覧のとき、番組情報ボタンを押すと、チャンネル表示の中に「音声」が表示されます。



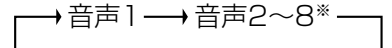
### 音声を押して、音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、画面右上に音声表示が出来ます。

(画面例)

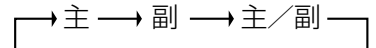


#### マルチ音声番組のとき



※番組によって音声の数は異なります。

#### 二重音声番組のとき



- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声を選択されます。
- 二重音声やマルチ音声のときの言語表記は、放送に入っているコードによる表示であり、必ずしも表記どおりではないことがあります。
- 録画予約時に「詳細を設定する」を選択していない場合、二重音声の場合は直前に視聴した音声で録画します。その他の場合は、「映像1」「音声1」で録画します。

# 数字ボタンに登録されているチャンネルを確認する

■ワンタッチ選局に使う数字ボタン(1~12)に現在登録されているチャンネルを確認することができます。



数字ボタン

## 放送を視聴中に を押す

●登録されているチャンネル内容の一覧が表示されます。

〈例〉BSデジタル放送の、テレビ放送の一覧



選ばれている放送サービスとメディア

登録されている数字ボタンの番号

登録されているチャンネルロゴ

登録されているチャンネル番号

●確認後、画面表示を消すには、確認/登録ボタンか終了ボタンを押します。



- 各放送のチャンネル確認/登録画面は、それぞれ放送を視聴しているときに確認/登録ボタンを押すと表示されます。
- チャンネル確認/登録画面を表示中に、地上デジタルボタン、放送切換ボタンまたはラジオ/データボタンを押すと、放送サービス・メディアが切り換わり、そのチャンネル確認/登録画面が表示されます。

デジタル放送を楽しむ

数字ボタンに登録されているチャンネルを確認する  
映像・音声の切り換えかた

# 数字ボタンに登録されているチャンネルを確認する(つづき)

## 工場出荷時に設定されているBS・110度CSチャンネル一覧

### BS(BSデジタル放送)チャンネル

数字ボタン	テレビ		ラジオ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
①	NHK BS1	101	BSC	300	メガポート放送	900
②	NHK BS2	102	ミュージックバード	316	ウェザーニュース	910
③	NHK ハイビジョン	103	JFN衛星放送	320	デジキャス933	933
④	BS 日テレ	141	WINJ	333	日本データ放送	940
⑤	BS 朝日	151	BS 日テレラジオ	444	BS955	955
⑥	BS-i	161	BSAラジオ	455	TiVi! 963	963
⑦	BS ジャパン	171	BS-iラジオ	461	知求チャンネル	999
⑧	BS フジ	181	BS ジャパンラジオ	471	—	—
⑨	WOWOW	191	LFX488	488	—	—
⑩	スターチャンネル	200	BS QR489	489	—	—
⑪	—	—	WOWOW WAVE1	491	—	—
⑫	—	—	—	—	—	—

### CS1(スカパー！110P)チャンネル

数字ボタン	テレビ		ラジオ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
①	スカパー110メイト	001	サウンドスケープテリア	700	—	010
②	G+SPORTS&NEWS	004	ヒーリングテリア	701	おー当たりch	900
③	NNN24	005	ライトクラシックテリア	702	お！宝ch	901
④	パンチクラブ	006	スクリーンテリア	703	CS教育テレビ	902
⑤	エコミュージックTV	007	ストリング・アンサンブルテリア	704	ゲーちゃん	909
⑥	ミュージックジャパンTVプラス	008	カフェ・ミュージックテリア	705	ハローTivi	963
⑦	〇〇九ちゃん	009	スウィングテリア	706	スポーツTivi	966
⑧	ep 055チャンネル	055	フュージョンテリア	707	ニュースTivi	967
⑨	WOWOW PPV1	091	カントリー&ウェスタンテリア	708	SHOP&TV5(フランス)	998
⑩	WOWOW PPV2	092	ラテン&ブラジリアンテリア	709	生活スタイルTV	999
⑪	WOWOW PPV3	093	ボーダーレス・ミュージックテリア	710	—	—
⑫	WOWOW PPV4	094	R&B・ソウルテリア	711	—	—

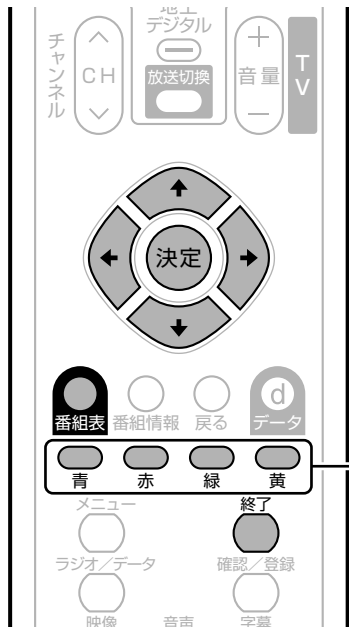
### CS2(スカパー！110S)チャンネル

数字ボタン	テレビ		ラジオ		データ	
	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号	チャンネル名	チャンネル番号
①	スカパー110プロモ	100	—	—	ワンテンポータル	110
②	C-TBSウェルカムチャンネル	160	—	—	CS映画	123
③	ショップチャンネル	177	—	—	—	170
④	フジテレビ739	182	—	—	宝塚プロモチャンネル	190
⑤	AQステーション	194	—	—	朝日 囲碁将棋データ	217
⑥	ザ・ゴルフチャンネル	211	—	—	—	—
⑦	日本映画専用チャンネル	220	—	—	—	—
⑧	スーパーチャンネル	230	—	—	—	—
⑨	AXN	234	—	—	—	—
⑩	アクティブ！スポーツチャンネル	250	—	—	—	—
⑪	TAKARAZUKA SKYSTAGE	290	—	—	—	—
⑫	—	—	—	—	—	—

※上記チャンネルプランは2004年4月現在のものです、変更されることもあります。

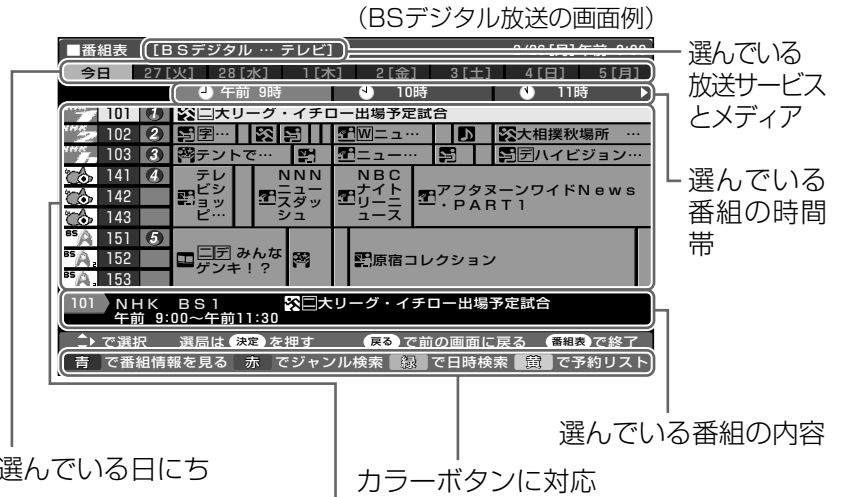
# 電子番組表(EPG)の使いかた

■ 見たい番組を探したり、番組情報を見たり、番組を予約したりするのに、この電子番組表を使います。



## 1 デジタル放送を視聴中に を押す

電子番組表 (EPG) 画面が表示されます。



### 基本

- 現在カーソルのあるところが黄色で表示されます。
- 縦方向にカーソルを動かすときは、上下カーソルボタンを使います。
- 横方向にカーソルを動かすときは、左右カーソルボタンを使います。

### 電子番組表の切り換えかた

- 電子番組表(EPG)を表示しているときに地上デジタルボタン、放送切換ボタン、ラジオ/データボタンを押すと、他の放送サービスやメディアの番組表に切り換えることができます。

### カラーボタンについて

- カラーボタンの機能は、表示されている画面によって変わります。画面の表示内容を見てボタンを使い分けてください。
- 画面上に機能表示がないカラーボタンは、押ししても動きません。

### 地上デジタル放送の電子番組表について

- 地上デジタル放送の電子番組表(EPG)の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。(118ページ参照)

### おしらせ

- 本書ではおもに、BSデジタル放送の電子番組表の画面例を掲載しています。

## 2 で番組を選び、 を押す

放送中の番組を選んだとき ⇨ 選んだ番組が選局されます。

未放送の番組を選んだとき ⇨ 予約選択画面になります。(37ページ参照)

電子番組表(EPG)画面を消すときは

または を押します。

### カラーボタンの機能について

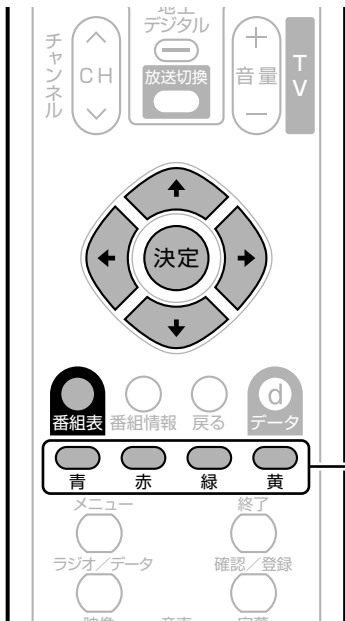
- (番組情報を見る)  
番組情報が表示されます。
- (ジャンル検索)  
ニュース・報道、映画、音楽、バラエティーなど、番組をジャンル別に探すことができます。
- (日時検索)  
日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探すことができます。
- (予約リスト)  
予約した番組を一覧表示することができます。予約リストは予約の取消しや変更に使います。

デジタル放送を楽しむ

電子番組表(EPG)の使いかた  
数字ボタンに登録されているチャンネルを確認する(つづき)

# 電子番組表(EPG)で選ぶ

## 見たい番組を探す

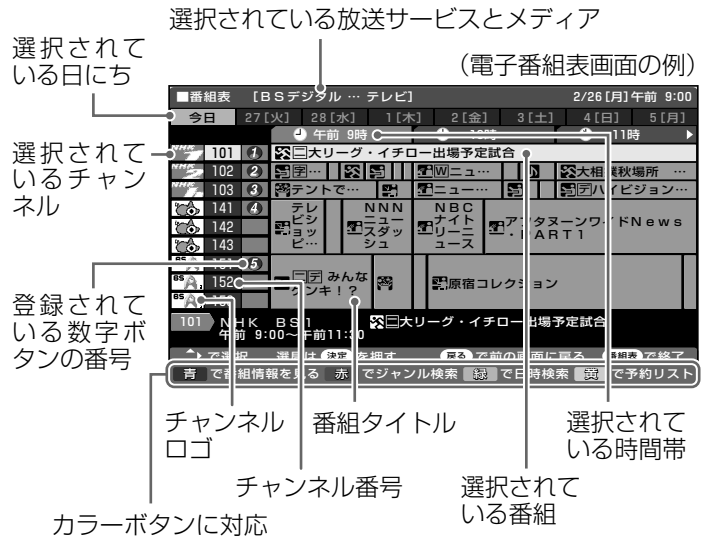


カラーボタン

### 電子番組表の表示内容

- テレビ放送……8日分
  - ラジオ放送……3日分
  - データ放送……最低1日分
- ※ 電源を入れてからすぐに番組を選んだときは、表示されるまでに時間のかかる場合があります。

## 1 番組表を押し、電子番組表(EPG)を表示する



## 2 見たい番組を [↑] [↓] [←] [→] で選び、決定を押す

放送中の番組を選んだとき  
⇒ 選んだ番組が選局されます。

未放送の番組を選んだとき  
⇒ 予約選択画面になります。(37ページ参照)

## アイコン一覧

■ 電子番組表(EPG)や予約リストなどには、いろいろなアイコン(絵記号)が使われています。各アイコンの意味はつぎのとおりです。

### 番組情報を示すアイコン

アイコン	内容
	視聴予約している番組
	録画予約(ビデオ連動予約)している番組
	有料放送、またはPPV(ペイパービュー)番組
	録画禁止の番組
	「1回だけ録画可能」の番組

### ジャンルを示すアイコン

アイコン	ジャンル	アイコン	ジャンル
	ニュース/報道		映画
	スポーツ		アニメ/特撮
	情報/ワイドショー		ドキュメンタリー/教養
	ドラマ		劇場/公演
	音楽		趣味/教育
	バラエティ		福祉



# ジャンルで番組を探す

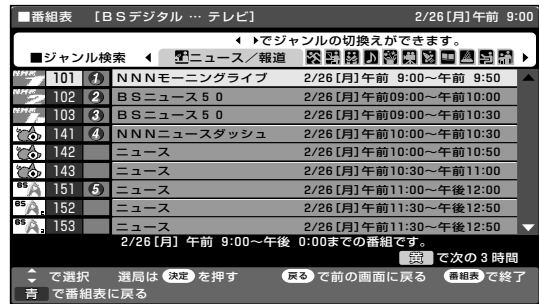
■ 番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。



- ① を押し、電子番組表を表示する
- ② (ジャンル検索) を押す

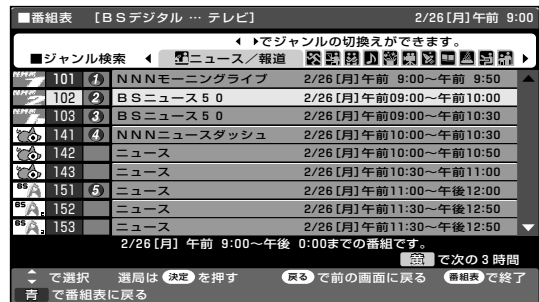


## 見たいジャンルを で選ぶ



## 見たい番組を で選び、 を押す

- 黄ボタン(次の3時間)を押すと、時間帯を3時間先に送ることができます。前の時間帯に戻るときは、緑ボタン(前の3時間)を押します。



放送中の番組を選んだとき  
⇒ 選んだ番組が選局されます。

未放送の番組を選んだとき  
⇒ 予約選択画面になります。(37ページ参照)

# 電子番組表(EPG)で選ぶ(つづき)

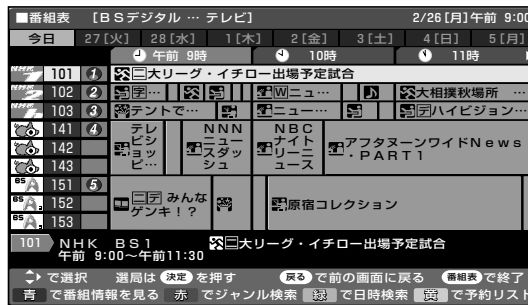
## 日時を指定して番組を探す

■ 日時と時間を指定して、電子番組表を表示させることができます。



1

- ① を押し、電子番組表を表示する
- ② (日時検索) を押す



2

- ② で日にちを選ぶ



- 日にちを選んだあとに決定ボタンか赤ボタン(実行)を押すと、選んだ日にちの電子番組表が表示されます。

3

- ① (時間を選ぶ) を押す
- ② で時間を選び、 を押す



- 指定された日時の電子番組表が表示されます。



## 番組の内容を確認する

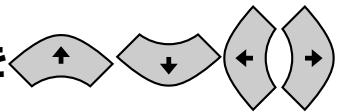
- 番組の内容を知りたいとき、電子番組表で、番組の詳しい情報を見ることができます。



## 1 番組表を押し、電子番組表を表示する



## 2 内容を確認したい番組で選ぶ



## 3 青(番組情報を見る)を押す

- 番組情報が表示されます。



- 番組情報案内にしたがって、カラーボタン、ラジオ/データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。

## 視聴中の番組の内容を見るには

- 番組情報ボタンを押してください。(26ページ参照)  
(電子番組表を表示する必要はありません。)

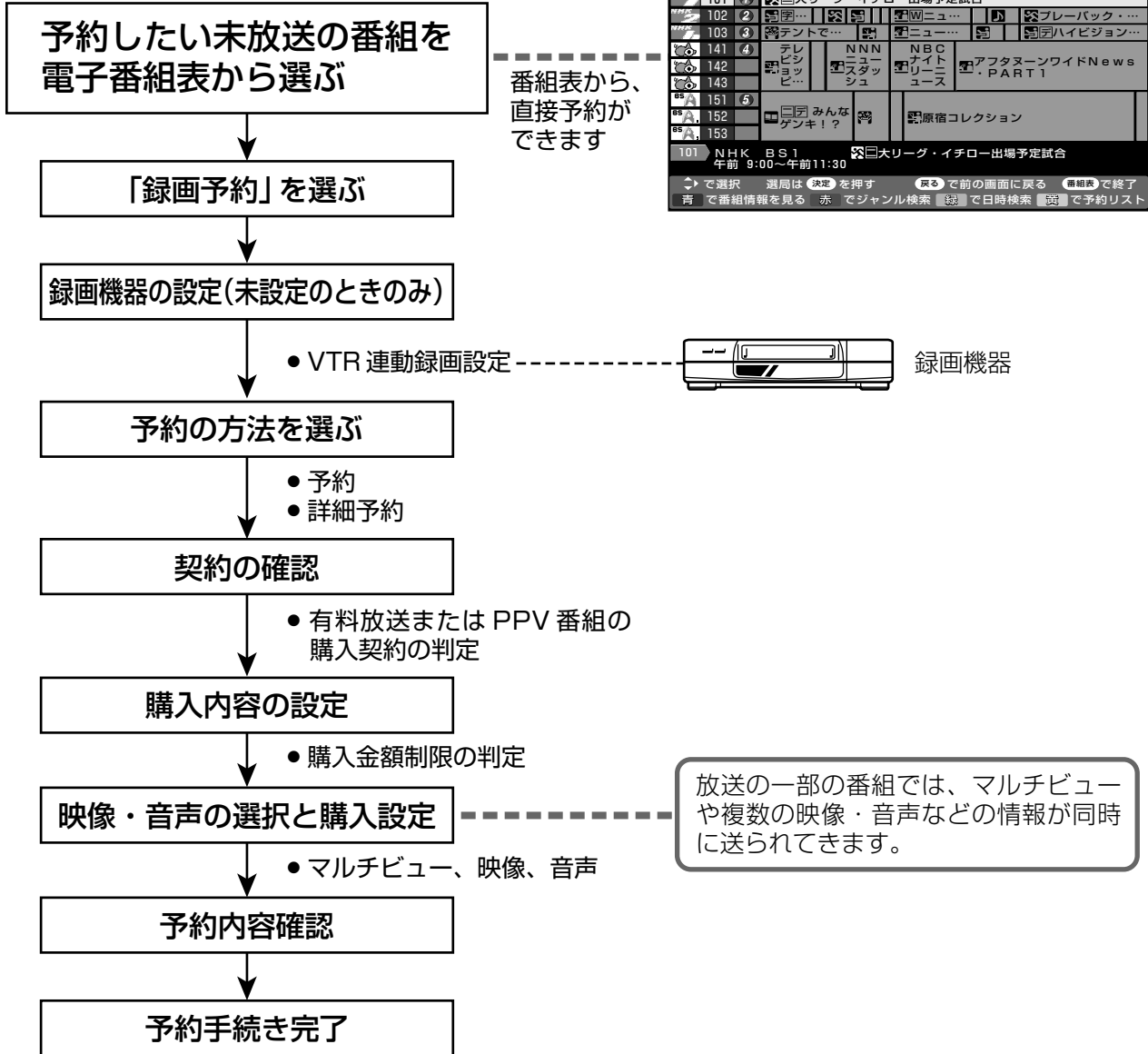
デジタル放送を楽しむ

電子番組表(EPG)で選ぶ(じじき)

# 電子番組表(EPG)から番組を予約する

- 番組を電子番組表(EPG)から予約することができます。
- 予約には「視聴予約」と「録画予約」の2種類があります。

## 番組予約(録画予約)の手順



- 録画予約を選択した場合、録画開始2分前になると本体前面のタイマー予約ランプが点滅し、電源ボタン以外のリモコン操作を受けつけなくなります。また、予約録画の実行中も電源ボタン以外のリモコン操作を受けつけません。予約録画開始の2分前から予約録画の実行中に電源ボタンを押すと、予約録画が解除されます。



- データ放送番組をVTR連動録画する場合は、メニューの「録画面面表示」を「する」に設定(50ページ参照)してください。「しない」に設定すると、VTR REC出力端子からデータ放送画面が出力されません。(映像・音声のみ出力されます。)
- 番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると、予約ができません。
- 契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

# 視聴予約か録画予約かを選ぶ

■ 電子番組表から、放送予定の番組の視聴予約、録画予約、およびPPV(ペイパービュー)番組の録画予約ができます。



## 1 番組表を押す、電子番組表を表示する



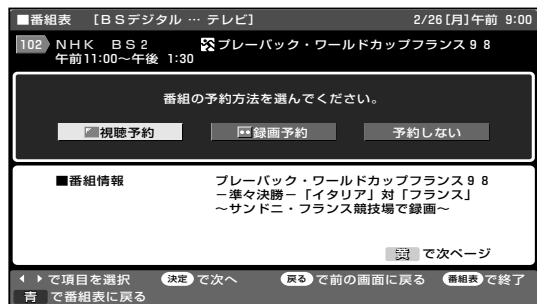
● 翌日以降の番組を予約したいときは、日時検索(34ページ)で番組表を表示させると便利です。

## 2 予約したい番組を↑↓←→で選ぶ



## 3 決定を押す

● 予約選択画面になります。



「視聴予約」…… 視聴のみの予約となります。視聴予約の手順に進みます。(38ページ)

「録画予約」…… 録画予約の手順に進みます。(39ページ)

「予約しない」… 予約をしないで番組表に戻ります。

デジタル放送を楽しむ

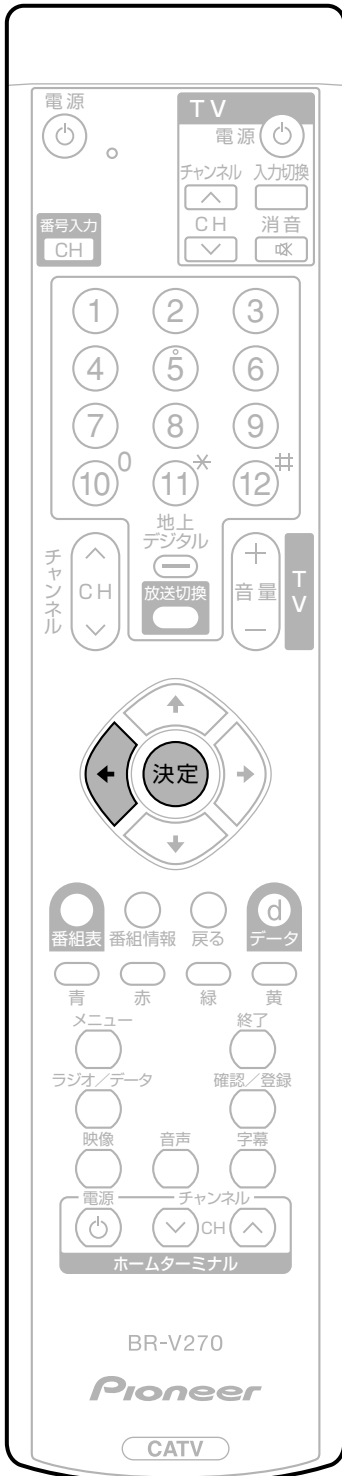
電子番組表(EPG)から番組を予約する

# 電子番組表(EPG)から番組を予約する(つづき)

## 視聴予約



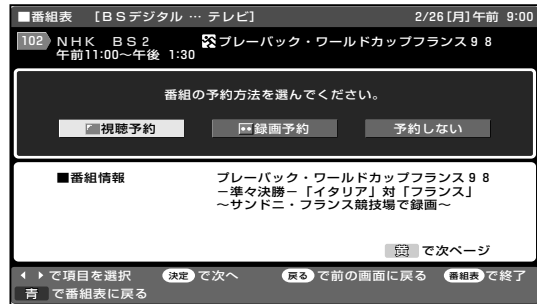
- 前に入れた予約と日時が重なっている場合は、前の予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 最大16番組まで予約できます。すでに16番組を予約していて、新たな予約をしたい場合は、予約の取消し(46ページ)が必要です。



1



で「視聴予約」を選び、**決定**を押す



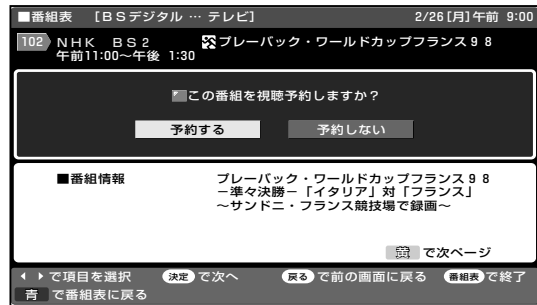
2



で「予約する」を選び、**決定**を押す

「予約する」…………… 無料放送や契約している有料放送が予約できます。

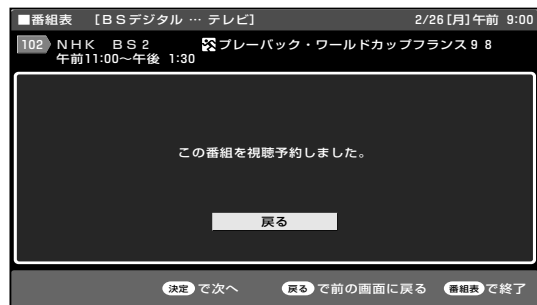
「予約しない」……… 予約をしないで番組表に戻ります。



3



「戻る」で**決定**を押す

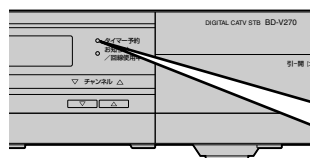


- 視聴予約が設定されました。



タイマー予約表示について

- 番組を予約すると、本体前面のタイマー予約表示が点灯します。



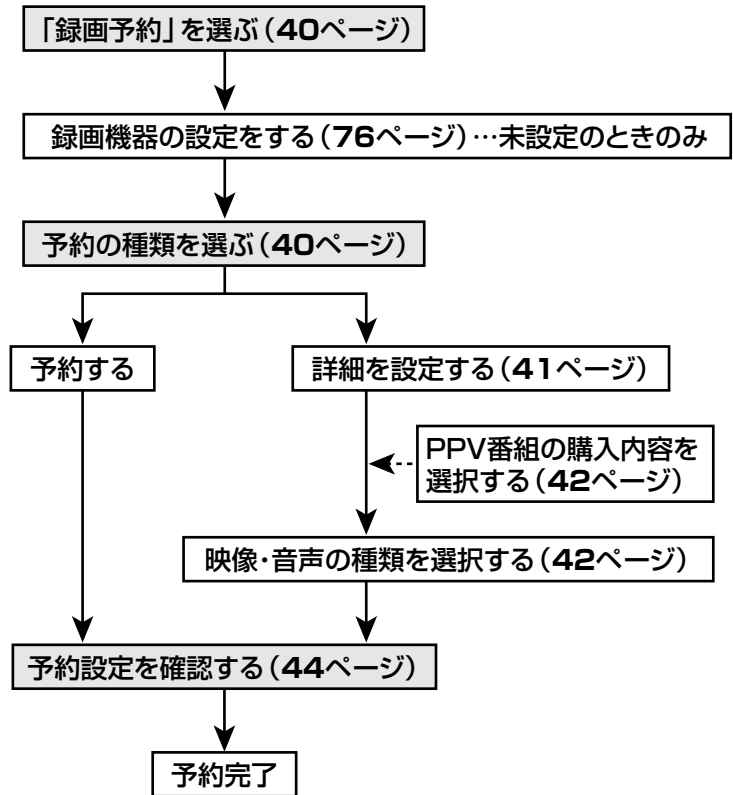
タイマー予約

## 録画予約



- 前に入れた予約と日時が重なっている場合は、前の予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 最大16番組まで予約できます。すでに16番組を予約していて、新たな予約をしたい場合は、予約の取消し(46ページ)が必要です。
- データ放送番組をVTR連動録画する場合は、メニューの「録画画面表示」を「する」に設定(50ページ参照)してください。  
「しない」に設定すると、VTR REC 出力端子からデータ放送画面が出力されません。(映像・音声のみ出力されます。)
- ラジオ放送をMDレコーダーで録音するとき、デジタル音声出力端子の設定を「PCM」にしてください。(80ページ)
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

## 録画予約の操作手順



※ 上記の操作手順は一例です。選んだ番組によっては、必要のない手順もあります。

### 視聴予約・録画予約の追従機能について

- 本機には、番組に変更があったり、イベントリレーされた場合に、自動追従する機能があります。
- ① 終了時刻が延長した場合
    - 予約した番組の終了時刻が延長した場合、予約も延長して実行します。
    - これにより、次の予約の開始時刻と重なった場合は、次の予約が解除されます。
  - ② 終了時刻が早くなった場合
    - 予約した番組の終了時刻が早くなった場合、予約も早く終了します。
  - ③ 開始時刻が遅延した場合
    - 予約した番組の開始時刻が遅延した場合、予約も遅延して実行します。(但し、放送によっては予約が実行されない場合もあります。)
    - これにより、次の予約と重なった場合は、開始時刻が遅い方の予約が解除されます。
    - また、次の予約の開始時刻と同時刻になった場合は、次の予約が解除されます。
  - ④ イベントリレーについて
    - ※ イベントリレーとは、予定された時間になっても番組が終了しない場合に、他のチャンネルで続きを放送するサービスです。イベントリレーは既存のチャンネルで放送される場合もありますが、臨時にチャンネルを増やして臨時放送として放送される場合もあります。(例えば104チャンネル：NHKの臨時放送。)
    - イベントリレー先が臨時放送の場合は、予約実行を継続します。これにより、次の予約の開始時刻と重なった場合、次の予約は解除されます。
    - イベントリレー先が既存放送の場合は、予約は当初の終了時刻通りに終了します。(イベントリレーしません。)

# 電子番組表(EPG)から番組を予約する(つづき)

■ 付属のVTRコントローラを使い、予約時間に合わせて録画機器の録画を開始・終了させ、予約したデジタル放送の番組を録画することができます。(VTR連動録画)

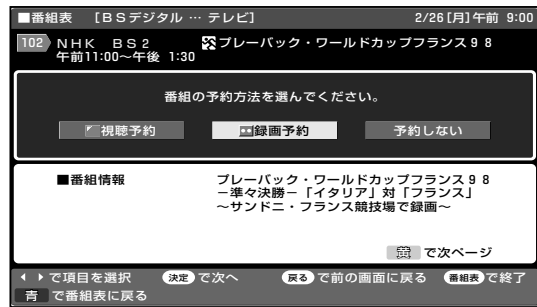


- VTR連動録画を初めて行う場合は、あらかじめ、録画機器・VTRコントローラの接続(75ページ)、およびVTR連動録画設定(76ページ)を済ませておいてください。
- VTR連動録画設定は、一度行えば、設定内容が記憶されますので、次回からは必要ありません。

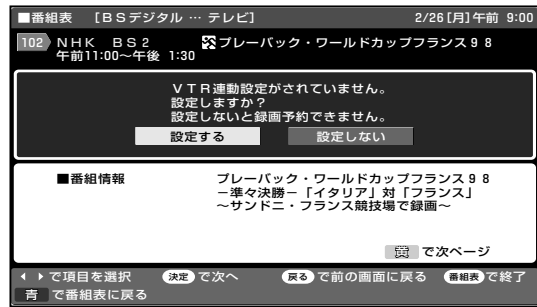


1

← → で「録画予約」を選び、決定を押す



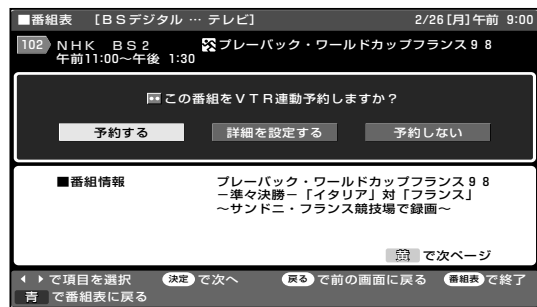
- VTR連動録画設定が済んでいるときは、手順2に進んでください。
- VTR連動録画設定が済んでいないときは、つぎの画面が表示されます。



- 「設定する」を選んで決定ボタンを押すと、VTR連動録画設定画面になります。設定を行ってください。(76ページ参照)

2

← → で予約の種類を選び、決定を押す



- 「予約する」…………… 無料放送や契約している有料放送が予約できます。
- 「詳細を設定する」… 映像・音声の詳細な予約設定ができます。視聴制限や購入金額制限の設定により、視聴や購入を制限されている番組の場合は、暗証番号入力画面が表示されます。
- 「予約しない」…………… 予約をしないで、番組表に戻ります。



## 詳細設定

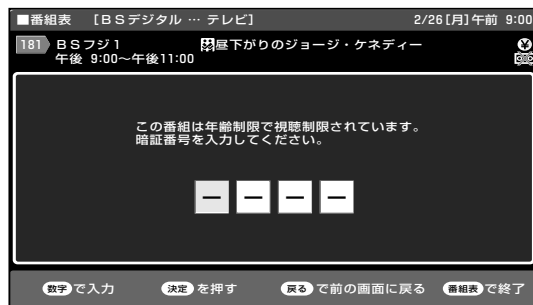
- 視聴年齢制限、カード未挿入、有料番組の契約状況が自動判定され、メッセージが表示されます。設定を済ませてから、PPV番組の購入予約ができます。



数字  
ボタン

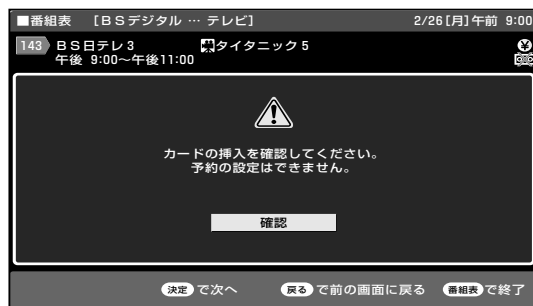
## 視聴年齢制限のある番組を予約したとき

- 暗証番号入力画面が表示されます。



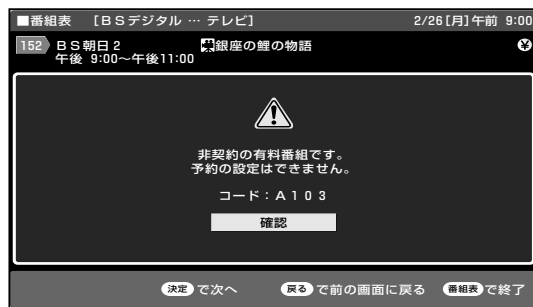
- 数字ボタン(1~10/0)で暗証番号を入力してください。(55ページ参照)

## カード未挿入で有料番組を予約したとき



- 「カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。カードを挿入してから、予約をなおしてください。

## 非契約の有料番組を予約したとき



- 「非契約の有料番組です。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。「確認」で決定ボタンを押してください。

# 電子番組表(EPG)から番組を予約する(つづき)



■ 映像・音声の種類はつぎのとおりです。それぞれ、表示のあるときのみ選択できます。

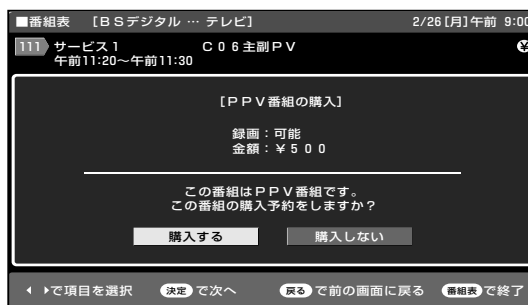
- 「マルチビュー」… いろいろな角度から見た映像
- 「映像」… 複数の映像
- 「音声」… 複数の音声
- 「二重音声」… 主音声と副音声



## PPV番組の購入(する/しない)を選択する

● PPV番組を選んでいるときのみ必要な手順です。

← → で「購入する」または「購入しない」を選び、**決定**を押す

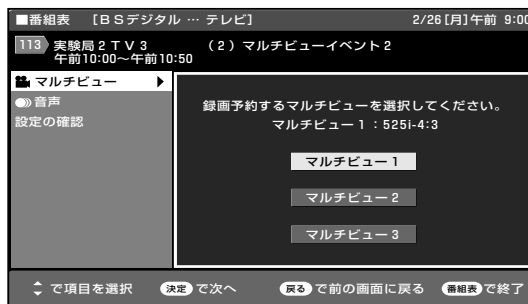


● 「購入しない」を選んだときは、番組表に戻ります。

## 映像・音声の種類を選択する

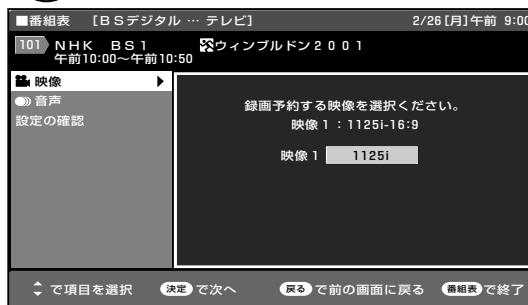
マルチビュー番組を選んでいるとき

**決定**を押してから、↑ ↓ でマルチビューの種類を選び、**決定**を押す



複数の映像がある番組を選んでいるとき

**決定**を押してから、↑ ↓ で映像を選び、**決定**を押す











● 映像の数は、番組によって異なります。

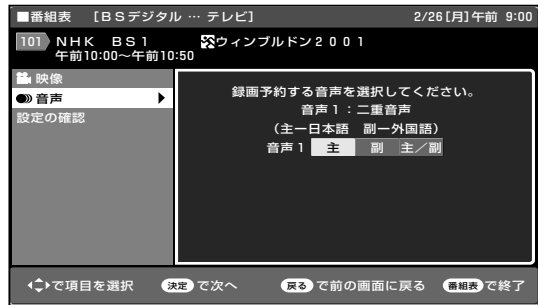
次ページへ



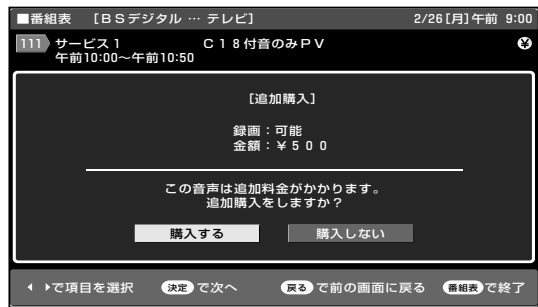
# 2

- ①   で「音声」を選び、 を押す
- ②     で音声を選び、 を押す

●音声の数は、番組によって異なります。



●映像・音声の購入に追加料金が必要なときは、追加購入のための画面が表示されます。

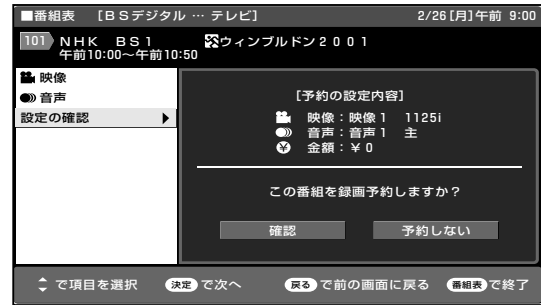



●「購入する」または「購入しない」を選び、決定ボタンを押します。

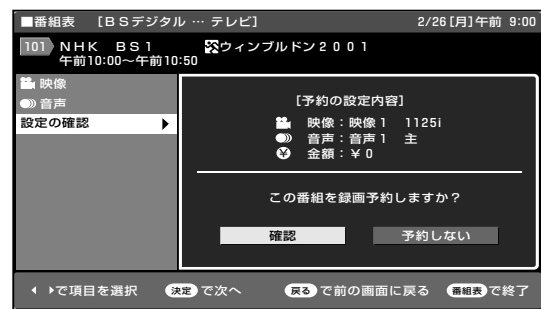
# 電子番組表(EPG)から番組を予約する(つづき)

## 予約設定を確認する

1   で「設定の確認」を選び、 を押す



2 ① 画面に表示された設定内容を確認する  
② 「確認」で  を押す

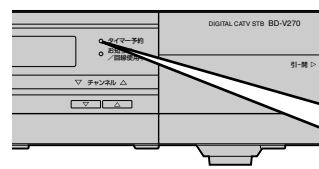



- 録画予約が設定されました。
- 「予約しない」を選んで決定ボタンを押すと、予約を中止して番組表に戻ります。



### タイマー予約表示について

- 番組を予約すると、本体前面のタイマー予約表示が点灯します。



 タイマー予約

## 予約の確認・取消し・変更

- 番組表から予約リストを表示させ、予約の確認、取消しや変更をすることができます。



## 予約を確認したいとき

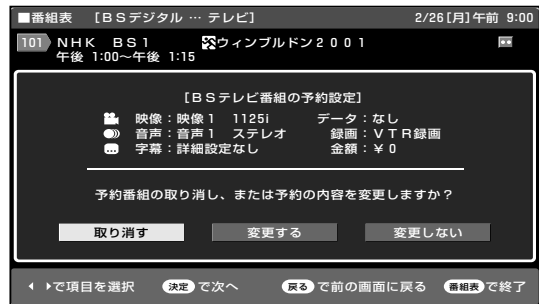
- ① を押し、電子番組表を表示する
- ② (予約リスト) を押し、予約リストを表示する



### ▼予約リストの例



- 予約リストで現在の予約内容を確認します。
- リストを上下にスクロールしたいときは、上下カーソルボタンを使います。
- 予約した番組の設定内容を確認したいときは、上下カーソルボタンで番組を選び、決定ボタンを押します。つぎのような画面が表示されます。





デジタル放送を楽しむ

電子番組表(EPG)から番組を予約する(つじき)

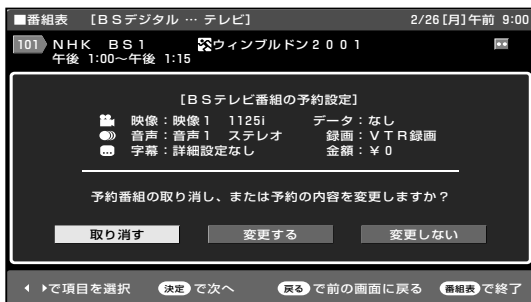
# 電子番組表(EPG)から番組を予約する(つづき)

## 予約を取り消したいとき

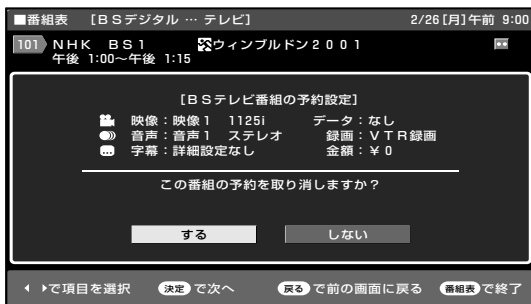
1 予約を取り消したい番組を   で  
選び、**決定**を押す



2  で「取り消す」を選び、**決定**を押す





3  で「する」を選び、**決定**を押す



実行中の予約録画を解除するには

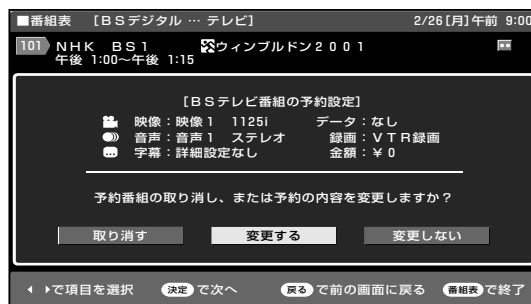
- リモコンの電源ボタンを押してください。実行中の予約録画が解除され、視聴状態になります。

## 予約を変更したいとき

1 予約を変更したい番組を   で  
選び、**決定**を押す



2   で「変更する」を選び、**決定**を押す



• 予約選択画面になります。

3 予約操作をやりなおす

• 36~44ページの操作手順をご参照ください。


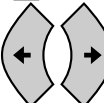




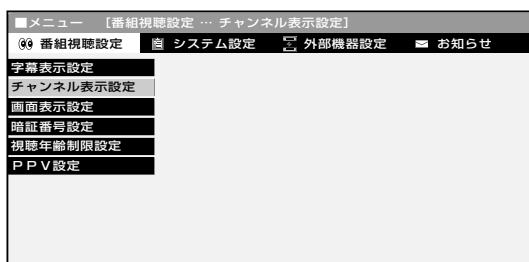
# 放送視聴のためのいろいろな設定

## チャンネル表示のしかたを選ぶ

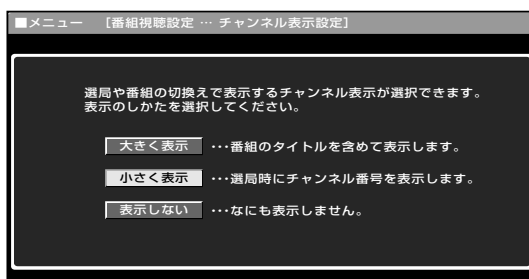
■ 番組を選んで画面を切り換えたときに、チャンネル番号や番組タイトルなどが表示されます。



- ①  を押し、メニュー画面を表示する
- ②  で「番組視聴設定」を選ぶ
- ③  で「チャンネル表示設定」を選び、 を押す



- ②  で表示のしかたを選び、 を押す



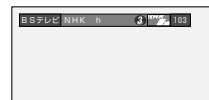
(表示例)

「大きく表示」…番組タイトル、チャンネル番号、放送時間などを表示します。



(表示例)

「小さく表示」…チャンネル番号だけを表示します。



「表示しない」…何も表示しません。




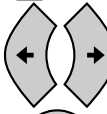


- ③  または  を押し、通常画面に戻す

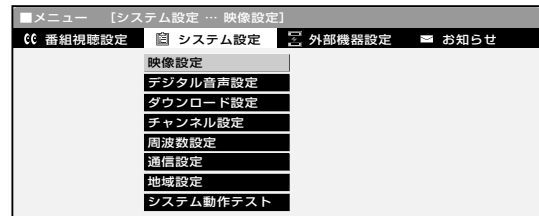


## 録画面面サイズの設定

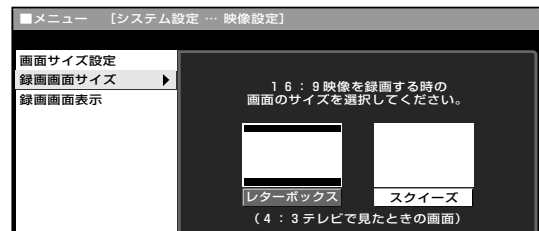
■ 本機に接続した録画用機器に16:9映像の番組を録画するときの画面サイズを選びます。

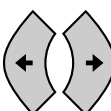



- 1  を押し、メニュー画面を表示する
- 2  で「システム設定」を選ぶ
- 3  で「映像設定」を選び、 を押す



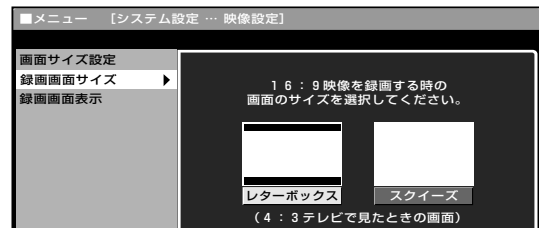
- 2  で「録画面面サイズ」を選び、 を押す



- 3  で「レターボックス」または「スクイーズ」を選び、 を押す

「レターボックス」…4:3のテレビで見たとき、画面の上下に黒い帯が入った横長の映像で表示し、オリジナルの16:9映像のまま見ることができます。

「スクイーズ」……4:3のテレビで見たとき、横方向に圧縮された縦長の映像になります。16:9のテレビで見たときは、オリジナル映像そのままのワイド映像になります。



- 4  または  を押し、通常画面に戻す

デジタル放送を楽しむ

放送視聴のためのいろいろな設定

# 放送視聴のためのいろいろな設定(つづき)

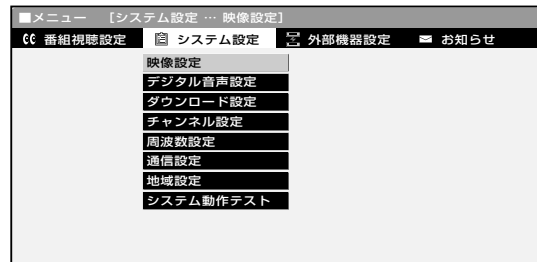
## 録画画面表示の設定

■ 本機に接続した録画用機器に録画するとき、データ放送画面、字幕などの画面表示をいっしょに録画するかしないかを選ぶことができます。



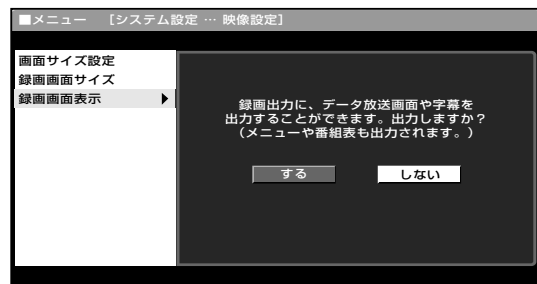
1

- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「システム設定」を選ぶ
- ③ で「映像設定」を選び、 を押す



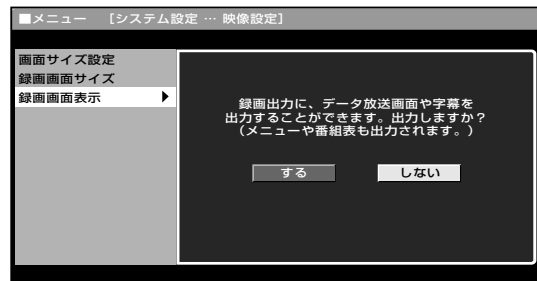
2

- ② で「録画画面表示」を選び、 を押す



3

- ③ で「する」または「しない」を選び、 を押す

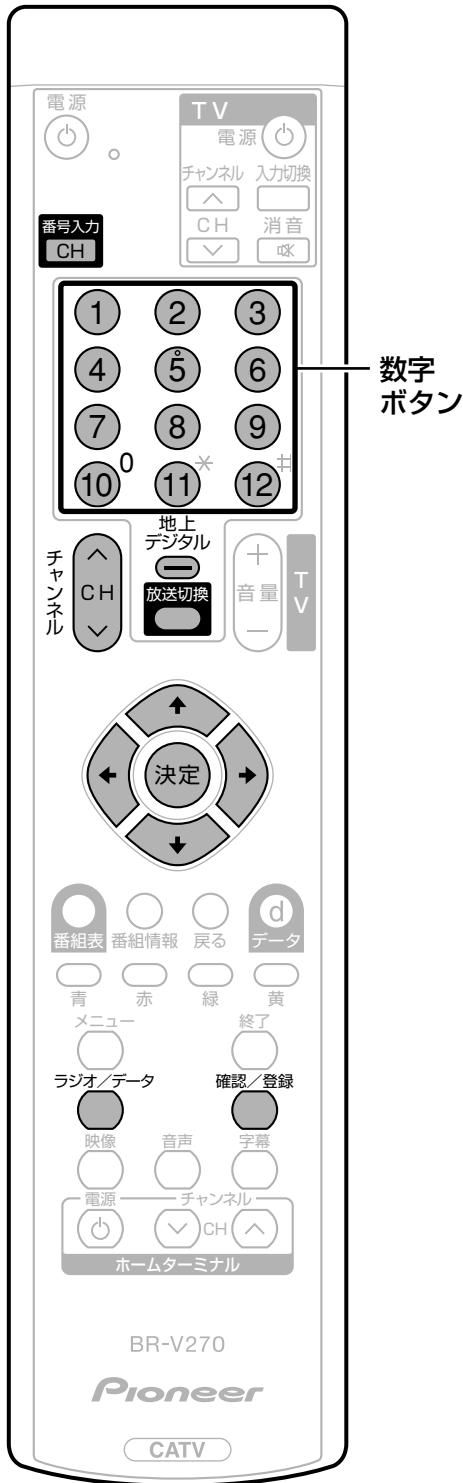


4

- ④ または を押し、通常画面に戻す

# お好みのチャンネルを登録する

■ 各デジタル放送サービスの各メディア(テレビ/ラジオ/データ)につき、お好みのチャンネルを数字ボタン(1~12)に登録できます。



1

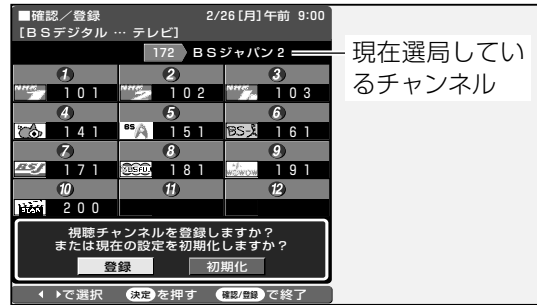
地上デジタル または 放送切換 を押し、希望の放送を選ぶ

2

① 登録したいチャンネルを選局する

② 確認/登録 を押し

③ ◀ ▶ で「登録」を選び、決定 を押し



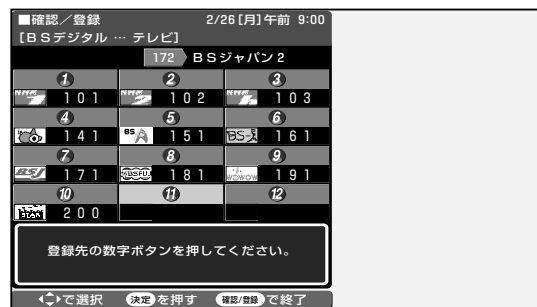
● 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、「初期化」を選んで決定ボタンを押します。

3

登録したい数字ボタン(1~12)を押す

● 上下左右カーソルボタンで登録したいチャンネルに移動し、決定ボタンを押しても選べます。

[例] 「BSジャパン2」(172チャンネル)を⑪に登録する場合は、数字ボタン⑪を押します。



● 登録確認画面が表示されます。

次ページへ

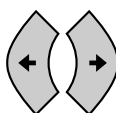
デジタル放送を楽しむ

放送視聴のためのいろいろな設定(つづき)

次ページへつづく

# 放送視聴のためのいろいろな設定(つづき)

4



で「する」を選び、決定を押す




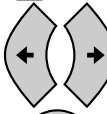


5

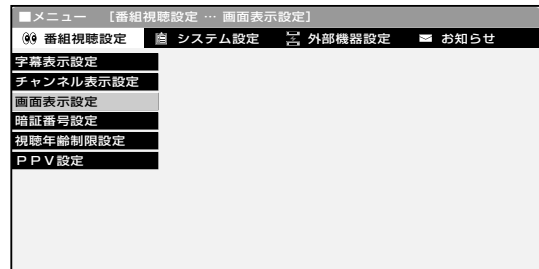
メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

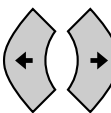

## 電子番組表やメニューを半透明で表示する

■ 背景の映像を見ながらメニュー操作などをしたとき、メニューや電子番組表などを半透明で表示させることができます。



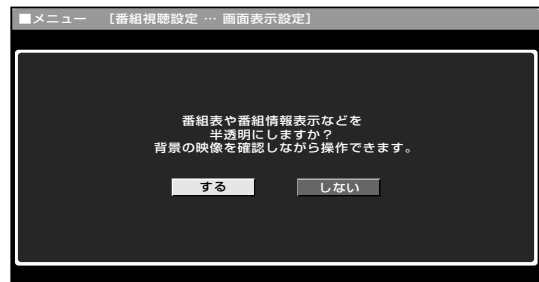
- ①  を押し、メニュー画面を表示する
- ②  で「番組視聴設定」を選ぶ
- ③  で「画面表示設定」を選び、  
 を押す



- ②  で「する」または「しない」を選び、  
 を押す

「する」……メニューや電子番組表を半透明で表示します。背景の映像を確認しながら操作できます。

「しない」……半透明で表示しません。画面表示をはっきりと見ることができます。

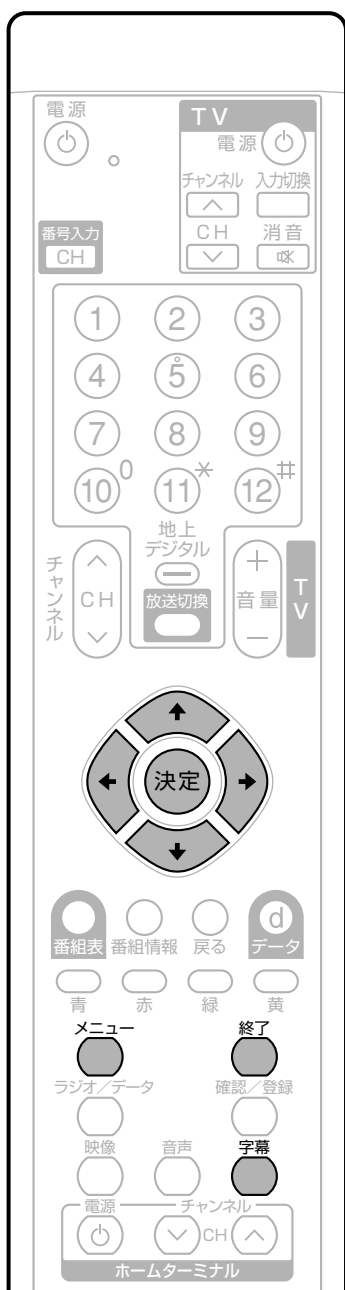


- ③  または  を押し、通常画面に戻す


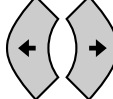


# 放送視聴のためのいろいろな設定(つづき)

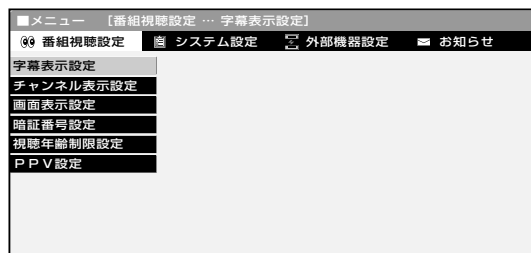
## 字幕表示の設定

- 字幕のある番組で、常に字幕を表示するかしないかを選択できます。
- 工場出荷時の状態では、「しない」に設定されています。

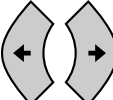



1

- ①  を押し、メニュー画面を表示する
- ②  で「番組視聴設定」を選ぶ
- ③  で「字幕表示設定」を選び、  
 を押す

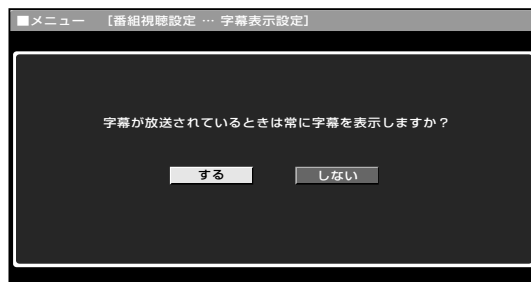


2

- ②  で「する」または「しない」を選び、  
 を押す

「する」………字幕のある番組では、つねに字幕を表示します。(リモコンの字幕ボタンを押しても、字幕表示を消せません。)

「しない」………リモコンの字幕ボタンで、字幕表示を入/切することができます。



3

- ③  または  を押し、通常画面に戻す

お知らせ

### 字幕ボタンについて

- 字幕表示設定を「する」にしたとき複数の字幕がある番組では、字幕ボタンを押すと、字幕を切り換えられます。
- 字幕表示設定を「しない」にしたとき字幕のある番組では、字幕ボタンを押すと、字幕表示の入/切、および複数の字幕の切換えができます。

# 安心して使うための設定

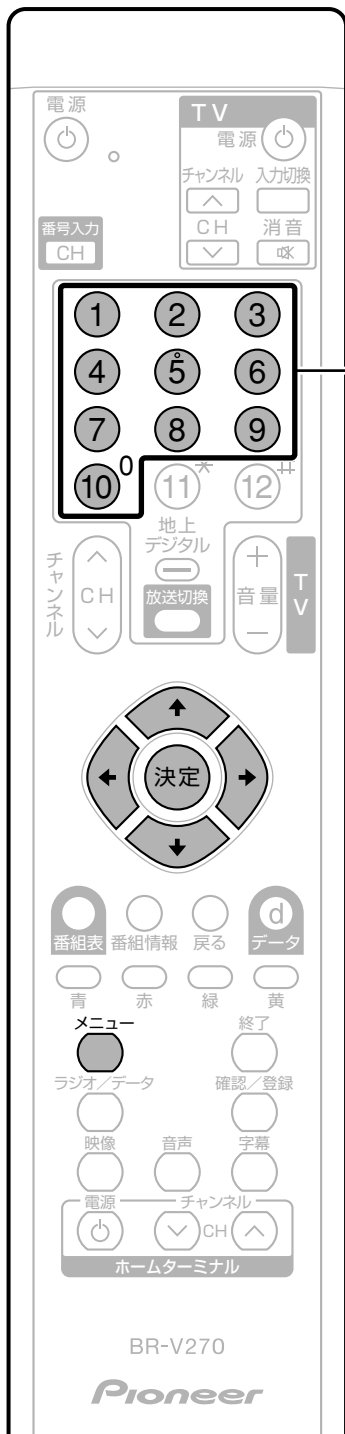
## 暗証番号について

本機は、視聴する人の年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときやPPV番組などを購入するときに暗証番号を使います。

## 暗証番号を設定する

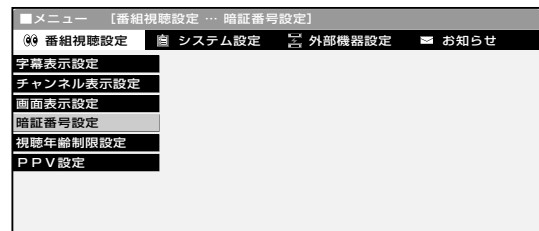
■ 暗証番号の設定および変更の手順を説明します。

暗証番号は、必ず**4桁の数字**を入力します。

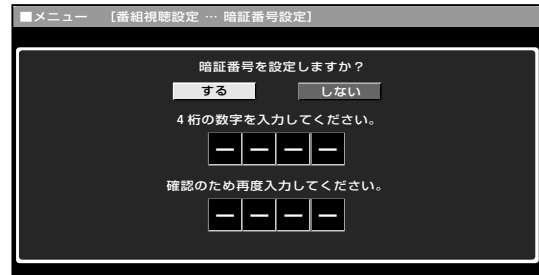


数字  
ボタン

- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「番組視聴設定」を選ぶ
- ③ で「暗証番号設定」を選び、 を押す

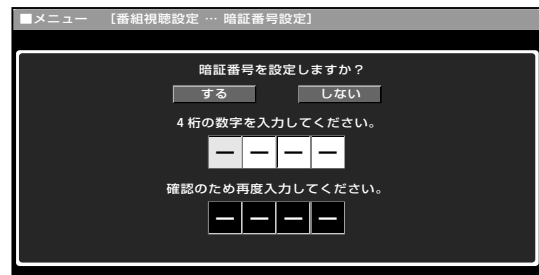


- ② で「する」または「しない」を選び、 を押す



「する」……新しい暗証番号の設定(手順3)に進みます。  
「しない」…暗証番号の設定や変更をせずに終了します。

- ③ 数字ボタン(1~10/0)で、新しい暗証番号を入力する



● 左カーソルボタンを押すと、入力した数字を1桁ずつ削除することができます。

次  
ページ  
へ

デジタル放送を楽しむ

安心して使うための設定  
放送視聴のためのいろいろな設定(つづき)

# 安心して使うための設定(つづき)

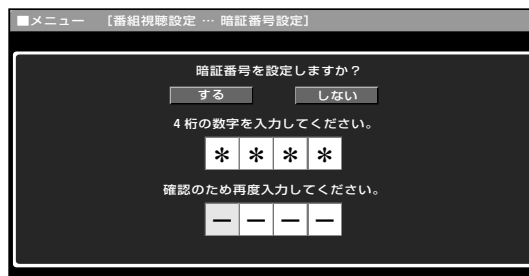


数字  
ボタン

## 4

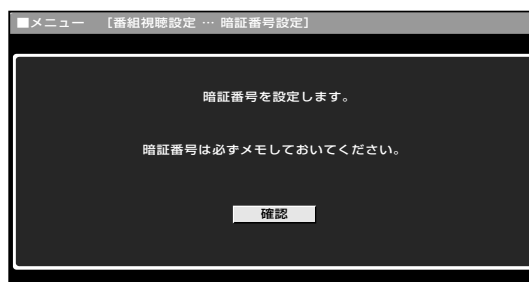
確認のため、再度同じ番号を数字ボタン(1~10/0)で入力する

- 間違った番号を入力した場合は、手順3からやりなおしになります。



## 5

- ① 暗証番号をメモする
- ② 「確認」で **決定** を押す



- これで暗証番号の設定は完了です。

## 6

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す



- 暗証番号は必ずメモしてください。

--	--	--	--

暗証番号を忘れたときは

- ご加入のケーブルテレビ局までお問い合わせください。

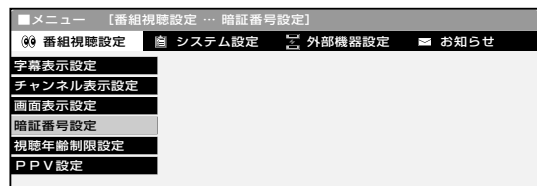




数字ボタン

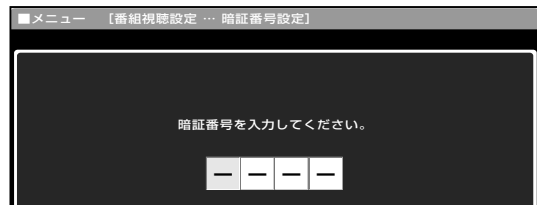
## 暗証番号を変更／消去するとき

- 1 を押し、メニュー画面を表示する
- 2 で「番組視聴設定」を選ぶ
- 3 で「暗証番号設定」を選び、 を押す

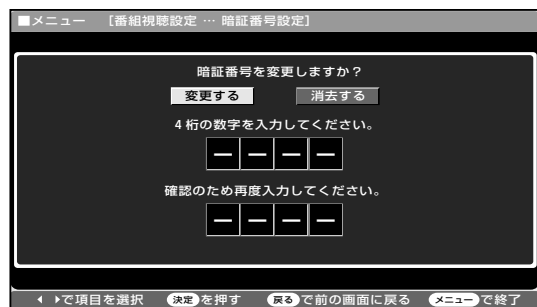


- 暗証番号入力画面が表示されます。

## 2 数字ボタン(1～10/0)で暗証番号を入力する



## 3 で「変更する」を選び、 を押す



- 以降は、暗証番号を設定したときと同じ要領で設定しなおしてください。
- 暗証番号を消去したいときは、「消去する」を選んで決定ボタンを押します。

## 4 または を押し、通常画面に戻す

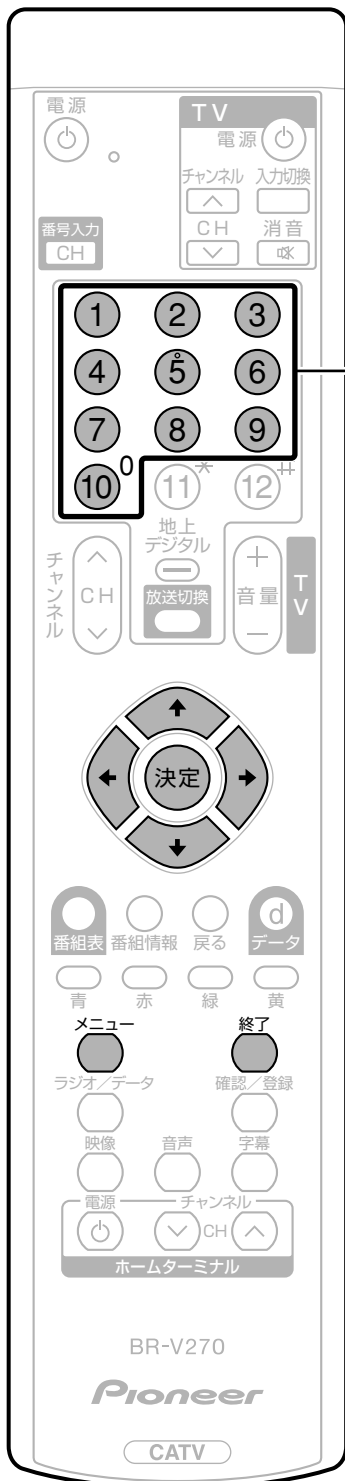
デジタル放送を楽しむ

安心して使うための設定(つづき)

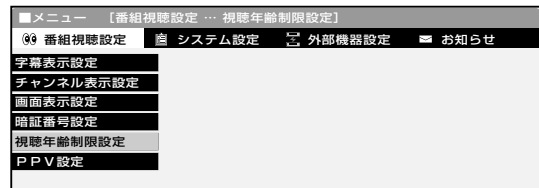
# 安心して使うための設定(つづき)

## 視聴年齢制限を設定する

- 年齢制限のある番組の視聴を制限することができます。年齢制限は4～20歳の範囲で設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(55ページ)をしておく必要があります。

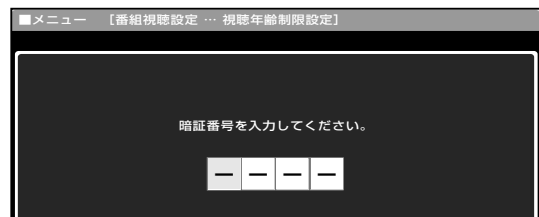


- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「番組視聴設定」を選ぶ
- ③ で「視聴年齢制限設定」を選び、 を押す



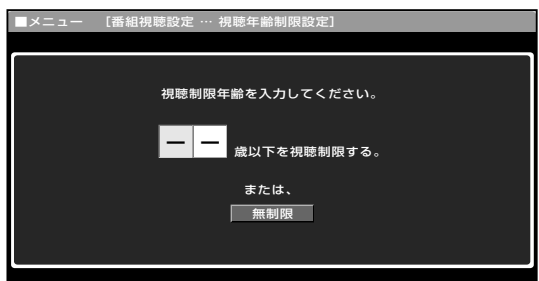
- 暗証番号が設定されていない場合は、暗証番号設定画面になります。暗証番号を設定してください。(55ページ参照)

- ② 数字ボタン(1～10/0)で暗証番号を入力する



- 視聴年齢制限設定画面が表示されます。

- ③ ① で年齢の入力欄を選ぶ
- ② 制限する年齢を数字ボタン(1～10/0)で入力し、 を押す



- 年齢制限を設けない場合は、「無制限」を選んで決定ボタンを押します。

- ④ または を押し、通常画面に戻す

# PPV制限を設定する

■ 暗証番号を入力しないとPPV番組を購入できないように設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(55ページ)をしておく必要があります。



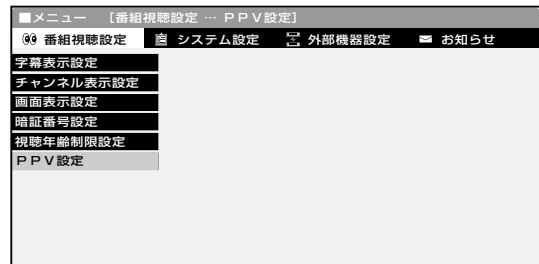
数字ボタン

1

①  を押し、メニュー画面を表示する

②  で「番組視聴設定」を選ぶ

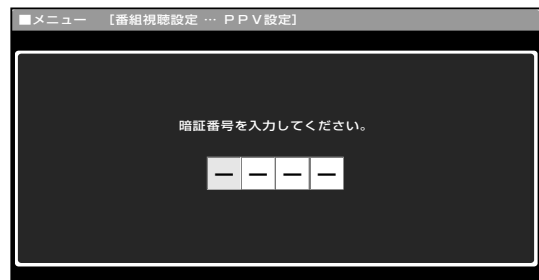
③  で「PPV設定」を選び、 を押す



● 暗証番号が設定されていない場合は、暗証番号設定画面になります。暗証番号を設定してください。(55ページ参照)

2

数字ボタン(1~10/0)で暗証番号を入力する



● PPV設定画面が表示されます。

3

 で「PPV制限」を選び、 を押す

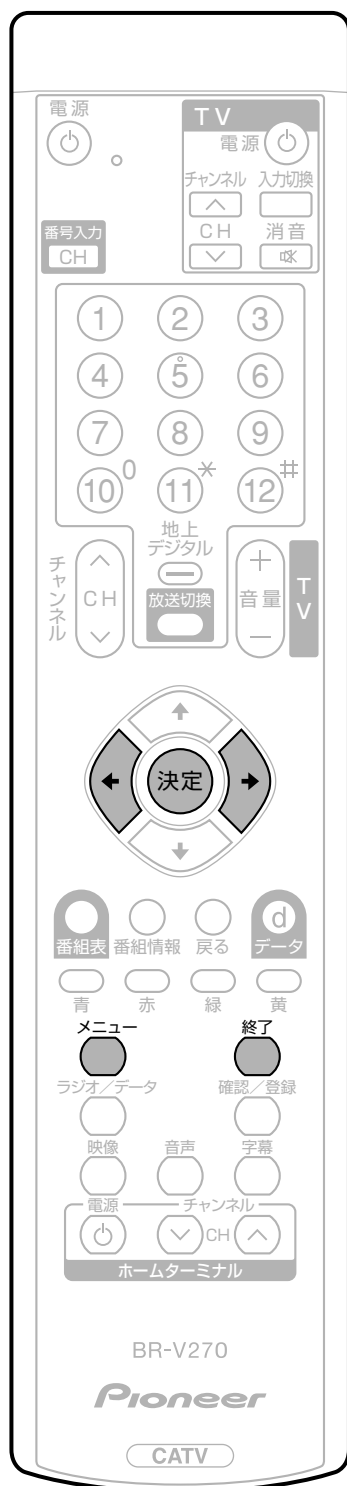


次ページへ

デジタル放送を楽しむ

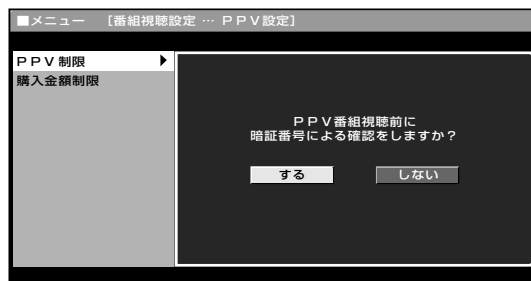
安心して使うための設定(つづき)

# 安心して使うための設定(つづき)



4

← → で「する」または「しない」を選び、  
決定 を押す



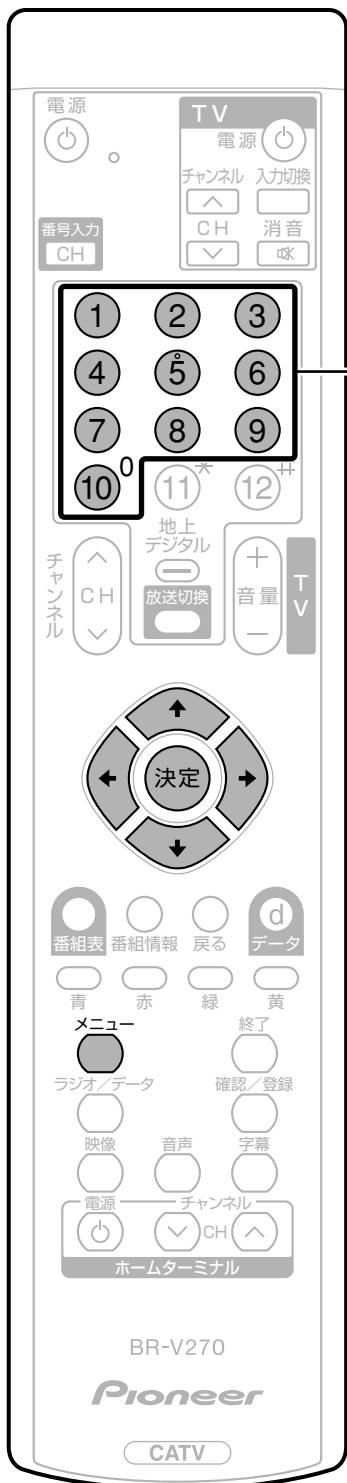
「する」……PPV番組の購入前に、暗証番号の入力が必要になります。  
「しない」…PPV番組の購入前に、暗証番号の入力は必要ありません。

5

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す


## 購入金額制限を設定する

- PPV番組の購入金額を制限します。設定した以上の金額の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(55ページ)をしておく必要があります。



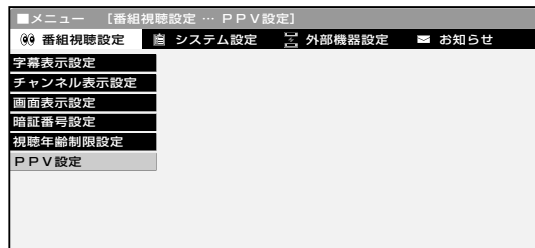
数字  
ボタン

1

①  を押し、メニュー画面を表示する

②  で「番組視聴設定」を選ぶ

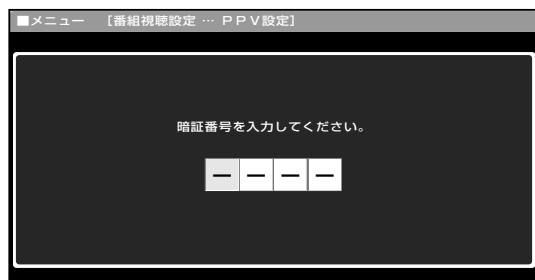
③  で「PPV設定」を選び、 を押す



- 暗証番号が設定されていない場合は、暗証番号設定画面になります。暗証番号を設定してください。(55ページ参照)

2

数字ボタン(1~10/0)で暗証番号を入力する



3

 で「購入金額制限」を選び、 を押す



次ページへ

デジタル放送を楽しむ

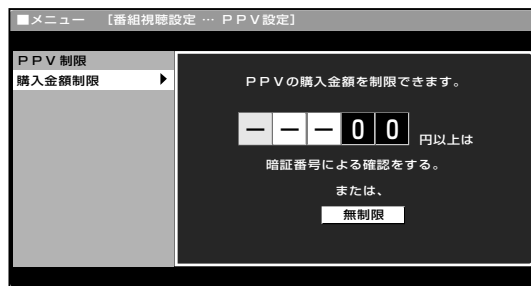
安心して使うための設定(つづき)

# 安心して使うための設定(つづき)



4

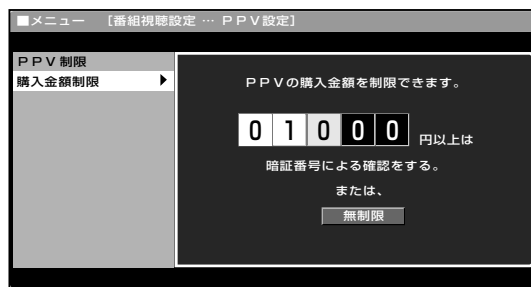
↑ で購入金額の入力欄を選ぶ



5

購入金額の上限を数字ボタン(1~10/0)で入力し、**決定**を押す

〈例〉1,000円のと き



- 購入金額の制限を設けない場合は、「無制限」を選んで決定ボタンを押します。

6

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

# お知らせを見る

放送局から視聴者に向けてメッセージが発信されます。  
また、有料放送に関するレポートやB-CAS/C-CASカード番号なども確認できます。

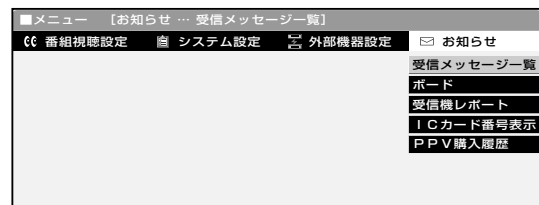
## 受信メッセージを見る

- 放送局から発信されるメッセージを見ることができます。  
常時更新されていますので、定期的にメッセージをお読みください。

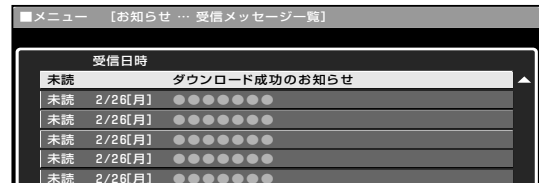


【例】ダウンロード成功のお知らせを見る

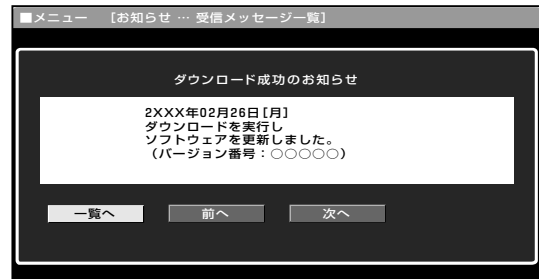
- ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- ② **←** **→** で「お知らせ」を選ぶ
- ③ **↑** **↓** で「受信メッセージ一覧」を選び、**決定** を押す



- ② **↑** **↓** で選んで、**決定** を押す



- ③ **←** **→** で選んで、**決定** を押す



- ④ **メニュー** または **終了** を押し、通常画面に戻す

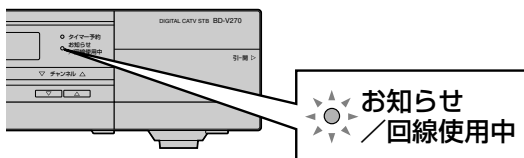
デジタル放送を楽しむ

お知らせを見る  
安心して使うための設定(つづき)



### お知らせ表示について

- 放送局から送られてきたメッセージを受信すると、本体前面のお知らせ表示が点灯します。




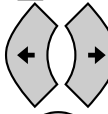


# お知らせを見る(つづき)

## ボードを表示して情報を見る

■ 送られている、CS各放送サービス(CS1、CS2)の掲示板(ボード情報)のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。



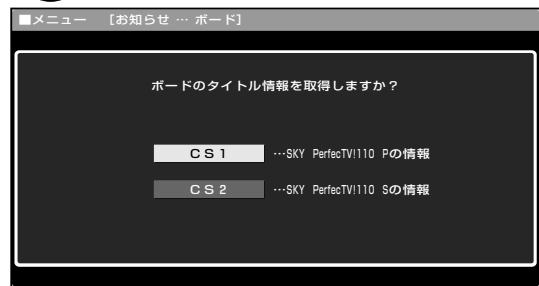
1

- ①  を押し、メニュー画面を表示する
- ②  で「お知らせ」を選ぶ
- ③  で「ボード」を選び、 を押す






2

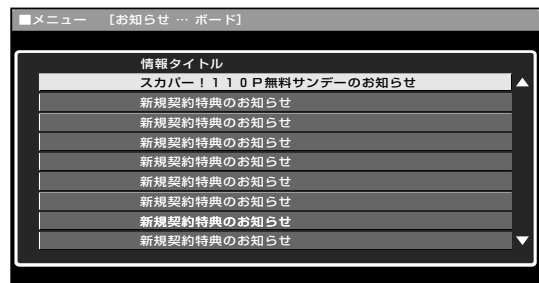
- 表示したい放送サービスを   で選び、 を押す



● 選んだ放送サービスのボードが表示されます。

3

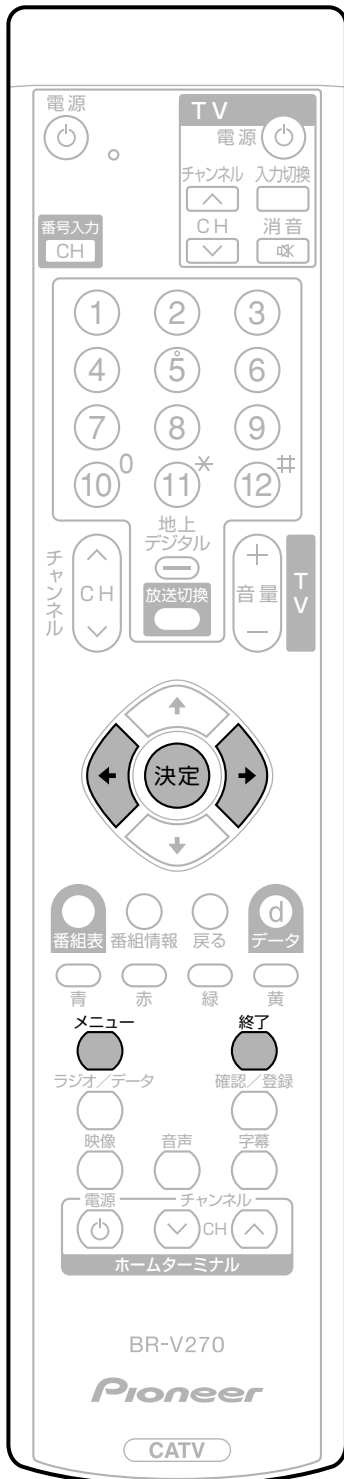
- 見たい情報のタイトルを   で選び、 を押す



(スカパー！110Pのボード表示例)

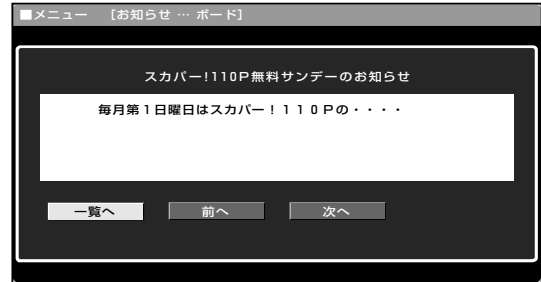
次ページへ





# 4

- ① メッセージの内容を確認する
- ② 「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを



# 5

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す



- ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。

# お知らせを見る(つづき)

## 受信機レポートを見る

■ B-CAS/C-CASカードが壊れたときや、課金情報のアップロード(視聴履歴の送信)に失敗したときなど、受信機に関係したレポートを表示します。



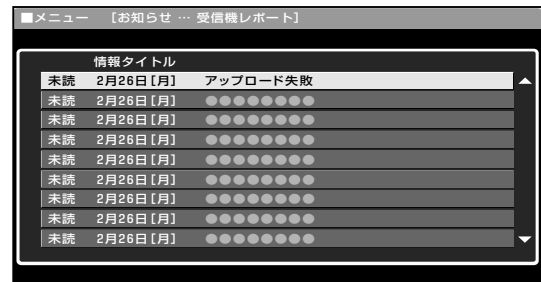
[例] アップロード失敗のレポートを見る

- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「お知らせ」を選ぶ
- ③ で「受信機レポート」を選び、 を押す



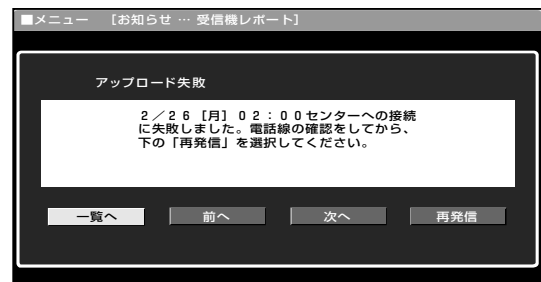
2

- ② 見たいレポートを で選び、 を押す



3

- ① レポートの内容を確認する
- ② 「一覧へ」「前へ」「次へ」「再発信」のいずれかを で選び、 を押す



4

- ④ または を押し、通常画面に戻す



● アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで決定ボタンを押すと、アップロードしなおすことができます。

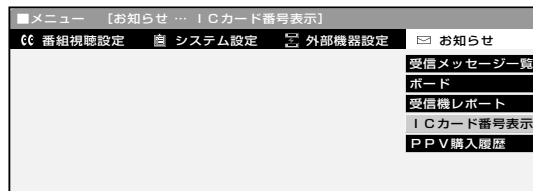
# B-CAS / C-CAS カード番号を見る

■ 受信機レポートで報告された不具合に関して、ご加入のケーブルテレビ局に連絡されるときに、お客さまの契約確認のためB-CAS/C-CASカードの番号を表示するものです。



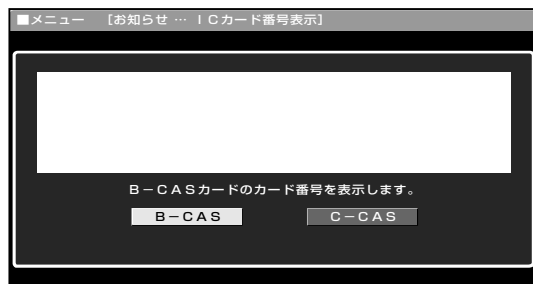
1

- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「お知らせ」を選ぶ
- ③ で「ICカード番号表示」を選び、 を押す



2

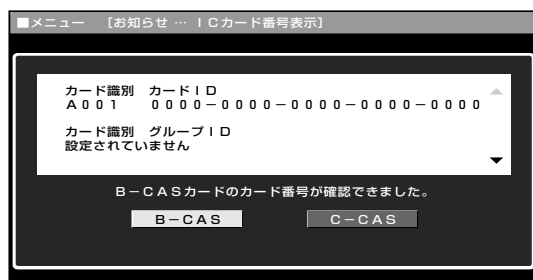
- ② で「B-CAS」または「C-CAS」を選び、 を押す



3

## カード番号を確認する

(B-CASカード番号確認画面の一例)



カード識別… メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。  
カードID……カード固有の番号です。

4

- ④ または を押し、通常画面に戻す

デジタル放送を楽しむ

お知らせを見る(つづき)


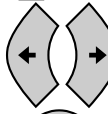


# お知らせを見る(つづき)

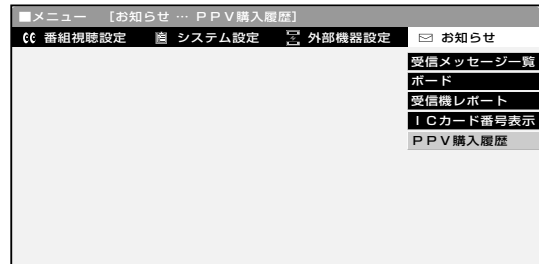
## PPV購入履歴を見る

■ 購入した最新24個のPPV番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。



# 1

- ①  を押し、メニュー画面を表示する
- ②  で「お知らせ」を選ぶ
- ③  で「PPV購入履歴」を選び、  
 を押す



●PPV購入履歴画面が表示されます。

# 2

- ① 画面を確認する
- ② 確認後、「戻る」で  を押す



# 3

 または  を押し、通常画面に戻す

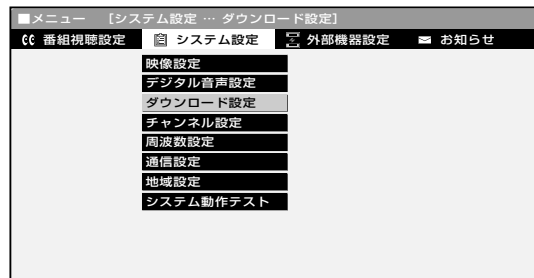
# ダウンロードを行う

## ダウンロードの方法

■ ダウンロードとは、デジタル放送受信機内のソフトウェアなどで使用されるデータを放送信号から受信し、更新する機能です。受信機の機能を向上させたり、新たなサービスに対応することが可能となります。

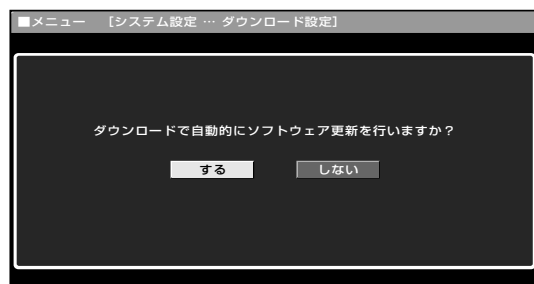


- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「システム設定」を選ぶ
- ③ で「ダウンロード設定」を選び、 を押す



- ② で「する」または「しない」を選び、 を押す

「する」……自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行います。(工場出荷時の設定)  
「しない」……ソフトウェアの自動ダウンロードを行いません。



● 「しない」に設定すると、本機のソフトウェアが最新のものに更新されません。そのため、新しい放送サービス等に対応できなくなる恐れがありますので、「する」に設定することをおすすめします。

- ③ または を押し、通常画面に戻す



● ダウンロードは、本機がスタンバイ状態のときに実行されません。

デジタル放送を楽しむ

ダウンロードを行う  
お知らせを見る(つづき)

# ダウンロードを行う(つづき)

自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、手動でダウンロードを行うことができます。

## 手動でダウンロードを行うとき



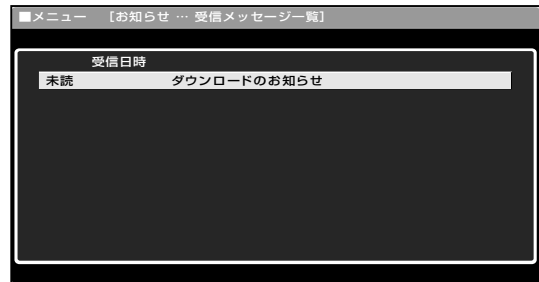
1

- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「お知らせ」を選ぶ
- ③ で「受信メッセージ一覧」を選び、 を押す



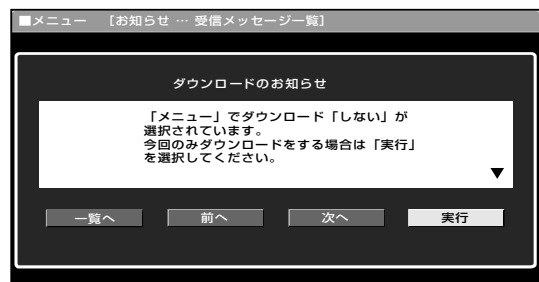
2

- ② で「ダウンロードのお知らせ」を選び、 を押す

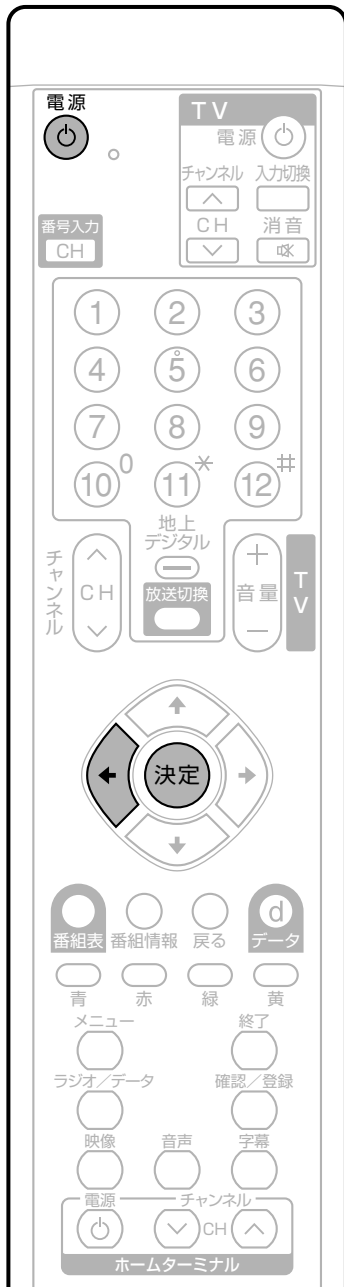


3



- ③ 画面の表示内容を確認してから、 で「実行」を選び、 を押す

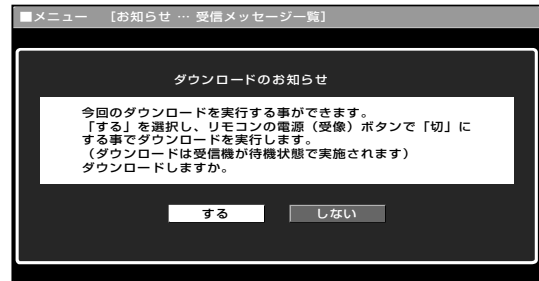


次ページへ



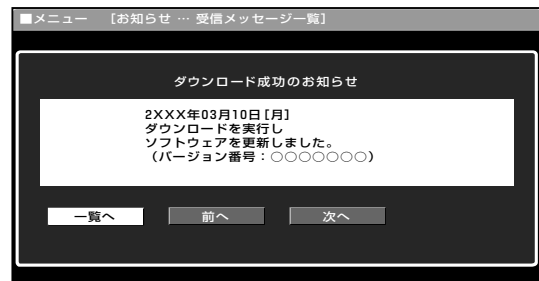
# 4

画面の表示内容を確認してから、で「する」を選び、を押す



- ダウンロードは、本機がスタンバイ状態（本体前面の電源インジケータが赤色点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタンでスタンバイ状態にしてください。

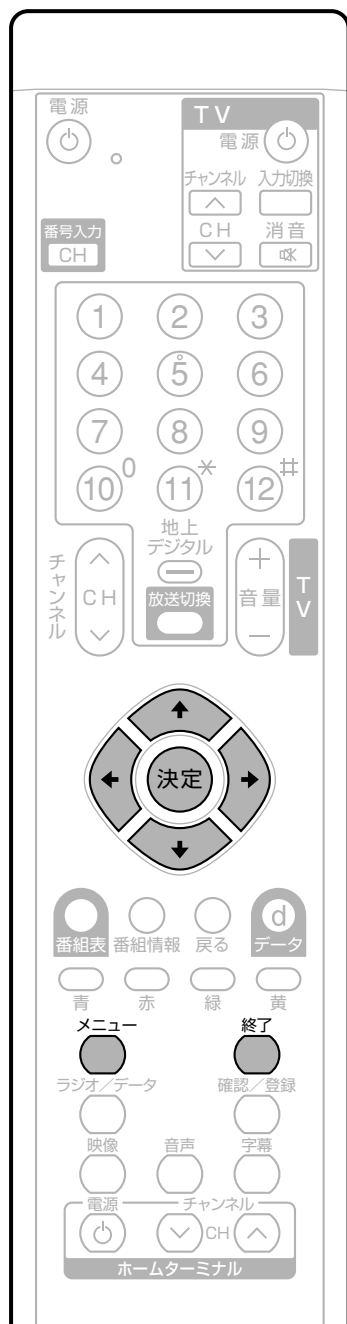
- ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「受信メッセージ一覧」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。
- お知らせを見る場合は、70ページ手順1～2の操作を行ってください。



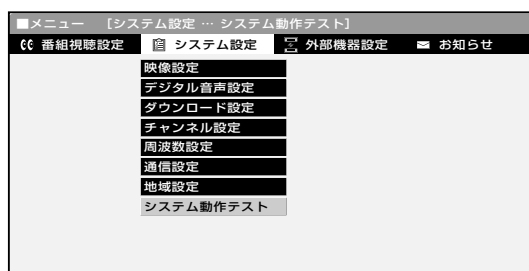
- ソフトウェアの受信(ダウンロード)には、数分程度の時間がかかります。その間は、リセットボタンの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
- ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ることがあります。その場合は、設定しなおしてください。
- ダウンロードによって、予約の情報がなくなる場合があります。そのときは、再度、予約設定を行ってください。

# システム動作テストを行う

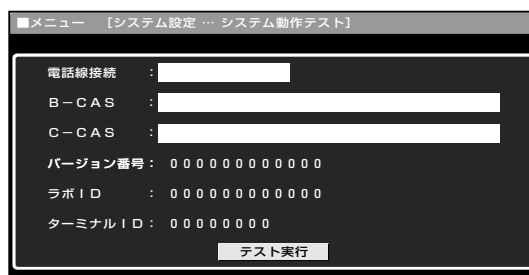
本機は、電話回線が正しく接続されているか、また、B-CAS/C-CASカードが正しく装着されているか、などをテストすることができます。



- ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- ② **←** **→** で「システム設定」を選ぶ
- ③ **↑** **↓** で「システム動作テスト」を選び、**決定** を押す

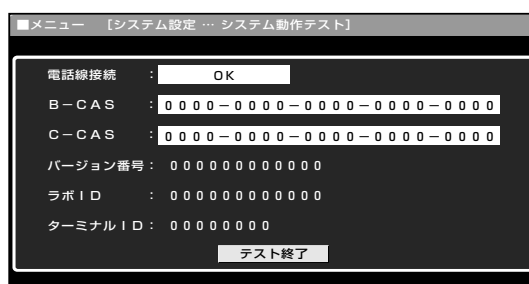


- ② 「テスト実行」で **決定** を押し、テストを開始する



- 表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

- ③ ① **結果を確認する**
- ② 「テスト終了」で **決定** を押す



## システム動作テストに失敗したときは

### 電話線接続

電話回線の接続と設定を確認してください。⇒ 87・97ページ

### B-CAS/C-CASカード

B-CAS/C-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。

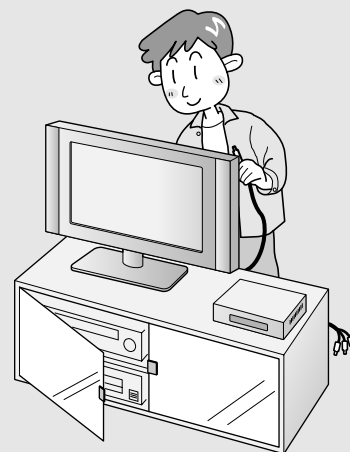
⇒ 90ページ

- ④ **メニュー** または **終了** を押し、通常画面に戻す



# 他の機器をつないで使う

- この章では、お手持ちの録画機器をつないでBS・110度CSデジタル放送や地上デジタル放送の番組を録画したりするときに必要なことからについて説明しています。



他の機器をつないで使う

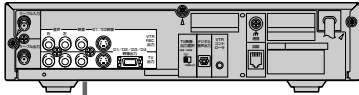
デジタル放送を録画する.....	74
視聴中の番組を録画する.....	74
VTRコントローラを使って予約する(VTR連動録画).....	75
音響機器をつなぐ.....	79
デジタル音声出力端子から録音する.....	79

# デジタル放送を録画する

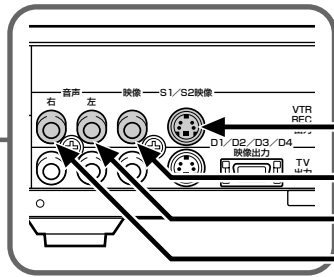
## 録画機器との接続

本機後面のVTR REC出力端子に録画機器を接続して、デジタル放送を録画することができます。

▼本機後面



▼VTR REC出力端子部



は信号の流れを表しています。

Sビデオケーブル

AVケーブル

S2 (S1またはS)  
映像入力端子へ

(黄)  
(白)  
(赤)  
映像音声  
入力端子へ

録画機器



- VTR REC出力端子部のS1/S2映像端子、映像端子からは、デジタル放送のハイビジョン画質(1125i)の映像を標準画質(525i)に変換して出力します。したがって、接続された録画機器では標準画質で録画されます。

## 視聴中の番組を録画する

<例>BSデジタル放送のNHK BS1の番組を録画するとき



1

- ① 放送切換 を押し、BSデジタル放送(テレビ)を選ぶ
- ② 数字ボタン①で録画する番組を選ぶ



- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

2

録画機器を外部入力に切り換え、録画状態にする

外部入力

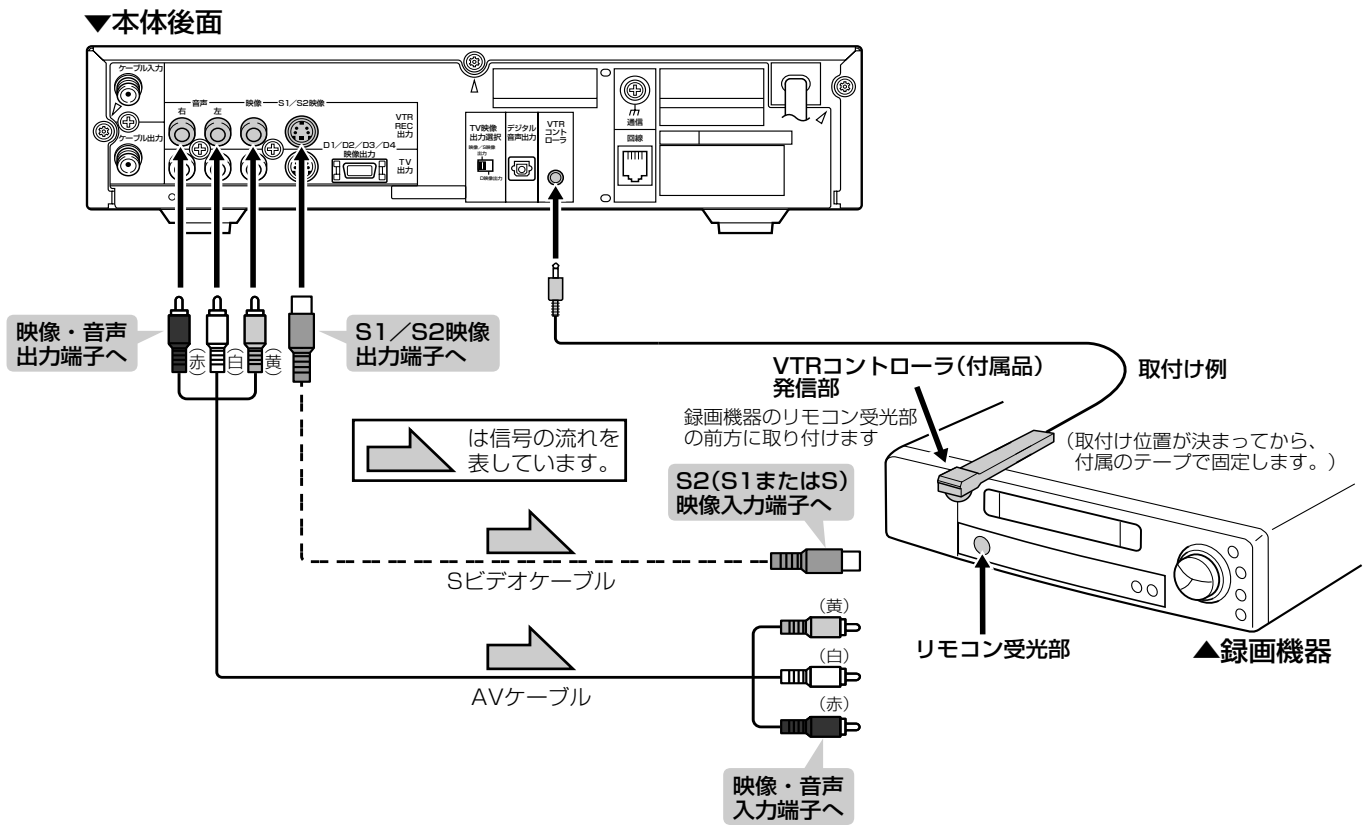


## VTRコントローラを使って予約する(VTR連動録画)

付属のVTRコントローラを使うと、予約した時刻にVTRコントローラから録画機器にリモコン信号が送信され、録画機器の電源の入/切や録画の開始/停止を行い、本機の予約機能と連動してデジタル放送の番組を録画(VTR連動録画)することができます。この場合、録画機器の予約設定は必要ありません。

※ 録画機器の種類によっては、リモコン信号が異なるため動作しない場合があります。そのときは、VTRコントローラは使用できません。また、VTR内蔵型テレビにも録画できません。

### 接続のしかた (VTRコントローラとAVケーブルをつなぎます。)



他の機器をつないで使う

デジタル放送を録画する

### 機種番号について

■ メーカーにより複数のリモコン信号を採用しており、つぎの機種番号で区別されます。

メーカー	機種番号	メーカー	機種番号
パイオニア	1,2,3	東芝	1,2,3,4,5,6
シャープ	1,2,3,4,5,6,7,8	ビクター	1,2,3,4
アイワ	1,2,3,4	日立	1,2,3
N E C	1,2,3,4	フナイ	1
サンヨー	1,2,3,4	松下	1,2,3,4,5,6
ソニー	1,2,3,4,5,6	三菱	1,2,3,4

工場出荷時の設定：未設定

### VTRコントローラ取付けの際のご注意

- リモコン受光部の位置は、録画機器の機種やメーカーによって異なります。一般的には、液晶表示部に隣接して丸いものがうすく見えます。
- VTRコントローラの発信部が、録画機器のリモコン受光部に、確実に向いていることをご確認ください。
- VTRコントローラを取り付けるときは、はじめから任意の位置に固定しないで、76～78ページ「VTR連動録画の設定」のテストで録画機器の電源が「入」になる位置を探し、その位置に固定してください。

次ページへつづく

# デジタル放送を録画する(つづき)



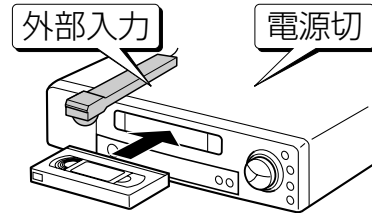
• VTR連動録画設定が必要なのは初回のみで、つぎに予約するときは、必要ありません。



## VTR連動録画の設定

### 録画機器の準備をする

- ① 本機につなぐ。(75ページ参照)
- ② VTRコントローラを取り付ける。(75ページ参照)
- ③ 外部入力に切り換える。
- ④ 録画用ビデオテープを入れる。(VTRの場合)
- ⑤ 電源を「切」にする。



### 2

- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「外部機器設定」を選ぶ



### 3

- ③ で「VTR連動録画設定」を選び、 を押す



• 「VTR連動録画設定」の確認画面が表示されます。

次ページへ



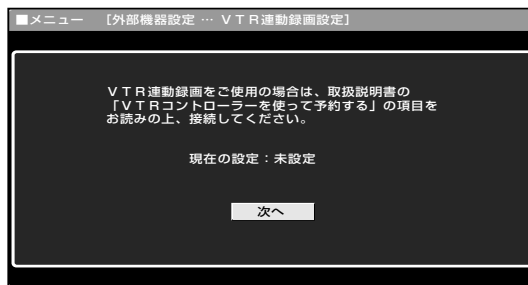
**おしらせ**

● VTRコントローラの取付け位置が適切でないために、録画機器の電源が「入」にならないことがあります。その場合は、手順6~8でテストをくり返しながらか録画機器の電源が「入」になる位置を見つけ、その位置にVTRコントローラを固定してください。

次ページへ

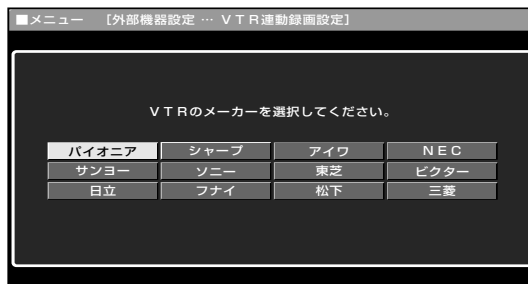
**4**

- ① VTRコントローラの接続を確認する
- ② 「次へ」で **決定** を押す



**5**

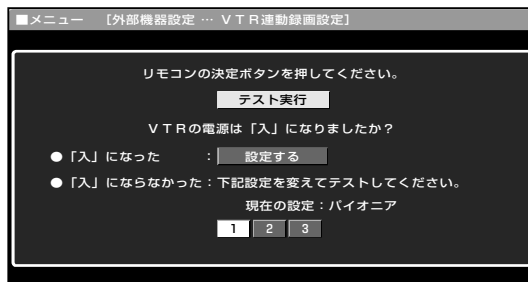
お使いの録画機器のメーカーを で選び、**決定** を押す



他の機器をつないで使う

**6**

「テスト実行」で **決定** を押し、テストを開始する



テストの結果

- 録画機器の電源が「入」になったとき(正常)
  - ⇒ 手順9に進みます。
- 録画機器の電源が「入」にならなかったとき
  - ⇒ 録画機器の接続、VTRコントローラの取付け、メーカーを確認し、手順7に進みます。


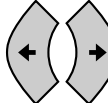

デジタル放送を録画する(つづき)

次ページへつづく

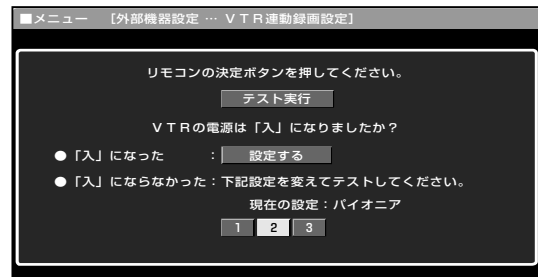
# デジタル放送を録画する(つづき)



7

- ①  でカーソルを機種番号の欄に移動する
- ②  でメーカーの機種番号を選び、 を押す


●75ページ左下にある「機種番号について」の表を参考に機種番号を選んでください。機種番号が複数あるメーカーの場合は、お使いの録画機器が操作できるようになるまで手順7、8をくり返してください。



8

- ①  を押し、テストを実行する

9

- ① 録画機器の電源が「入」になったことを確認する
  - ② 「設定する」で  を押す
- これでVTR連動録画の設定は完了です。

10

- ①  または  を押し、通常画面に戻す

## おしらせ

- VTRコントローラのテストで、どの機種番号を選んでも録画機器の電源が「入」にならない場合は、VTRコントローラの発信部が、録画機器のリモコン受光部に確実に向いているか、再度ご確認ください。
- VTR連動録画設定が必要なのは初回のみで、つぎに予約するときは、必要ありません。

設定が終了したら、再度録画機器の電源を「切」にします。

- 予約した時刻になると、録画機器の電源が入り、録画が開始されます。
- 録画予約のしかたについては、36～47ページをご覧ください。

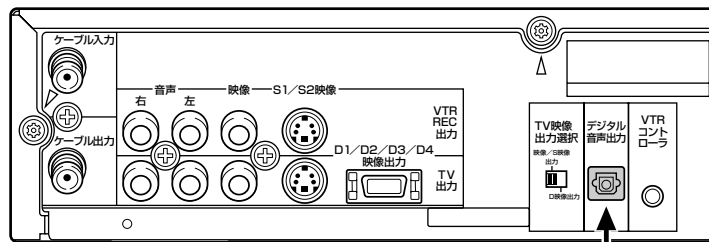
# 音響機器をつなぐ

## デジタル音声出力端子から録音する

■ 光デジタルケーブルを使って、「デジタル音声入力(光)端子」のある音響機器と接続すると、デジタル放送の音声を高音質で録音できます。

### 接続のしかた

#### ▼本体後面



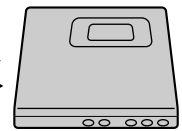
デジタル音声設定を「PCM」にします。  
 80ページ

デジタル音声出力端子へ

角形プラグ

光デジタルケーブル(市販品)  
 ※接続する音響機器の端子に合ったものをお選びください。

デジタル音声入力(光)端子へ



＜例＞MDレコーダー

※録音、再生のしかたについては、接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。

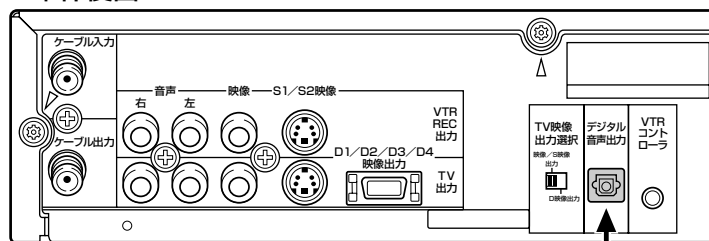
#### ▼音響機器

デジタル録音できるのは、サンプリング周波数32kHz、48kHzの両方に対応したデジタル入力端子付き音響機器に限ります。  
 例) MDレコーダーの場合：  
 サンプリングレートコンバータ内蔵型

■ また、本機のデジタル音声出力端子は、MPEG2 AAC音声フォーマットを出力することができます。AAC対応の音響機器を接続すると、サラウンド放送の番組を迫力ある音声で楽しめます。

### 接続のしかた

#### ▼本体後面



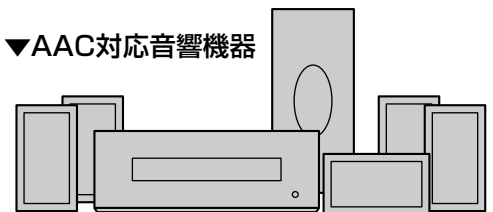
デジタル音声設定を「AAC」にします。  
 80ページ

デジタル音声出力端子へ

角形プラグ

光デジタルケーブル(市販品)  
 ※接続する音響機器の端子に合ったものをお選びください。

#### ▼AAC対応音響機器



＜例＞シアターシステム

デジタル音声入力(光)端子へ

他の機器をつないで使う

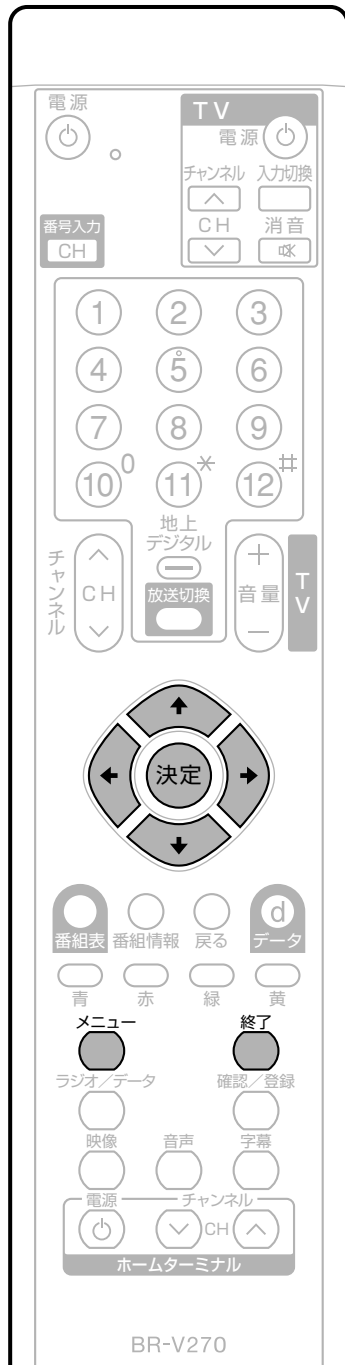
音響機器をつなぐ  
 デジタル放送を録音する(つづき)



- 詳しくは、接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続する前に本機と音響機器の電源を切ってください。
- 本機では通常、デジタル音声出力の内容はVTR REC出力端子の音声出力の内容と同じです。
- メニューの「デジタル音声設定」を「AAC」にしているとき、字幕放送やデータ放送の一部の音声は、本機のデジタル音声出力端子から出力されません。
- 番組により録音・録画が制限されている場合があります。
- 一部のラジオ放送は、デジタル録音することができません。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

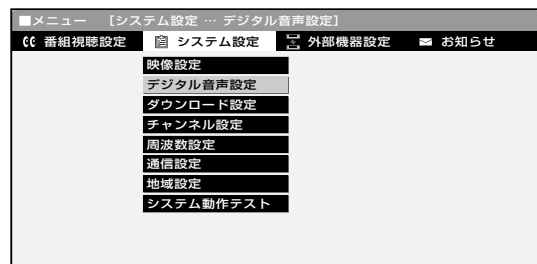
# 音響機器をつなぐ(つづき)

- 接続する音響機器に合わせて、デジタル音声出力端子の出力信号形式を設定できます。

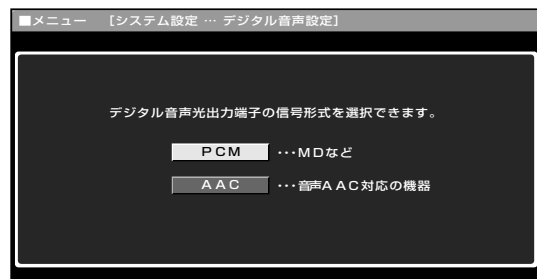


## デジタル音声の設定

- 1 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- 2 **←** **→** で「システム設定」を選ぶ
- 3 **↑** **↓** で「デジタル音声設定」を選び、**決定** を押す



- 2 **↑** **↓** で「PCM」または「AAC」を選び、**決定** を押す  
「PCM」……AACに対応していない音響機器(MDレコーダー、MDコンポなど)に接続するとき  
「AAC」……AAC対応のAVアンプなどに接続するとき



- 3 **メニュー** または **終了** を押し、通常画面に戻す

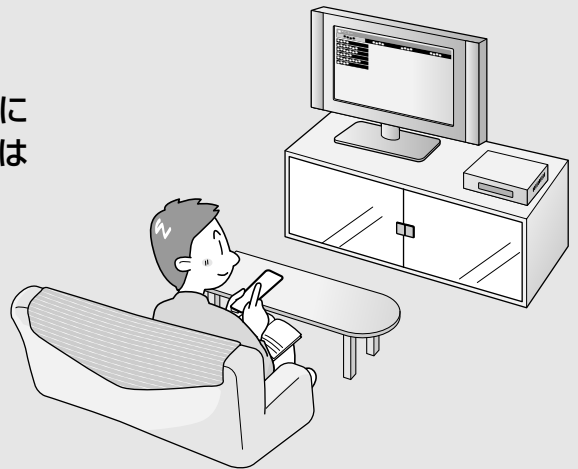


- 接続する機器がAAC/PCMの自動切換えに対応していない場合は、機器側の設定を手動で切り換えてください。
- 「AAC」に設定した場合、字幕放送や一部のデータ放送の音声が出力されません。



# 各種設定をする

- この章では、デジタル放送を視聴するために必要な設定について説明しています。設定はメニュー画面を使って行います。



お使いになる前の準備.....	82
本機を接続する.....	83
テレビを接続する.....	84
D端子付きテレビとの接続.....	85
コンポーネント入力端子付きテレビとの接続.....	86
映像端子またはS端子付きテレビとの接続.....	86
電話回線につなぐ.....	87
B-CAS/C-CASカードを入れる.....	90
B-CAS/C-CASカードを入れる.....	90
電源を入れる.....	91
初期設定をする.....	92
各種設定をする.....	93
画面サイズの設定.....	93
受信状態の確認と周波数テスト.....	95
電話回線の設定.....	97
電話会社設定.....	101
地域と郵便番号を設定する.....	104
チャンネルを設定する.....	106
チャンネル設定について.....	106
チャンネルを自動設定する.....	107
チャンネルを追加設定する.....	109
登録されたチャンネルを確認する.....	111
登録先の数字ボタンを変更するには.....	112
枝番を変更するには.....	114
視聴しないチャンネルをスキップするには.....	116
地上デジタル放送の番組表取得設定を行う.....	118
番組表取得設定.....	118
ソフトウェアキーボードについて.....	119
ソフトウェアキーボードの使いかた.....	119
入力文字の種類.....	120
文字入力をする.....	121
プロバイダ設定を行う.....	123
プロバイダ設定.....	123

# お使いになる前の準備

■ つぎの手順に従って、接続と設定をしてください。受信した放送番組を視聴することができます。

1

## テレビをつなぐ

👉 83～86ページ

### ⚠️ 注意

接続するテレビの取扱説明書を併せてご覧になり、正しくつないでください。

- 本体後面の「TV映像出力選択スイッチ」を、接続するテレビに合わせて、電源プラグをコンセントにつなぐ前に、あらかじめ切り換えておいてください。
- 本体の電源を「入」にした後で切り換えた場合は、切り換え後、本体前面ドア内のリセットボタンを押してください。

2

## 電話回線につなぐ

👉 87～89ページ

3

## 録画機器をつなぐ

👉 74・75ページ

### ⚠️ 注意

接続する録画機器の取扱説明書を併せてご覧になり、正しくつないでください。

- VTRコントローラを使って予約録画するには、録画機器のメーカー設定が必要です。(75～78ページ参照)

4

## B-CASカード／C-CASカードを入れる

👉 90ページ

5

## 電源コードをつなぎ、電源を入れる

👉 91ページ

### ⚠️ 警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

### ⚠️ 注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

6

## 初期設定を行う

👉 92ページ

7

## その他の設定を行う

① 各種設定 👉 93～127ページ

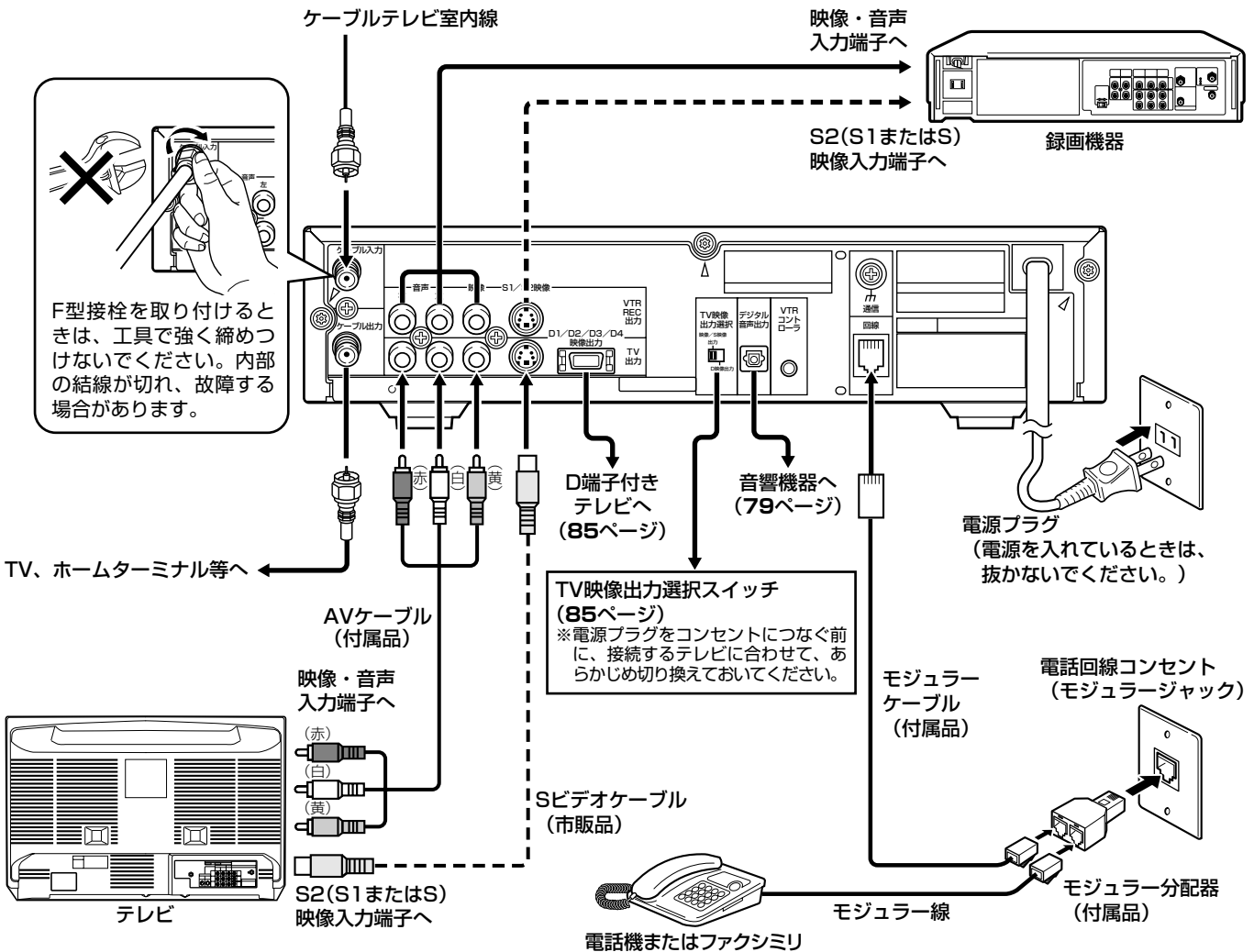
② 放送視聴のためのいろいろな設定 👉 48～54ページ

③ 安心して使うための設定 👉 55～62ページ

- 初期設定で設定が済んでいる項目は、あらためて設定する必要はありません。

# 本機を接続する

■ケーブルテレビ室内線、テレビ、録画機器、電話回線と接続します。



本機を接続する前の準備

## ワイドテレビでご覧になる場合

- テレビの画面サイズ設定により、周辺が一部切れることがあります。画面サイズを最適なモードに設定してください。

## きれいな映像をお楽しみいただくために

- ケーブルテレビ室内線は同軸ケーブルにF型接栓を接続してご使用ください。
- 分配器をお使いの際は、金属シールドタイプをご使用ください。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音等を避けるため、ケーブルテレビ室内線に対して電源コードや他の接続コード類をできる限り離してご使用ください。



- 録画機器などの映像端子を介してテレビをご覧にならないでください。録画が禁止されている番組は、録画機器を介して接続すると録画禁止信号の影響により映像が乱れることがあります。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

## 電源コードの接続について

- 本機はスタンバイの状態でも、放送局と通信を行いますので、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしてください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、番組予約が消去されます。この場合「初期設定画面」が表示されますので、再度設定を行ってください。(92ページ参照)

各種設定をする

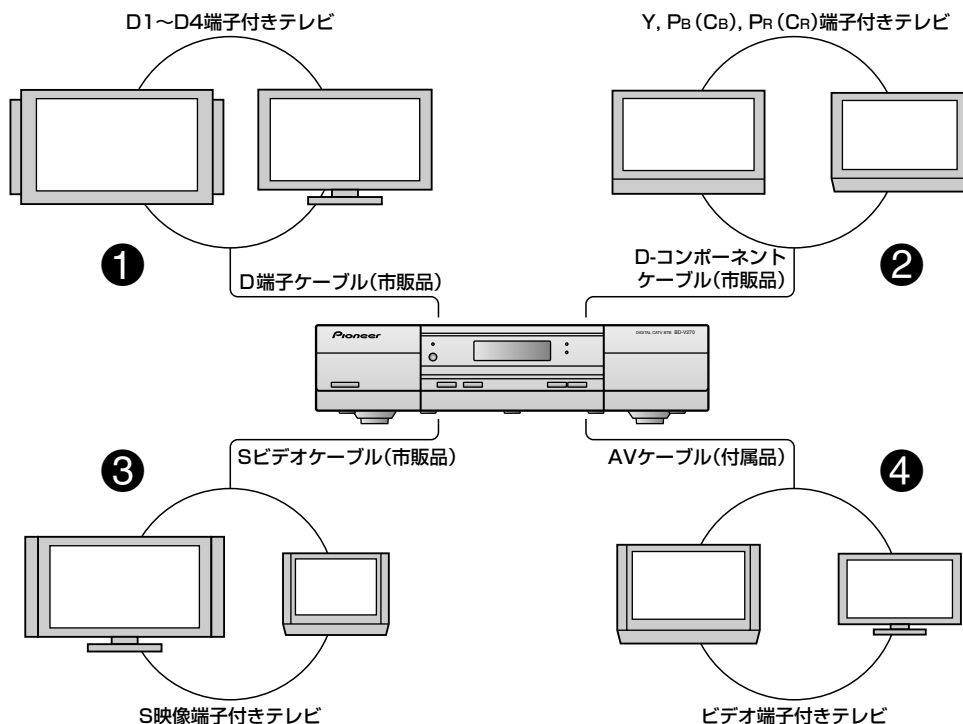
# 本機を接続する(つづき)

## テレビを接続する

■ 本機はさまざまな接続端子に対応しています。

■ 下表を参考に、接続するテレビやモニターに合わせ接続してください。詳しくは85・86ページおよび接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

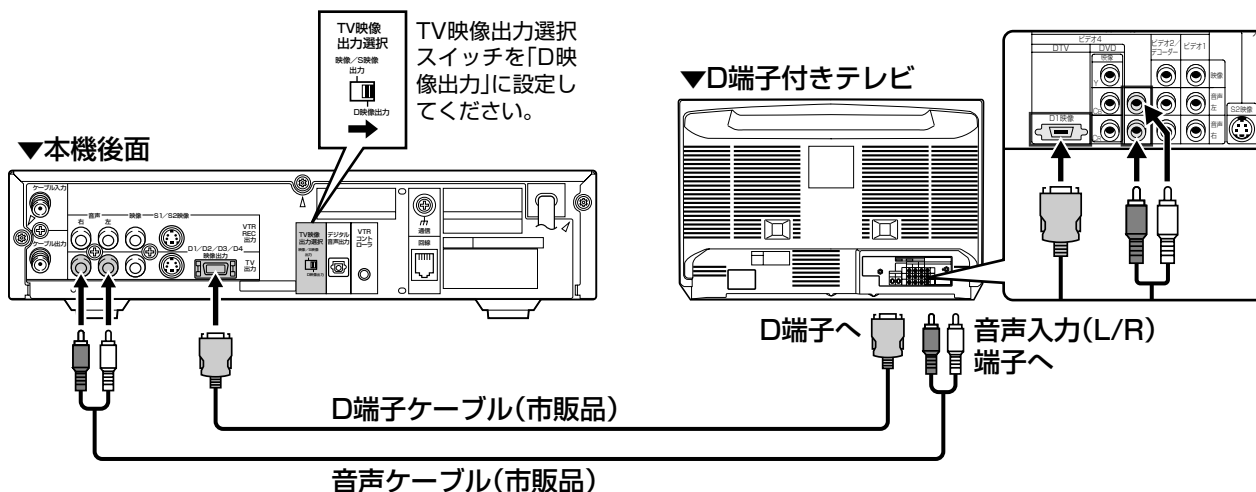
接続例	接続端子	接続ケーブル		TV映像出力選択スイッチの切換え	本機の設定		テレビ種別	取扱説明書参照ページ
		音声	映像		画面サイズ	出力フォーマット		
①	D端子	AVケーブル	D端子ケーブル(市販品)	D映像出力	16:9	D4または1125i固定	D4端子付き	85
					16:9	D3または1125i固定		
					4:3	D3	D2端子付き	
					16:9	D2		
					4:3	D2		
					16:9	D1固定		
4:3	D1固定							
②	Y, Y <sub>Pb</sub> , C <sub>B</sub> , P <sub>R</sub> , C <sub>R</sub> 端子	AVケーブル	D-コンポーネントケーブル(市販品)	D映像出力	16:9	D4または1125i固定	Y, P <sub>B</sub> , P <sub>R</sub> またはY, C <sub>B</sub> , C <sub>R</sub> 端子付き	86
					16:9	D3または1125i固定		
					4:3	D3		
					16:9	D2		
					4:3	D2		
					16:9	D1固定		
4:3	D1固定							
③	S映像端子	AVケーブル	Sビデオケーブル(市販品)	映像/S映像出力	16:9	—	S端子付き	86
					4:3	—		
④	ビデオ端子	AVケーブル		映像/S映像出力	16:9	—	ビデオ端子付き	86
					4:3	—		



## D端子付きテレビとの接続

- 本機後面のTV映像出力選択スイッチを「D映像出力」に切り換え、メニューで画面サイズの設定をしてください。なお、電源プラグをコンセントにつないだ後でTV映像出力選択スイッチを切り換えた場合や、映像が出ない場合は、本体前面ドア内のリセットボタンを押してください。画面サイズ設定については、**93**ページを参照してください。
- D端子ケーブルを使い、テレビのD端子を本機(TV出力)のD映像出力端子に接続します。また、音声は音声ケーブルを音声入出力端子に接続します。

- D端子とは、デジタルチューナー等に対応し、1本のケーブルで簡単、高画質に接続できる、業界統一規格のコンポーネント映像端子です。
- テレビのD端子にはいくつかの種類があり、それぞれ画質が異なります。  
 D1端子：従来の標準テレビの映像画質(525i)  
 D2端子：ハイビジョンに近い映像画質(525p)  
 D3端子：デジタルハイビジョンの映像画質(1125i)  
 D4端子：デジタルハイビジョンの映像画質(750p)



本機を接続する(つづき)

各種設定をする

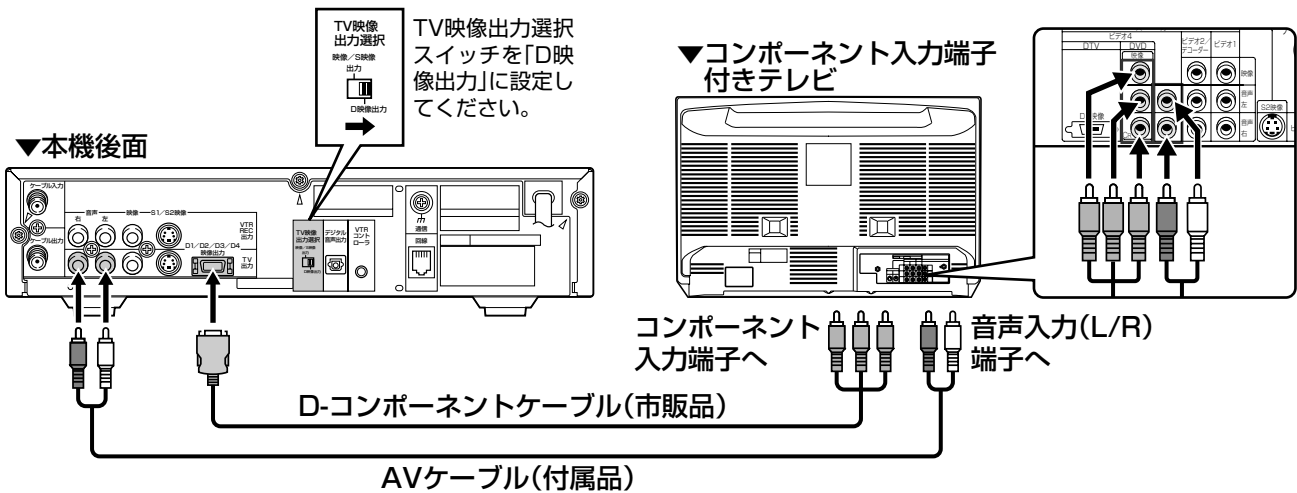


- 本機のD映像出力端子はD1～D4に対応しています。
- TV映像出力選択スイッチは、工場出荷時、「映像/S映像出力」に設定されています。
- 本機は工場出荷時の状態では、TV映像出力選択スイッチを「D映像出力」に設定したときのD映像出力フォーマットは「D1固定」(525i)に設定されています。

# 本機を接続する(つづき)

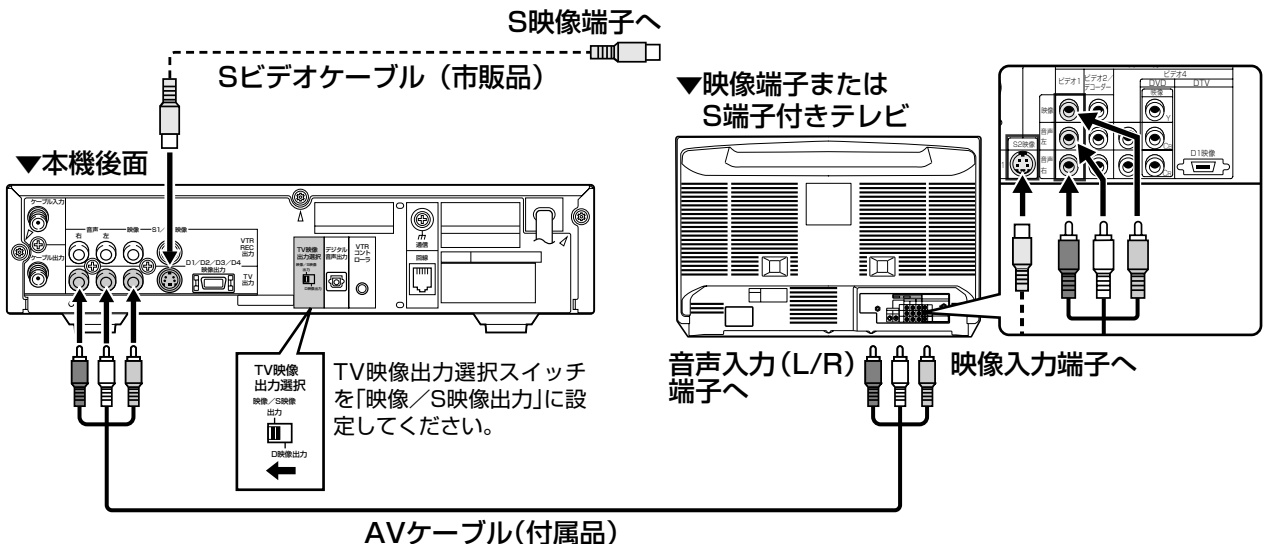
## コンポーネント入力端子付きテレビとの接続

- 本機後面のTV映像出力選択スイッチを「D映像出力」に切り換え、メニューで画面サイズの設定をしてください。なお、電源プラグをコンセントにつないだ後でTV映像出力選択スイッチを切り換えた場合や、映像が出ない場合は、本体前面ドア内のリセットボタンを押してください。画面サイズ設定については、**93**ページを参照してください。
- D-コンポーネントケーブルを使い、テレビのコンポーネント入力端子を本機(TV出力)のD映像出力端子に接続します。また、音声は音声ケーブルを音声入出力端子に接続します。



## 映像端子またはS端子付きテレビとの接続

- 本機後面のTV映像出力選択スイッチを「映像/S映像出力」に切り換え、メニューで画面サイズの設定をしてください。なお、電源プラグをコンセントにつないだ後でTV映像出力選択スイッチを切り換えた場合や、映像が出ない場合は、本体前面ドア内のリセットボタンを押してください。画面サイズ設定については、**93**ページを参照してください。
- 映像端子と音声入出力端子を接続します。映像端子は映像出力とS1/S2映像出力があります。
- S端子付きのテレビをご使用の場合、S1/S2映像端子に接続してください。



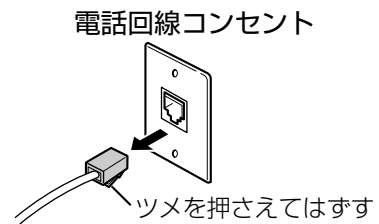
# 電話回線につなぐ

■本機は、双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。

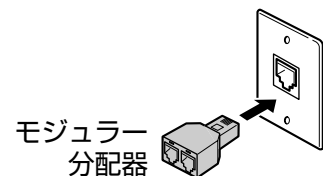
ご使用の前に、必ず電話回線に接続してください。

## 1 本機と電話機の電源を切る

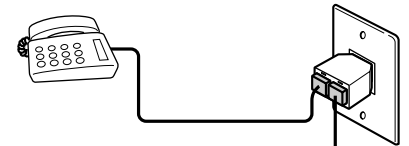
## 2 電話機の接続線(モジュラーケーブル)を電話回線コンセントから外す



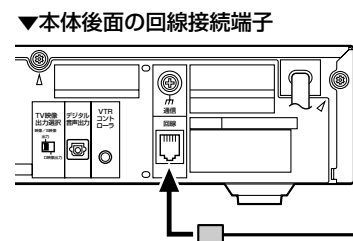
## 3 付属のモジュラー分配器を電話回線コンセントに差し込む



## 4 電話機の接続線(モジュラーケーブル)をモジュラー分配器の一方に差し込む



## 5 付属のモジュラーケーブルで、モジュラー分配器のもう一方と本機後面の回線接続端子を接続する



本機を接続する(つなぎ)

各種設定をする

### 接続上のご注意

- モジュラーケーブルのプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- モジュラーケーブルのプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

# 電話回線につなぐ(つづき)

つぎの電話回線では注意が必要です。

## ■電話回線がモジュージャックでない場合の接続

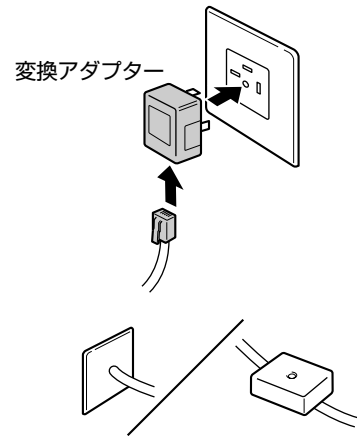
### ●3ピンプラグの場合

市販の3ピンプラグからモジュージャックへの変換アダプターをお求めください。

### ●直結配線方式の場合

簡単な工事が必要です。

詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。



## ■構内電話(ビジネスホン／ホームテレホン)では

そのままご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。詳細は電話設置会社にご相談ください。

## ■キャッチホンでは

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。

詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

## ■本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。

通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ピーヒョロヒョロ...)が聞こえます。その間は電話をしないでください。

## ■直接デジタル回線に接続することはできません。

会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認のうえご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター(TA)等の端末器を介して接続してください。

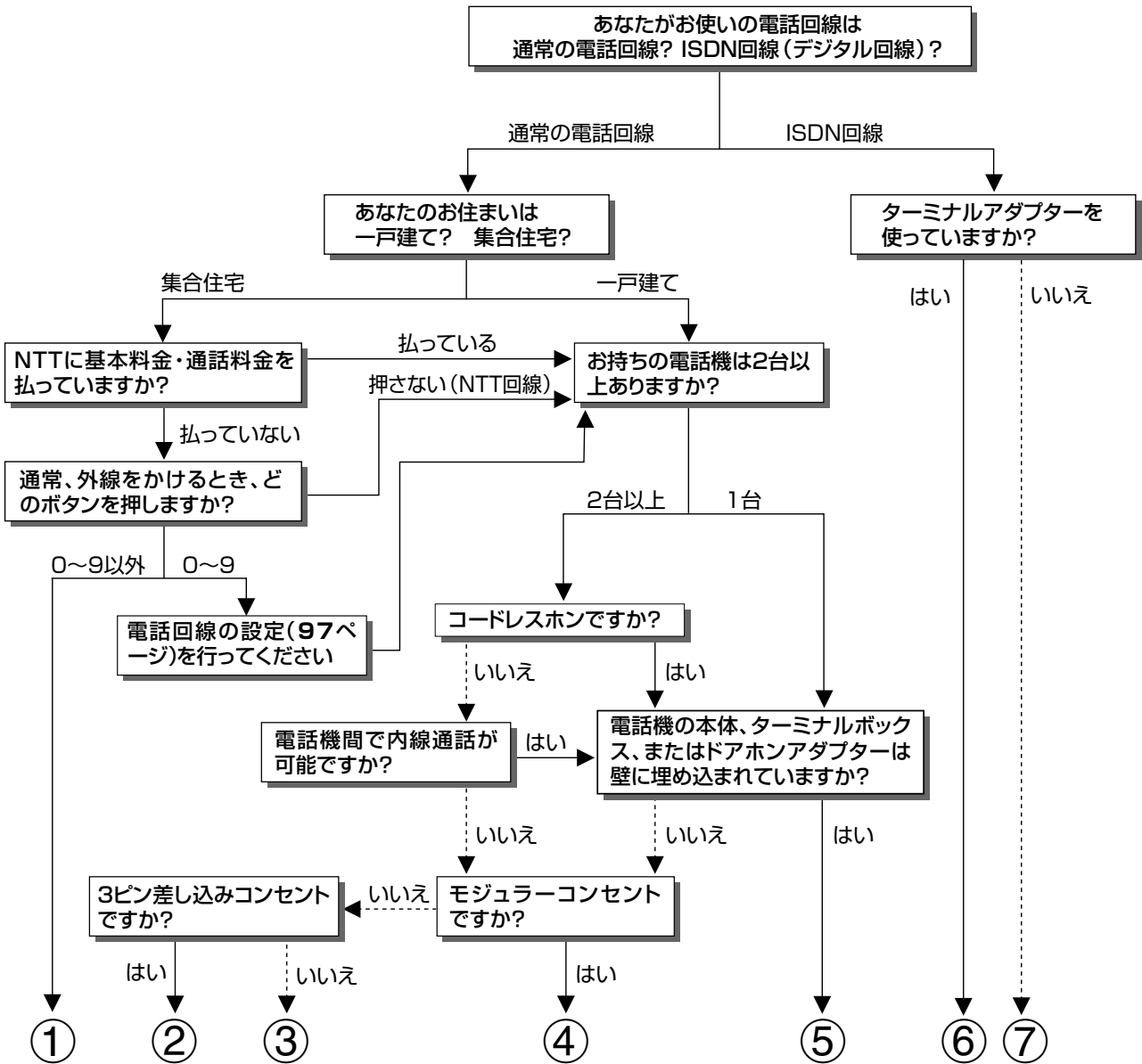


- 本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが異常ではありません。



下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。  
また、詳細はNTTへお問い合わせください。

### 接続形態確認チャート



電話回線につなぐ(つづき)

各種設定をする

- ① マンション交換機(PBX)を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
- ② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
- ③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
- ④ 付属のモジュラーケーブルとモジュラー分配器のみで接続可能です。(87ページ参照)
- ⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
- ⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
- ⑦ ターミナルアダプター(市販品)を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。  
詳しくは、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

※ ③、⑤についての詳細は、お近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)でご相談ください。

# B-CAS/C-CASカードを入れる

## B-CAS/C-CASカードを入れる

### B-CAS / C-CAS カードの入れかた

B-CAS/C-CASカードは、本機を電源コンセントに接続していない状態で、つぎの手順にしたがって挿入してください。

- ① B-CAS/C-CASカードを表面の矢印の方向に差し込む。(奥まで確実に挿入してください。)
- ② CASカードロックスイッチを下にスライドさせ、「ロック」位置にする。

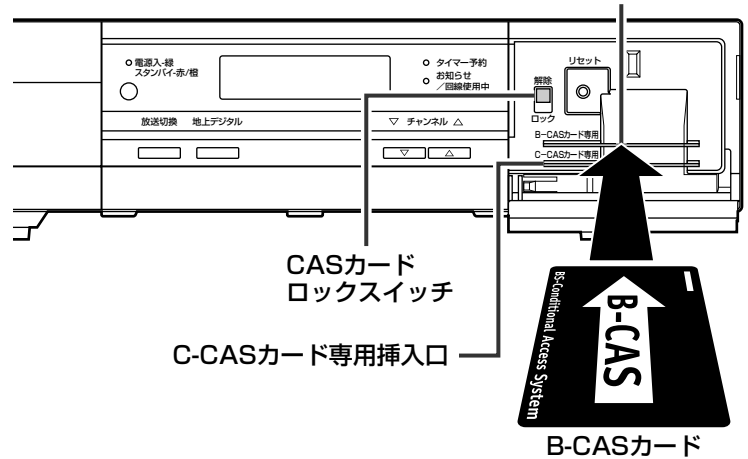


- カード挿入後、必ずロックしてください。
- ロックしないと、B-CAS/C-CASカードは動きません。

### ▼本体前面右側のドアを開けたところ

(例) B-CASカードの入れかた

B-CASカード専用挿入口



C-CASカードも同じ要領でC-CASカード専用挿入口に入れます。

※ドアの開けかたについては、12ページをご覧ください。

**デジタル放送を視聴する場合は、必ずB-CAS/C-CASカードを挿入してください。**



### B-CAS/C-CASカードについて

- B-CAS/C-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- B-CAS/C-CASカードを入れていないと放送がご覧になれません。
- B-CAS/C-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CAS/C-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損等によりB-CAS/C-CASカードの再発行を依頼される場合は、各ケーブルテレビ局までご連絡ください。
- CASカードの運用はケーブルテレビ局によって異なります。



### 取扱い上のご注意

- B-CAS/C-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CAS/C-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CAS/C-CASカードの金属部(集積回路)には手を触れないでください。
- B-CAS/C-CASカードを分解、加工しないでください。
- B-CAS/C-CASカードは上記の手順どおり、本機のB-CAS/C-CASカード専用挿入口に正しく差し込んでください。
- B-CAS/C-CASカード専用挿入口には、指定されたカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機ご使用中は、B-CAS/C-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CAS/C-CASカードを抜く必要がある場合は、本機の電源を一度切り、本機を電源コンセントに接続しない状態で、CASカードロックスイッチを上スライドさせてロックを解除した後、ゆっくりと抜いてください。
- B-CAS/C-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CAS/C-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

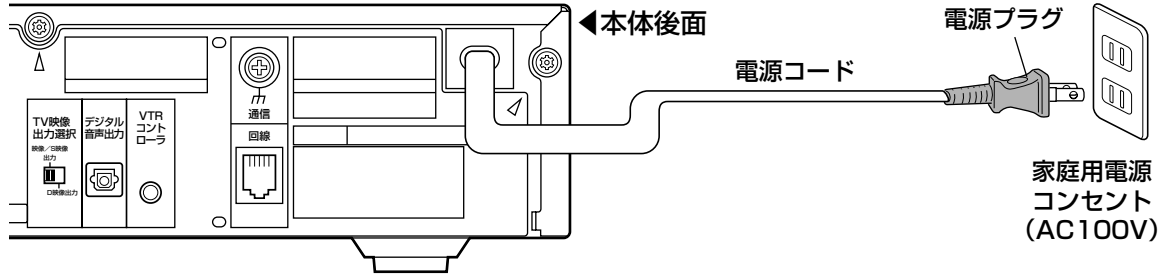
# 電源を入れる

**ご注意**

接続が終わるまでは、電源を「入」にしないでください。

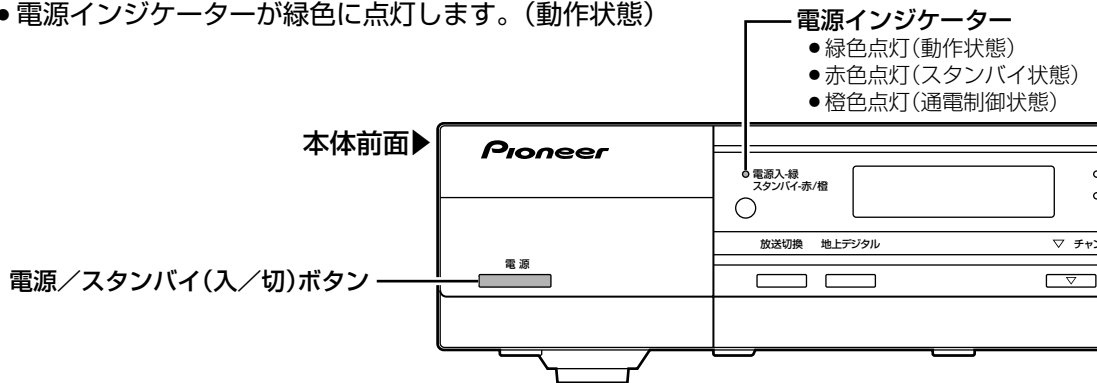
## ① 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

- 電源インジケータが赤色に点灯します。(スタンバイ状態)



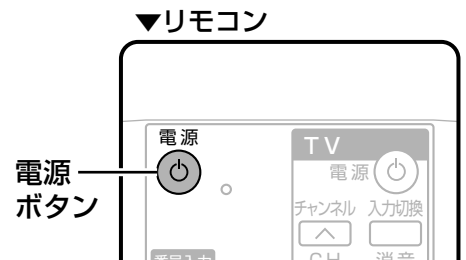
## ② 本体前面の電源/スタンバイ(入/切)ボタン、またはリモコンの電源ボタンを押し、電源を「入」にする

- 電源インジケータが緑色に点灯します。(動作状態)



## ③ ふだんはリモコンの電源ボタンで電源を入/スタンバイにすることができます

- スタンバイ状態のとき、電源インジケータは赤色に点灯します。



**ご注意**

- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、番組予約が消去されます。この場合「初期設定画面」が表示されますので、再度設定を行ってください。(92ページ参照)
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。
- 電源「入」の状態でもリモコンの電源ボタンまたは本体の電源/スタンバイ(入/切)ボタンを押してスタンバイ状態にしたとき、しばらくの間、電源インジケータが橙色に点灯し、その後赤色に切り換わります。橙色点灯中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

**おしらせ**

- 本機はスタンバイ状態のときでもデジタル放送局と通信を行いますので、通常は電源プラグをコンセントに差し込んだままにしてください。

BICAS / CICAS カードを  
電源を入れる

各種設定をする

# 初期設定をする

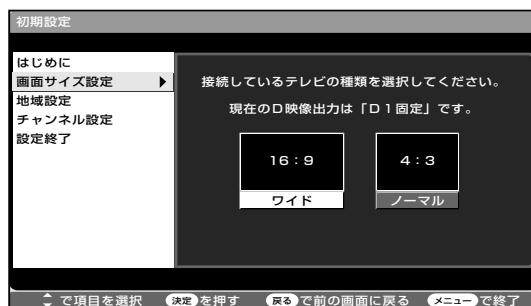
- 91ページの手順で本機の電源を入れると、まず初期設定の画面が表示されます。  
以下の手順で初期設定を行ってください。

## 1 画面サイズ設定

(操作についての詳細は、93～94ページをご参照ください。)

接続するテレビの画面サイズ(16:9/4:3)と、D映像出力フォーマットの設定を行います。

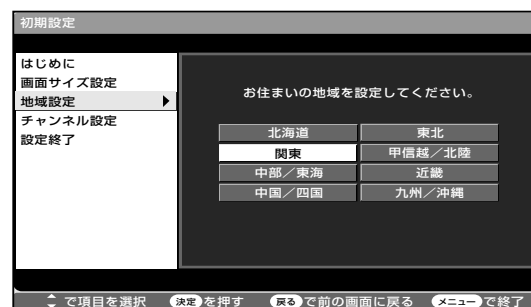
- 本体後面のTV映像出力選択スイッチを「映像/S映像出力」に設定しているときは、画面サイズ(16:9 ワイド / 4:3 ノーマル)のみの選択となります。



## 2 地域設定

(操作についての詳細は、104～105ページをご参照ください。)

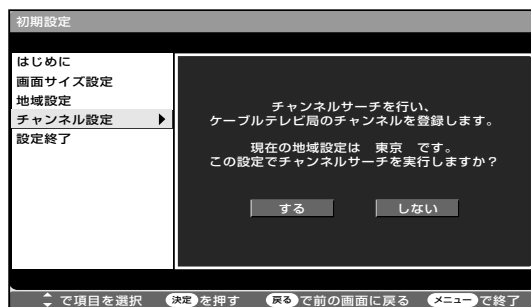
地上デジタル放送を受信するために、お住まいの地域に設定します。チャンネル設定の前に、必ず地域設定を行ってください。



## 3 チャンネル設定

(操作についての詳細は、106～108ページをご参照ください。)

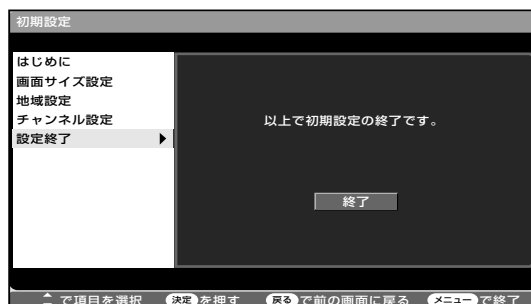
お住まいの地域で受信可能な放送を自動登録します。



## 4 設定終了

以上で初期設定は終了です。

- ここで決定ボタンを押すと、BS103チャンネルを表示します。



- 初期設定画面は、4の設定終了画面で決定ボタンを押さないと解除されません。

# 各種設定をする

## 画面サイズの設定

■ 初期設定で画面サイズ設定が済んでいる場合は必要ありません。



おしらせ

### メニュー画面について

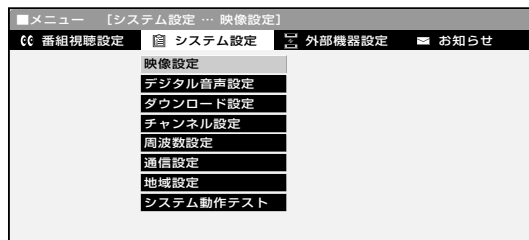
● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

1

① を押し、メニュー画面を表示する

② で「システム設定」を選ぶ

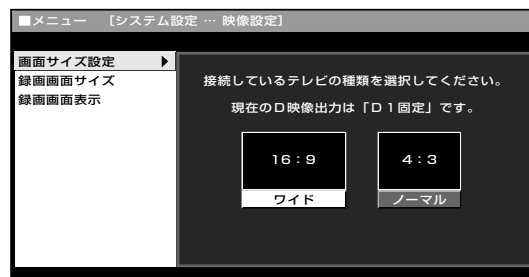
③ で「映像設定」を選び、 を押す



2

で「画面サイズ設定」を選び、 を押す

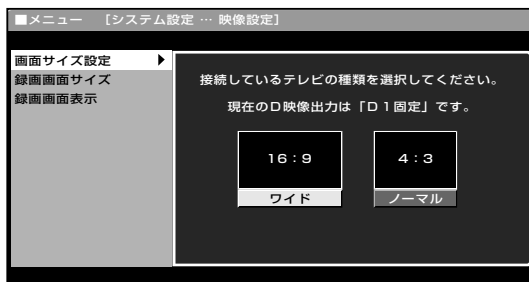
(TV映像出力選択スイッチを「D映像出力」に設定したときの画面例)



3

で「16:9 ワイド」または「4:3 ノーマル」を選び、 を押す

- 接続しているテレビの画面サイズが16:9の場合、「16:9 ワイド」を選び、決定ボタンを押してください。
- 接続しているテレビの画面サイズが4:3の場合、「4:3 ノーマル」を選び、決定ボタンを押してください。



次ページへ

- TV映像出力選択スイッチを「映像/S映像出力」に設定している場合は、これで画面サイズ設定は終了です。手順7に進んでください。

各種設定をする  
初期設定をする

各種設定をする

次ページへつづく

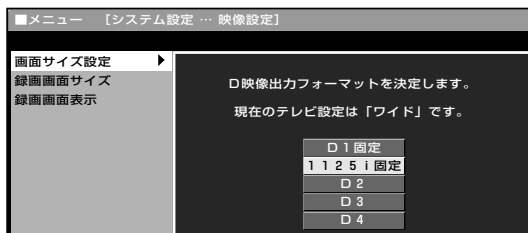
# 各種設定をする(つづき)

- 手順4～6は、TV映像出力選択スイッチを「D映像出力」に設定している場合のみ行います。「映像/S映像出力」に設定している場合は、手順7に進んでください。

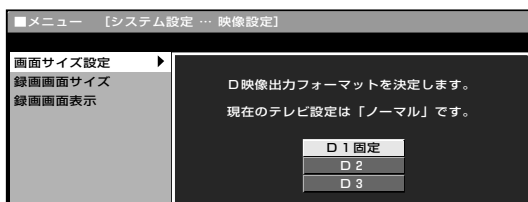


## 4 上下方向キーでD映像出力フォーマットを選び、決定を押す

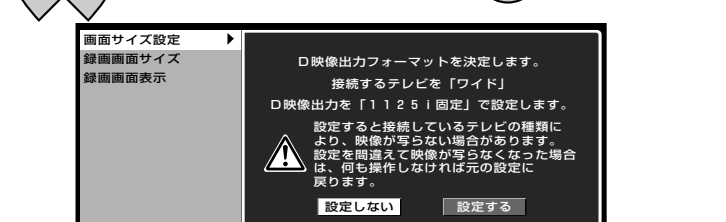
- 手順3で「16:9 ワイド」を選んだ場合、「D1固定」「1125i固定」「D2」「D3」「D4」から選択できます。



- 手順3で「4:3 ノーマル」を選んだ場合、「D1固定」「D2」「D3」から選択できます。

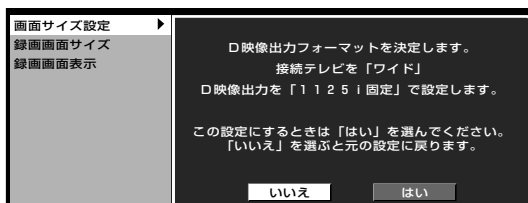


## 5 左右方向キーで「設定する」を選び、決定を押す



- 「設定する」で決定した後で画面に何も表示されなくなった場合は、何も操作しないでください。約10秒後にもとの設定に戻ります。

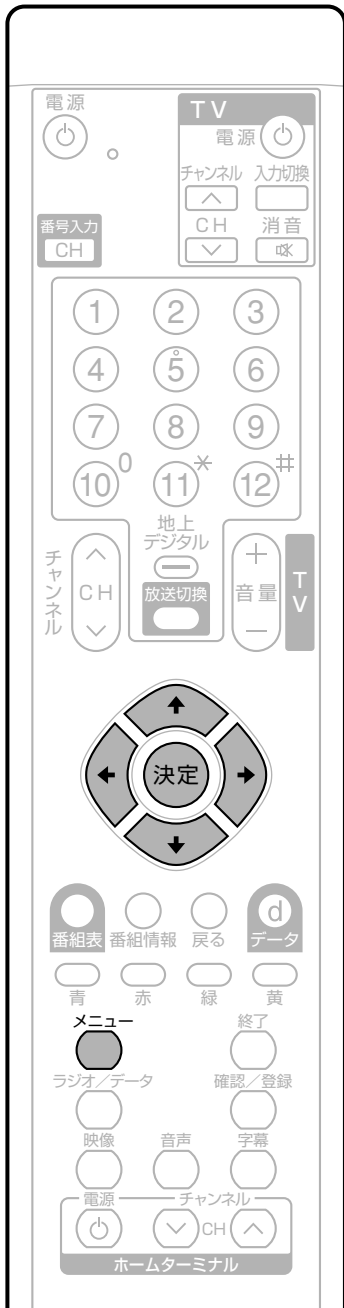
## 6 再度設定内容を確認して、左右方向キーで「はい」を選び、決定を押す



## 7 メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

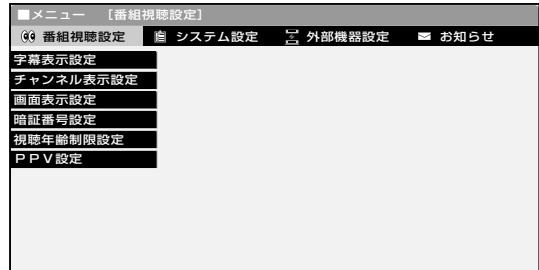
## 受信状態の確認と周波数テスト

- 受信状態を画面で確認することができます。また、周波数ごとに受信レベルを確認できます。



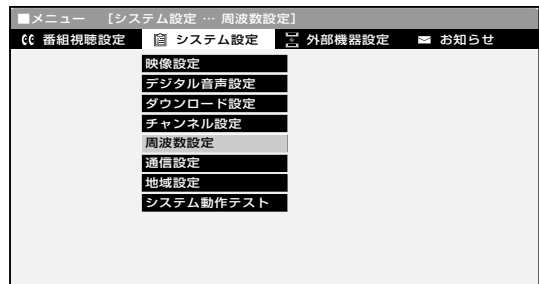
## 周波数設定画面を表示する

1 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



2 ① **←** **→** で「システム設定」を選ぶ

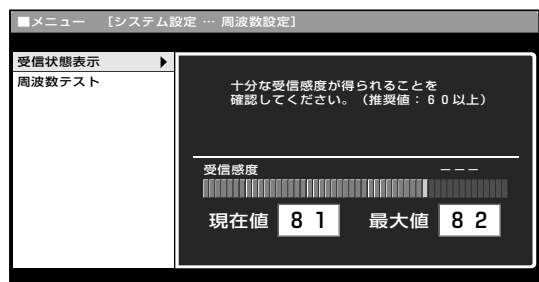
② **↑** **↓** で「周波数設定」を選び、**決定** を押す



- 周波数設定画面が表示されます。

## 受信状態を確認する

3 **↑** **↓** で「受信状態表示」を選ぶ



- 受信感度が60以上になっていることを確認してください。

おしらせ

### メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

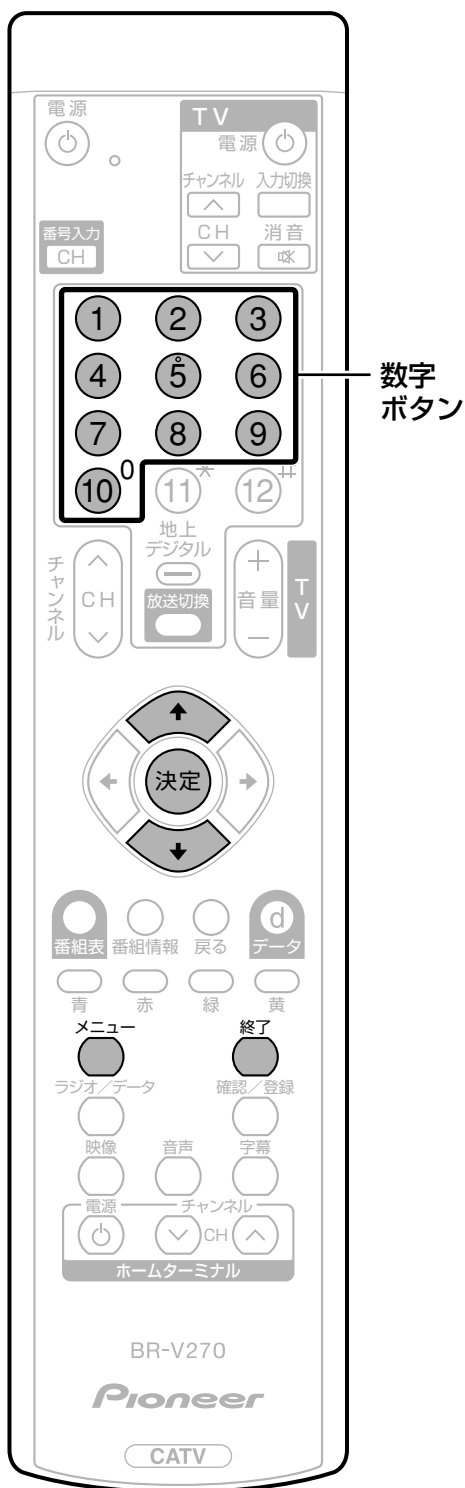
次ページへ

次ページへつづく

各種設定をする(つづき)

各種設定をする

# 各種設定をする(つづき)



## 周波数テスト

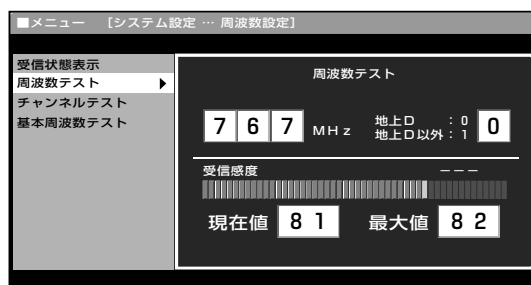
4

↑ ↓ で「周波数テスト」を選び、決定を押す



5

- ① 数字ボタン(1~10/0)で周波数を入力する
- ② 入力した周波数が地上デジタル放送のときは、続けて⑩<sup>0</sup>を押して「0」を入力する  
地上デジタル放送以外のときは、続けて①を押して「1」を入力する



- 受信感度が60以上あることを確認してください。
- 続けて他の周波数をテストするときは、左カーソルボタンで周波数入力欄の先頭に戻り、操作を繰り返します。

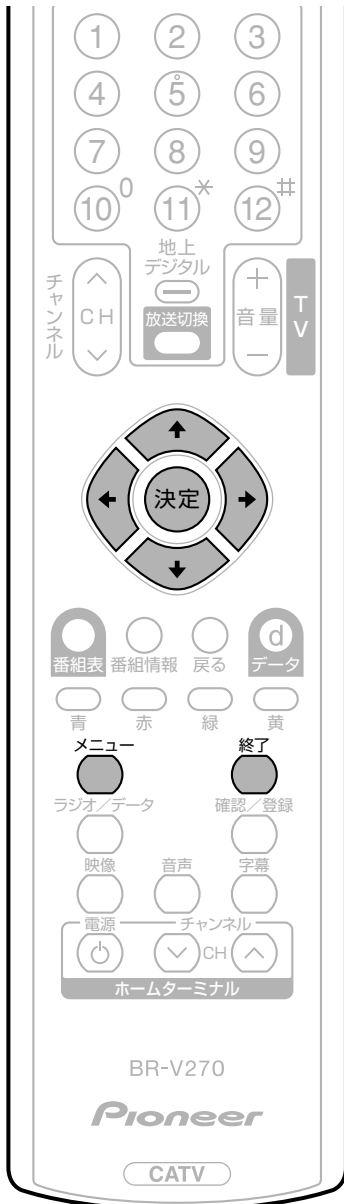
6

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す



## 電話回線の設定


- お使いになっている電話回線の設定をします。これは、デジタル放送の双方向サービスを利用してデータ送受信をするときに必要な設定です。電話回線が接続されていることを確認してください。(87ページ参照)



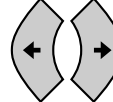


### メニュー画面について

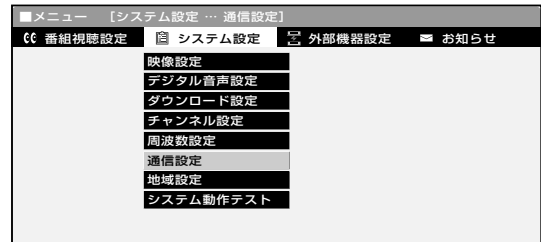
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

1

メニュー  を押し、メニュー画面を表示する

2

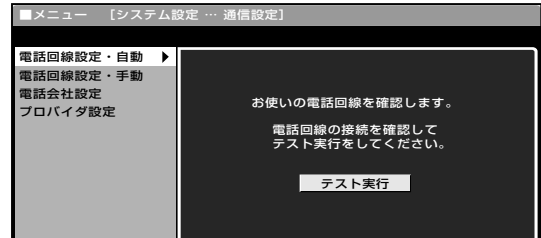
- ①  で「システム設定」を選ぶ
- ②  で「通信設定」を選び、 を押す



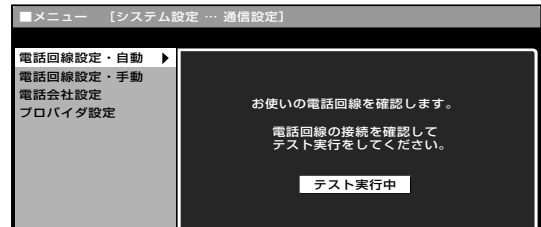
3

- ① 「電話回線設定・自動」で  を押す
- ② 「テスト実行」で  を押す

- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。



- 「テスト実行中」が点滅表示されます。



- 「テスト実行中」(点滅)→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。(98ページの設定をしてください。)

4

メニュー  または  を押し、通常画面に戻す

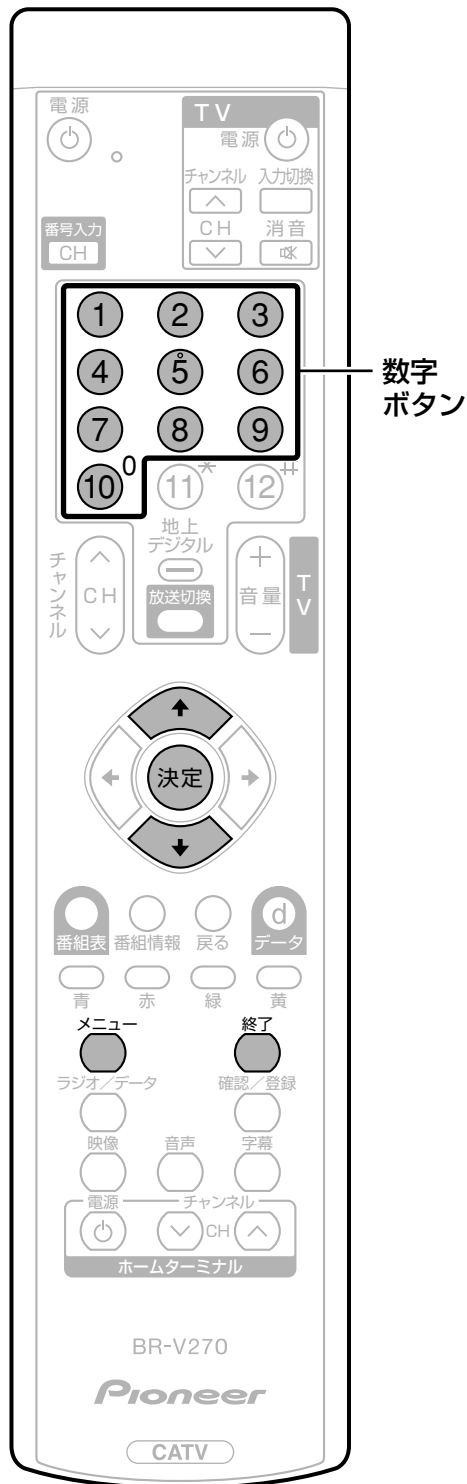
各種設定をする(つづき)

各種設定をする

次ページへつづく

# 各種設定をする(つづき)

電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、下の画面が表示されますので、再設定してください。

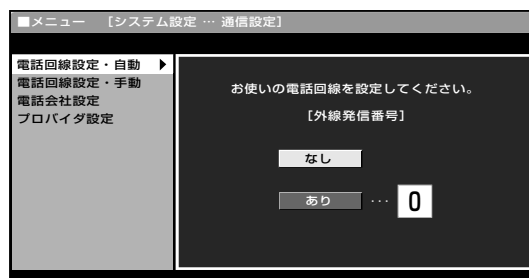


## 外線発信番号の設定

1 で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、**決定**を押す

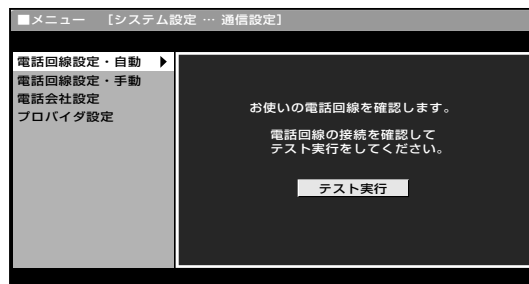
「なし」……外線交換機を使用しない場合  
(通常の一般家庭)

「あり」……電話交換機などをご使用の場合



- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1~10/0)で外線発信番号(0~9)を右のボックスに入力してから、決定ボタンを押します。

2 「テスト実行」で**決定**を押す



- 「テスト実行」→「テスト実行中」(点滅)→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。

3 または を押し、通常画面に戻す

**ご注意**


- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。






どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、99ページ「手動による電話回線設定」の手順にしたがってください。

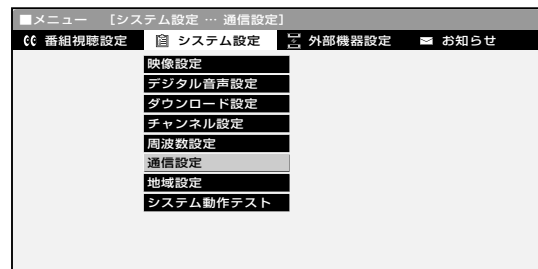
どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、つぎの手順により、手動で設定してください。





## 手動による電話回線設定

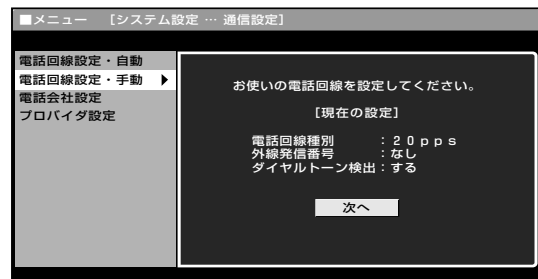


1  を押し、メニュー画面を表示する

2 ①   で「システム設定」を選ぶ  
②   で「通信設定」を選び、 を押す



3 ①   で「電話回線設定・手動」を選び、 を押す  
② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で  を押す



次ページへ

各種設定をする(つづき)

各種設定をする

# 各種設定をする(つづき)

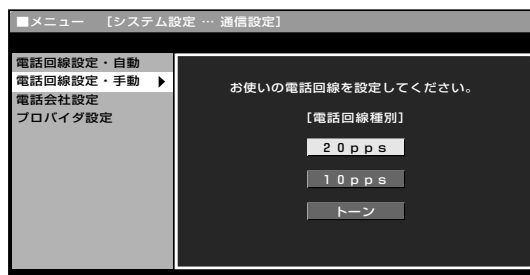


数字  
ボタン



4

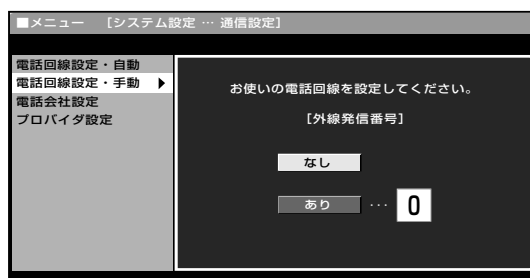
ご契約の電話回線種別を   で  
選び、**決定**を押す

- 契約している電話回線種別(ダイヤル方式)が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



5



①   で外線発信番号「なし」または  
「あり」を選ぶ



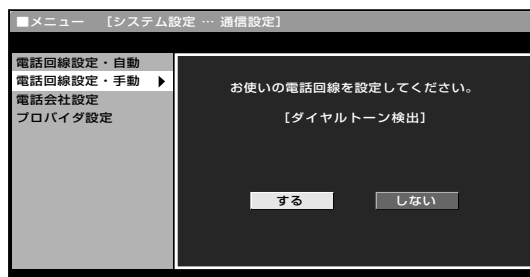
- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1~10/0)で、外線発信番号を右のボックスに入力してください。

② **決定**を押す

6

ダイヤルトーン検出「する」または「しない」  
を   で選び、**決定**を押す

- NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により「する」または「しない」を選んでください。



7

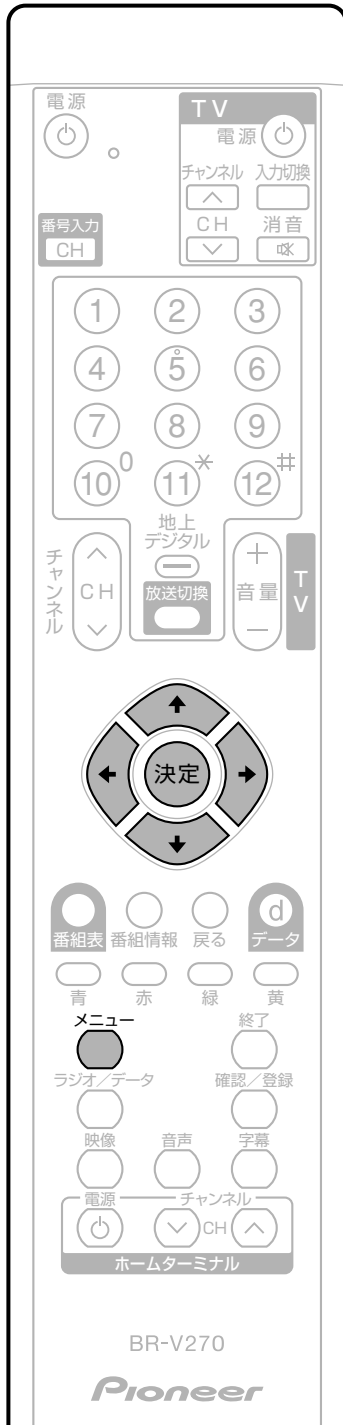
 または  を押し、通常画面に戻す

**ご注意**

- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

## 電話会社設定

- 各放送局など、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。
- 通常は設定する必要はありません。



### メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

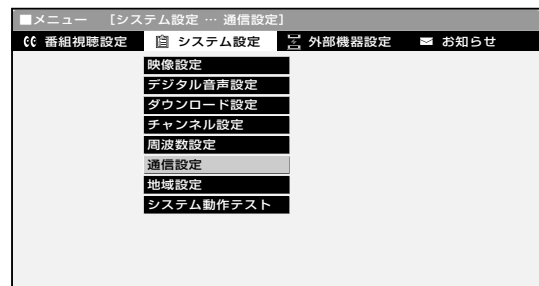
## 発信者番号通知設定

- 通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

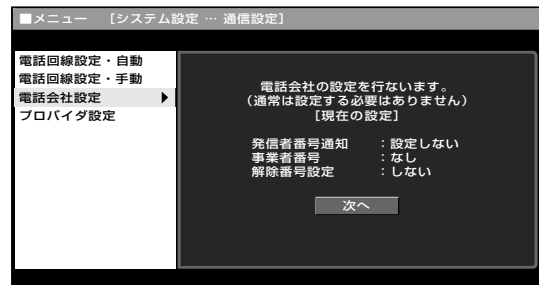
① を押し、メニュー画面を表示する

② で「システム設定」を選ぶ

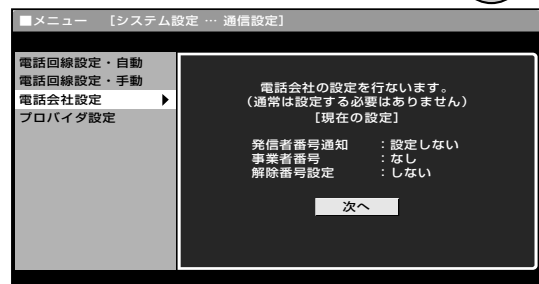
③ で「通信設定」を選び、 を押す



④ で「電話会社設定」を選び、 を押す



⑤ 「現在の設定」を確認し、「次へ」で を押す



次ページへ

各種設定をする(つづき)

各種設定をする

次ページへつづく

# 各種設定をする(つづき)



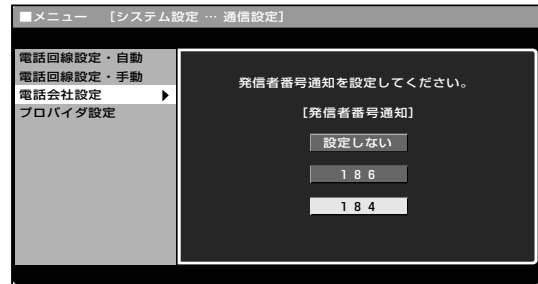
4

↑ ↓ で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、決定を押す

「設定しない」………「186」「184」の、どちらにも設定しません。

「186」………番号を通知します。

「184」………番号を通知しません。

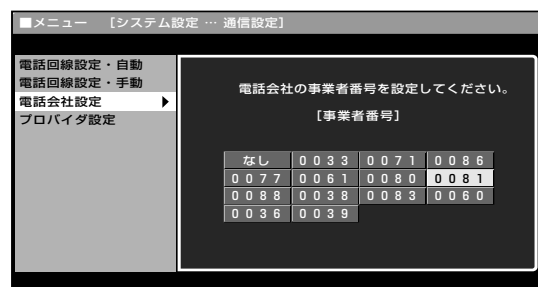


## 事業者番号設定

- 電話回線による、通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

5

↑ ↓ ← → で、利用している電話会社の事業者番号を選び、決定を押す

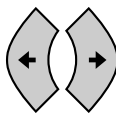


次ページへ

## 解除番号設定

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信できるよう設定することができます。

6

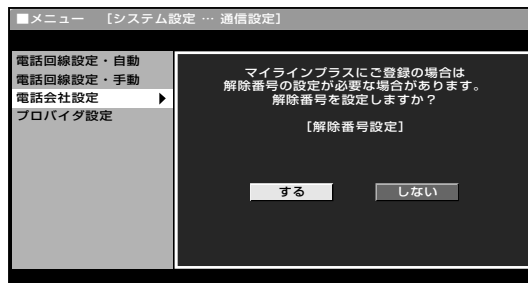


で「する」または「しない」を選び、**決定**

を押す

「する」…………… マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。

「しない」……… マイラインプラスを解除しないで、発信します。



7



メニュー または **終了** を押し、通常画面に戻す



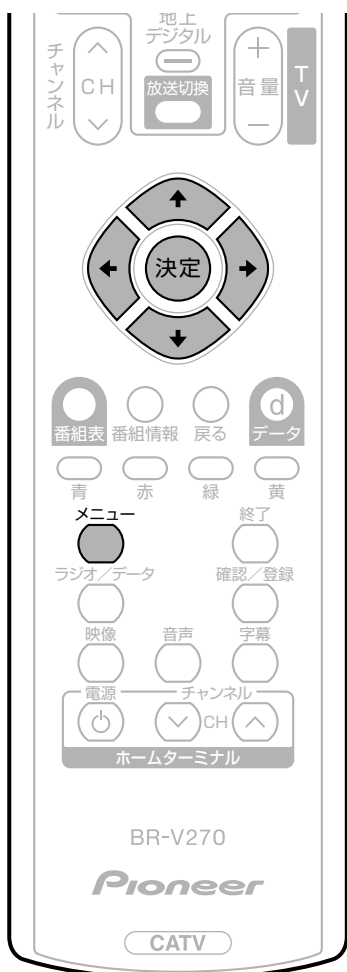
各種設定をする(つづき)

各種設定をする

# 各種設定をする(つづき)

## 地域と郵便番号を設定する

- 初期設定で地域設定が済んでいる場合は必要ありません。
- 地上デジタル放送チャンネルを受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)
- デジタル放送の緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。

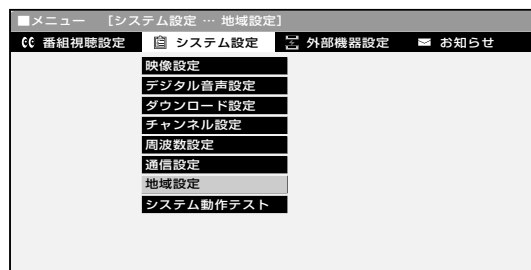


### メニュー画面について

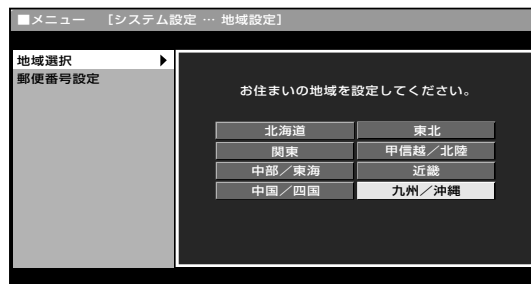
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

## 地域選択

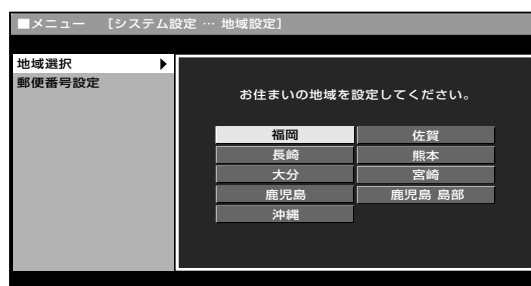
- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「システム設定」を選ぶ
- ③ で「地域設定」を選び、 を押す



- ① で「地域選択」を選び、 を押す
- ② お住まいの地域を で選び、 を押す



- ③ お住まいの都道府県を で選び、 を押す



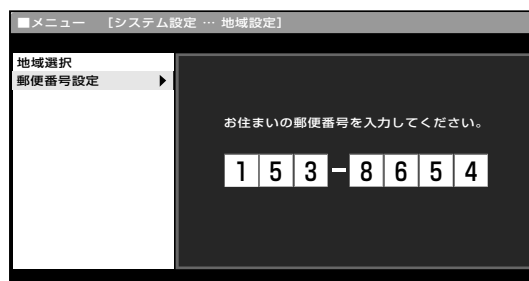
次ページへ



## 郵便番号設定

4

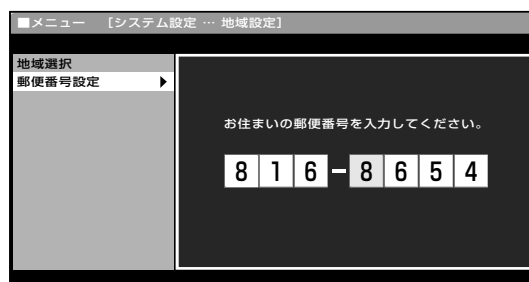
↑ ↓ で「郵便番号設定」を選び、決定を押す



数字  
ボタン

5

数字ボタン(1~10/0)で郵便番号を入力し、決定を押す



- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタンで入力しなおします。

6

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

各種設定をする(つづき)

各種設定をする

# チャンネルを設定する

## チャンネル設定について

- チャンネル設定をする前に、必ず地域設定をお住まいの地域に設定しておいてください。  
(工場出荷時は、東京都心で放送が受信できるように設定されています。)

初期スキャン ☞ 107 ページ	<ul style="list-style-type: none"><li>●ご加入されているケーブルテレビ局で受信可能な放送チャンネルを自動登録するときに選びます。</li><li>●最初の設定は、必ず「初期スキャン」を選択してください。</li></ul>
再スキャン ☞ 109 ページ	<ul style="list-style-type: none"><li>●「初期スキャン」でチャンネル設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加登録するときに選びます。</li><li>●すでに登録されているチャンネルはそのまま残ります。</li></ul>
チャンネル確認／変更 ☞ 111 ページ	<ul style="list-style-type: none"><li>●確認：受信登録した放送チャンネルをリスト表示して、確認することができます。</li><li>●変更：登録したチャンネルの、番号重複時の変更やチャンネル（ハ順／V逆）ボタンでのチャンネルスキップ設定をすることができます。</li></ul>

## デジタル放送のチャンネル番号について

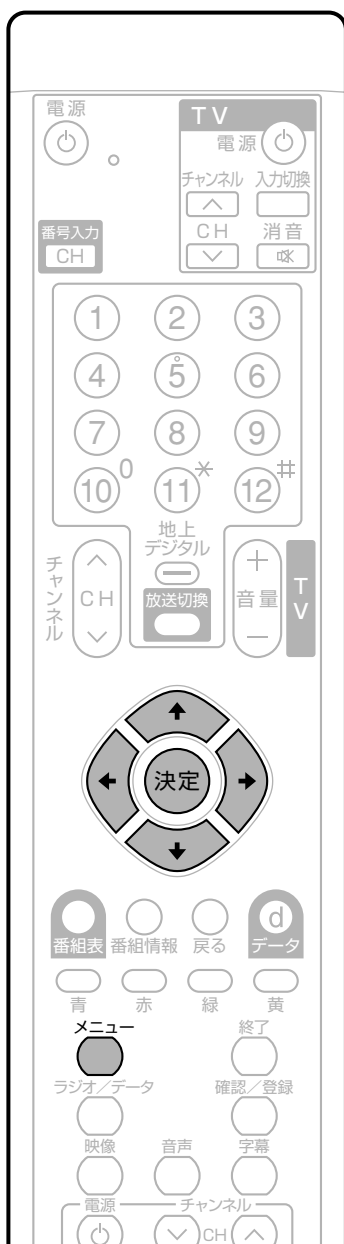
- デジタル放送では、数字ボタン(1～12)のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。

## 地上デジタル放送のチャンネル番号の枝番について

- 地上デジタル放送では、3桁チャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、ご加入されているケーブルテレビ局により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複するケースがあります。このケースでは、さらにもう1桁(これを枝番といいます)を入力して選局することになります。

## チャンネルを自動設定する

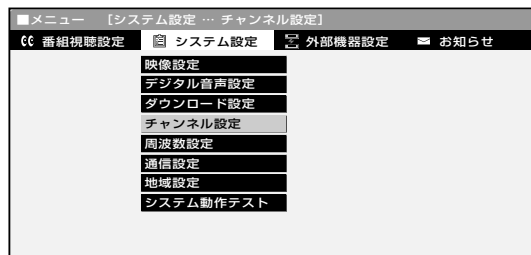
- 初期設定でチャンネル設定(初期スキャン)が済んでいる場合は必要ありません。
- 初めて受信登録するときは、「初期スキャン」で自動設定します。
- チャンネル設定の前に、必ず地域設定(104ページ)をしておいてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)



1 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

2

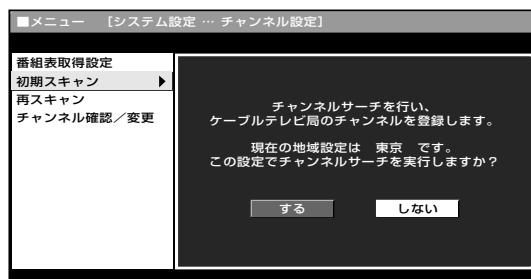
- ① **←** **→** で「システム設定」を選ぶ
- ② **↑** **↓** で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



- チャンネル設定画面が表示されます。

3

- ③ **↑** **↓** で「初期スキャン」を選び、**決定** を押す



次ページへ

チャンネルを設定する

各種設定をする



### メニュー画面について

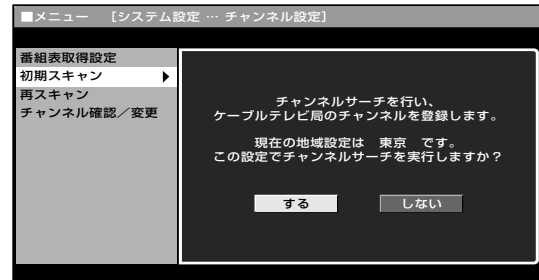
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

次ページへつづく

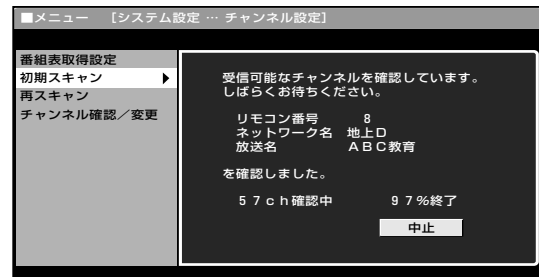
# チャンネルを設定する(つづき)

4

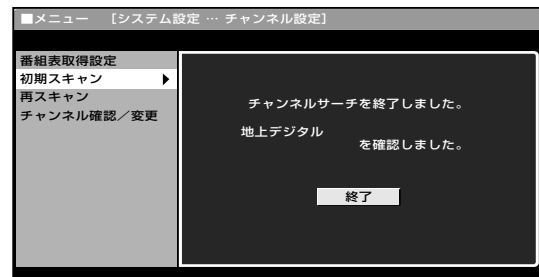
で「する」を選び、決定を押す



- チャンネルサーチ(初期スキャン)が開始され、確認中の画面が表示されます。



- チャンネルサーチ(初期スキャン)が終了すると、終了確認画面が表示されます。



5

① 「終了」で決定を押す


② メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

## チャンネルを追加設定する

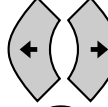


- 初期スキャンで登録後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに設定します。

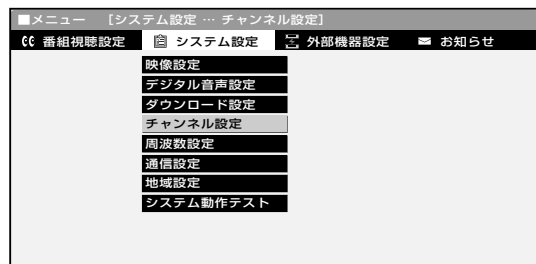


1

メニュー  を押し、メニュー画面を表示する

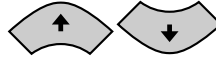

2

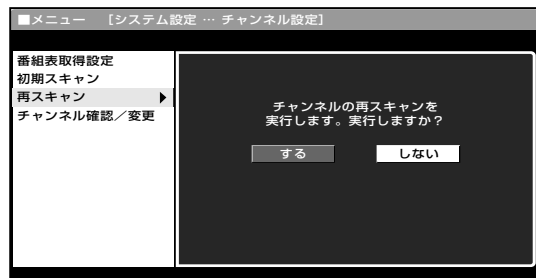
- ①  で「システム設定」を選ぶ
- ②  で「チャンネル設定」を選び、 を押す



- チャンネル設定画面が表示されます。

3

 で「再スキャン」を選び、 を押す



次ページへ

チャンネルを設定する(つづき)

各種設定をする

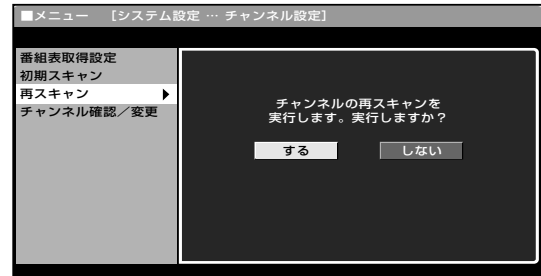
次ページへつづく

# チャンネルを設定する(つづき)

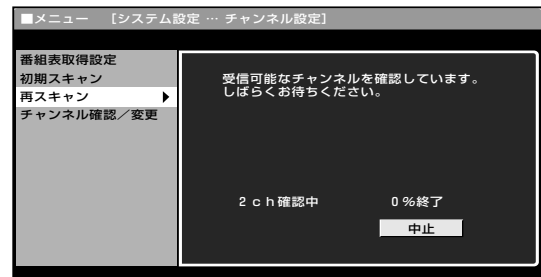


4

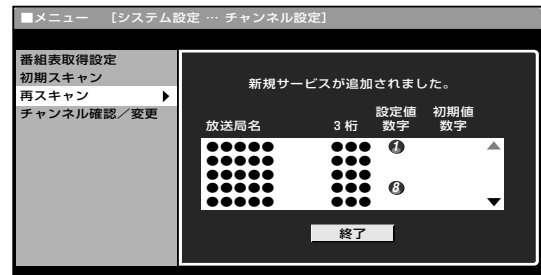
で「する」を選び、決定を押す



- チャンネルサーチ(再スキャン)が開始され、確認中の画面が表示されます。



- チャンネルサーチ(再スキャン)が終了すると、追加チャンネル確認画面が表示されます。



5

① 「終了」で決定を押す


② メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

## 登録されたチャンネルを確認する

■ チャンネル設定で登録した地上デジタル放送をリスト表示して確認することができます。






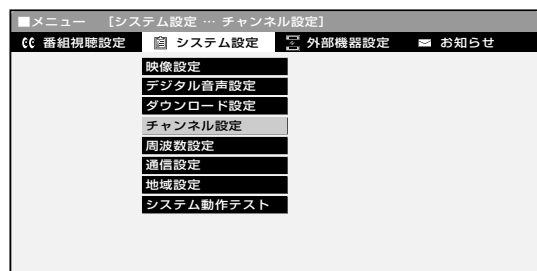
# 1

メニュー  を押し、メニュー画面を表示する

# 2


①   で「システム設定」を選ぶ

②   で「チャンネル設定」を選び、 を押す

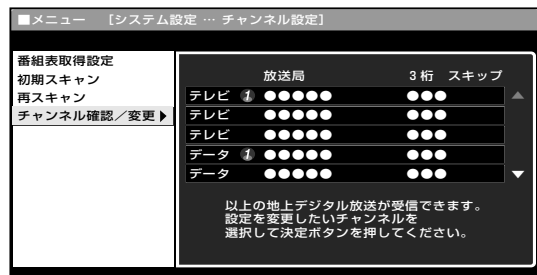


●チャンネル設定画面が表示されます。

# 3

  で「チャンネル確認/変更」を選び、 を押す

●登録された地上デジタル放送がリスト表示されます。上下カーソルボタンで、リストをスクロールすることができます。



# 4

メニュー  または  を押し、通常画面に戻す

チャンネルを設定する(つづき)

各種設定をする

# チャンネルを設定する(つづき)

## 登録先の数字ボタンを 変更するには

■ 登録された地上デジタル放送の、登録先リモコン数字ボタンを他の数字ボタンに変更することができます。

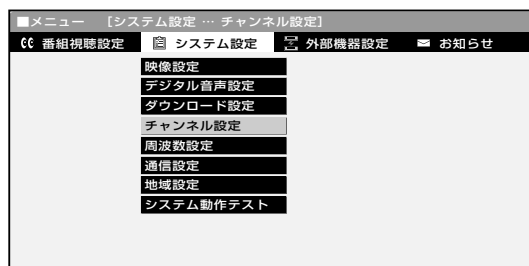


1

① を押し、メニュー画面を表示する

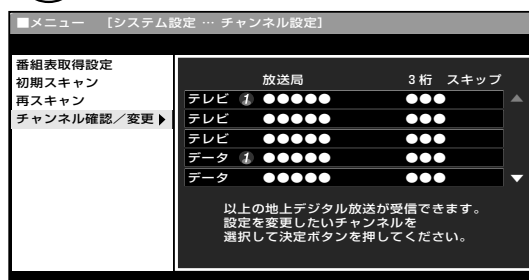
② で「システム設定」を選ぶ

③ で「チャンネル設定」を選び、 を押す



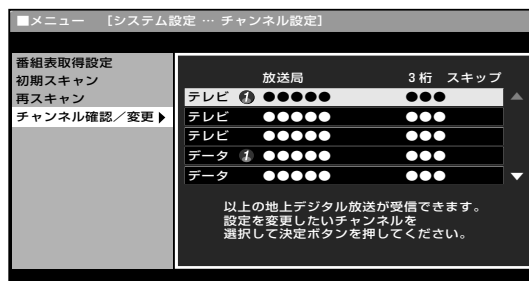
2

で「チャンネル確認/変更」を選び、 を押す



3

で、変更したい地上デジタル放送を選び、 を押す



次ページへ





数字  
ボタン

4

◀ ▶ で「数字ボタン」を選び、決定を押す



●数字ボタン入力欄が表示されます。

5

変更する数字を、数字ボタン(1~12)で入力し、決定を押す

[例] 3に変更する場合、③を押す



6

「確認」で決定を押す



●地上デジタル放送リストの表示が変更されます。

7

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す



- 手順5の後、入力した数字が他の地上デジタル放送の数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンを置き換えますか」の確認画面が表示されます。置き換える場合には、決定ボタンを押してください。
- 手順4、5、6で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

チャンネルを設定する(つづき)

各種設定をする

# チャンネルを設定する(つづき)

## 枝番を変更するには



■ 受信された地上デジタル放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別することができます。

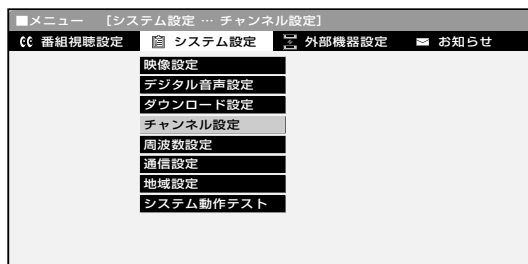


1



①  を押し、メニュー画面を表示する

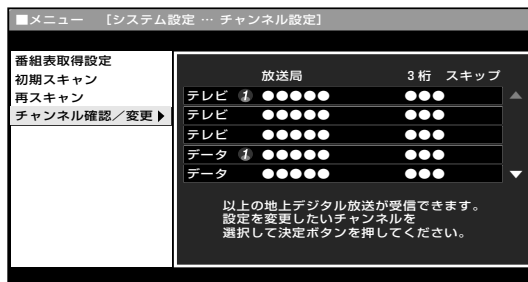
②  で「システム設定」を選ぶ

③  で「チャンネル設定」を選び、 を押す





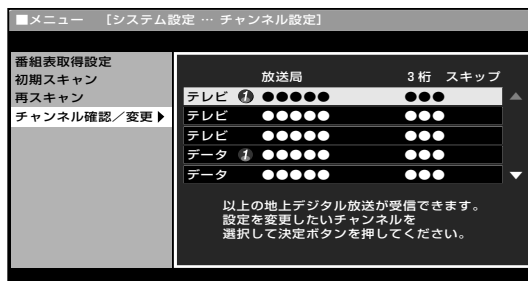
2

 で「チャンネル確認/変更」を選び、 を押す



3

 で、変更したい地上デジタル放送を選び、 を押す



次ページへ



数字  
ボタン

4

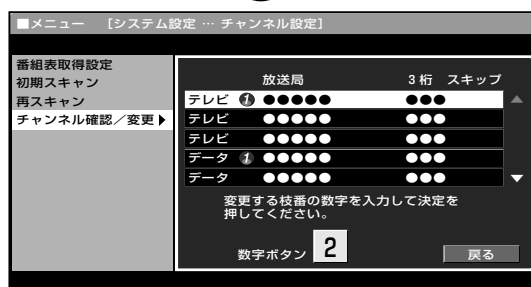
◀ ▶ で「枝番」を選び、決定を押す



●枝番入力欄が表示されます。

5

変更する枝番の数字を、数字ボタン(1～10/0)で入力し、決定を押す



6

「確認」で決定を押す



●地上デジタル放送の枝番が変更されます。

7

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す



- 手順5の後、入力した枝番の数字が他の地上デジタル放送の枝番と重複している場合は、「枝番を置き換えますか」の確認画面が表示されます。置き換える場合には、決定ボタンを押してください。
- 手順4、5、6で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

チャンネルを設定する(つづき)


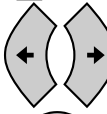


各種設定をする

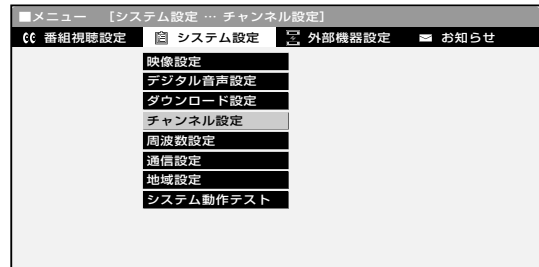
# チャンネルを設定する(つづき)

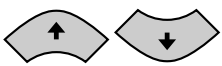

## 視聴しないチャンネルをスキップするには

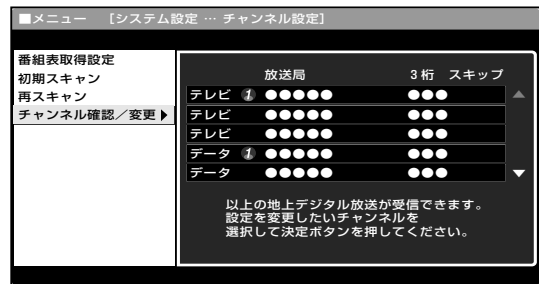
■ チャンネル(入順/V逆)ボタンで地上デジタル放送を選局をしたときに、視聴しない地上デジタル放送などを飛ばして選局するよう、設定することができます。

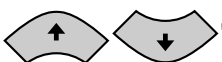



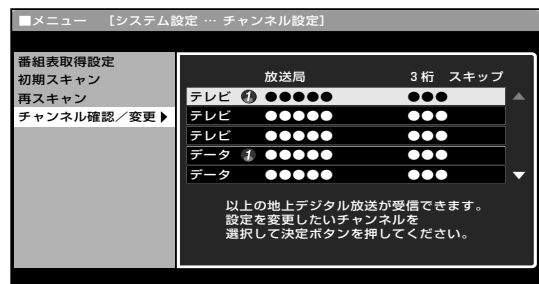
- ①  を押し、メニュー画面を表示する
- ②  で「システム設定」を選ぶ
- ③  で「チャンネル設定」を選び、 を押す



- ②  で「チャンネル確認/変更」を選び、 を押す



- ③  で、スキップ設定したい地上デジタル放送を選び、 を押す



次ページへ



4

◀ ▶ で「スキップ」を選び、決定を押す



- スキップ選択画面が表示されます。

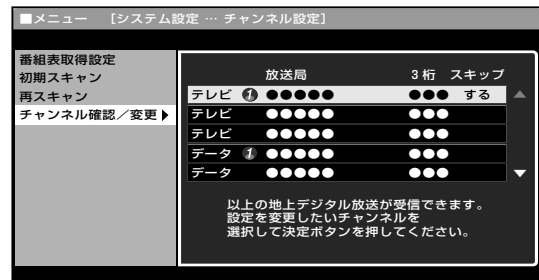
5

◀ で「する」を選び、決定を押す

- スキップをしないときは、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押します。



- 地上デジタル放送リストのスキップ欄に「する」が表示されます。



6

メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

チャンネルを設定する(つづき)

各種設定をする

# 地上デジタル放送の番組表取得設定を行う

## 番組表取得設定



■ 地上デジタル放送の電子番組表の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。この番組表を取得するための設定です。

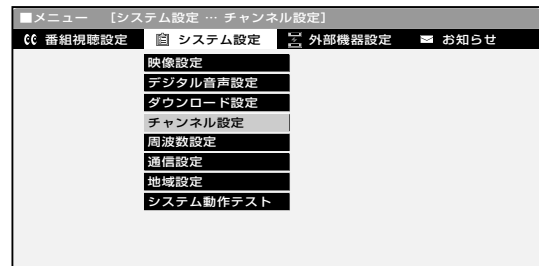


1

①  を押し、メニュー画面を表示する

②  で「システム設定」を選ぶ

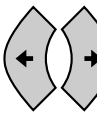
③  で「チャンネル設定」を選び、 を押す

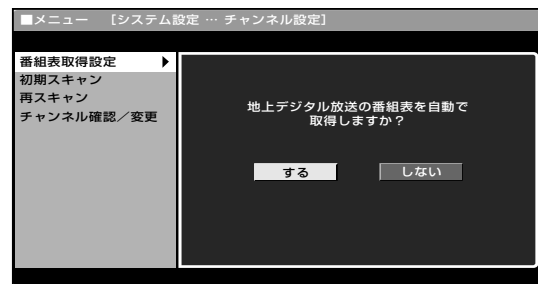


● チャンネル設定画面が表示されます。

2

①  で「番組表取得設定」を選び、 を押す

②  で「する」または「しない」を選び、 を押す



3

 または  を押し、通常画面に戻す

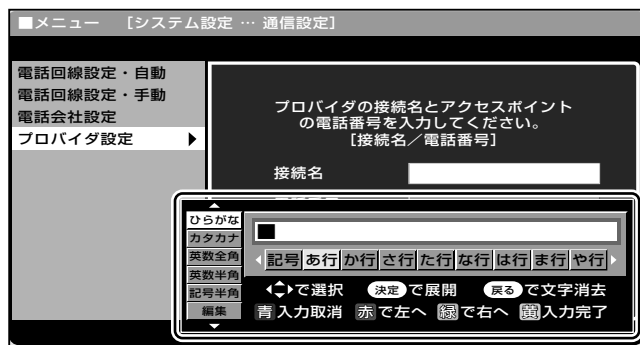
## 電子番組表(EPG)について

● 電子番組表(EPG)の表示のしかたや使いかたについては、電子番組表のページをご参照ください。(31～47ページ)

# ソフトウェアキーボードについて

- プロバイダ設定(123ページ)を行うときに文字入力の必要な欄で決定ボタンを押すと、画面にソフトウェアキーボードが表示されます。このソフトウェアキーボードを使って、各入力欄に必要な文字・数字・記号を入力します。

(画面例)



ソフトウェアキーボード

## ソフトウェアキーボードの使いかた

- ソフトウェアキーボードは、カーソルボタン、決定ボタン、戻るボタン、カラーボタンを使用して操作・入力します。

### ▼ソフトウェアキーボード表示

文字モード

- メニュー画面の入力欄の内容により、入力に必要な文字モードが表示されます。

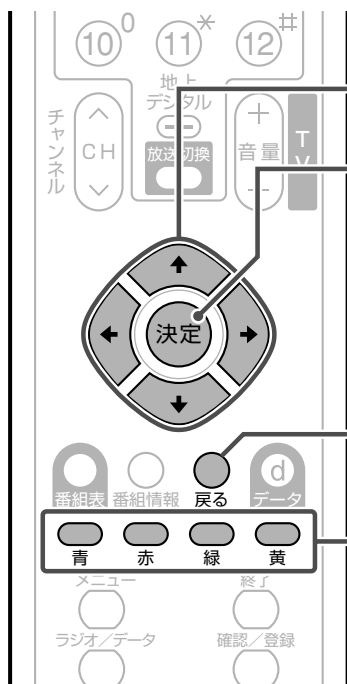


キーボード内入力欄

文字グループ

カーソル(現在の入力位置)

### ▼リモコン



### ソフトウェアキーボード操作に使うリモコンボタン

- カーソルボタン：入力文字(文字モード・文字グループ)の選択をします。
- 決定ボタン：選択した文字グループの展開、または選択した文字の入力を確定します。
- 戻るボタン：キーボード内入力欄の入力位置(カーソル)の文字を1文字消します。
- カラーボタン青：入力を取り消します。現在の入力をすべて取り消し、キーボードが消えます。
- カラーボタン赤：キーボード内入力欄のカーソルを左へ移動します。
- カラーボタン緑：キーボード内入力欄のカーソルを右へ移動します。
- カラーボタン黄：キーボード内入力欄の入力を完了します。キーボードが消えます。



- 文字モードの「編集」内の各キーは、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ動きをします。

地上デジタルソフトウェアキーボード取得設定を行う

各種設定をする

# ソフトウェアキーボードについて(つづき)

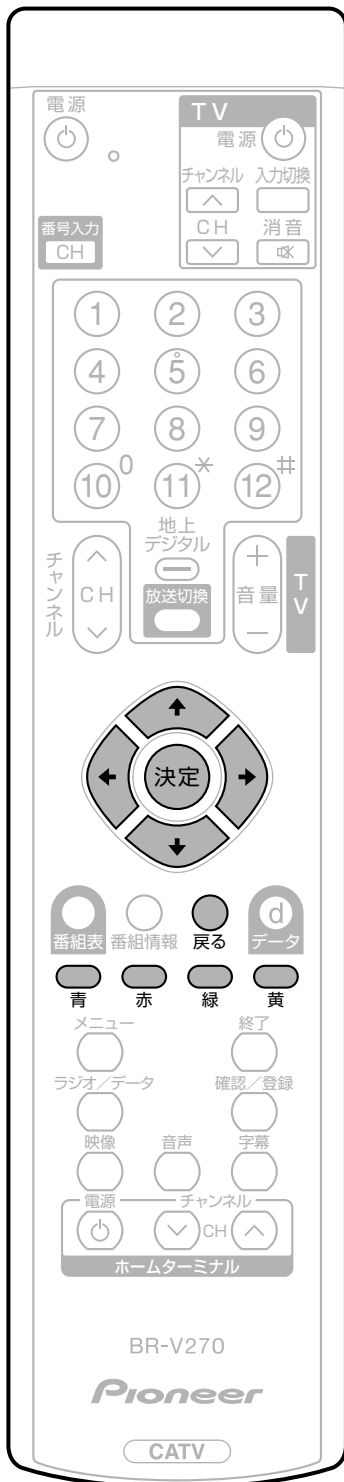
## 入力文字の種類

### 入力文字一覧表

文字モード	文字グループ (展開表示)
ひらがな	記号   あ行   か行   さ行   た行   な行   は行   ま行   や行   ら行   わ行   空白
	記号   一、。・「」ー (全角ハイフン)   あ行   あいうえおあいうえお   か行   かきくけこゝ
	さ行   さしすせそゝ   た行   たちつてとっゝ   な行   なにぬねの
	は行   はひふへほゝゝ   ま行   まみむめも   や行   やゆよゃゅょ
	ら行   らりるれろ   わ行   わをんわ   空白   (全角スペース)
カタカナ	記号   ア行   カ行   サ行   タ行   ナ行   ハ行   マ行   ヤ行   ラ行   ワ行   空白
	記号   一、。・「」ー (全角ハイフン)   ア行   アイウエオアイウエオ   カ行   カキクケコゝ
	サ行   サシスセソゝ   タ行   タチツテトッゝ   ナ行   ナニヌネノ
	ハ行   ハヒフヘホゝゝ   マ行   マミムメモ   ヤ行   ヤユヨゃゅょ
	ラ行   ラリルレロ   ワ行   ワランワ   空白   (全角スペース)
英数全角	数字   ABC   DEF   GHI   JKL   MNO   PQRS   TUV   WXYZ   空白
	数字   1234567890   ABC   ABCabc   DEF   DEFdef
	GHI   GHIGHI   JKL   JKLjkl   MNO   MNOMNO
	PQRS   PQRSpqrs   TUV   TUVtuv   WXYZ   WXYZwxyz
	空白   (全角スペース)
英数半角	数字   ABC   DEF   GHI   JKL   MNO   PQRS   TUV   WXYZ   空白
	数字   1234567890   ABC   ABCabc   DEF   DEFdef
	GHI   GHIGHI   JKL   JKLjkl   MNO   MNOMNO
	PQRS   PQRSpqrs   TUV   TUVtuv   WXYZ   WXYZwxyz
	空白   (半角スペース)
記号半角	@ . , : ; _ - ¥ \$ % ! ? & # + * = /   ~ " ' ^ ` ( ) < > [ ] { } 空白
	@ . , : @ . , :   ; _ - ¥ ; _ - ¥   \$ % ! ? \$ % ! ?
	& # + * & # + *   = /   ~ = /   ~   " ' ^ ` " ' ^ `
	( ) < > ( ) < >   [ ] { } [ ] { }   空白   (半角スペース)
編集	入力取消   左へ   右へ   入力完了   文字消去
	※入力文字ではありません。各キーを選び決定ボタンを押すと、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ働きをします。



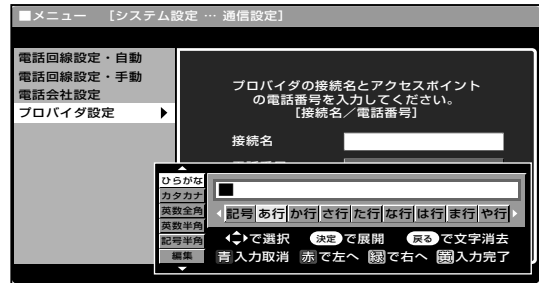
# 文字入力をする



## おしらせ

- 入力中に文字を消去する場合は、カラーボタン赤(左へ)または緑(右へ)でカーソルを移動し、戻るボタンを押します。
- 入力をやめる場合は、カラーボタン青を押します。入力をすべて取り消し、ソフトウェアキーボードが消えます。

## 1 プロバイダ設定画面の入力欄で **決定** を押し、ソフトウェアキーボードを表示する



## 2

- ① ↑ ↓ で「文字モード」を選ぶ
- ② ← → で「文字グループ」を選び、**決定** を押す



- 選んだ文字グループが展開されます。

## 3

- ③ ← → で入力する文字を選び、**決定** を押す



- キーボード内入力欄に決定した文字が表示されます。



- 続けて手順2~3を行い、文字を入力します。

## 4

### 黄 を押し、入力を完了する

- プロバイダ設定画面の入力欄に完了した文字列が表示され、ソフトウェアキーボードが消えます。

ソフトウェアキーボードについて(つづき)

各種設定をする

次ページへつづく

# ソフトウェアキーボードについて(つづき)

## だく点「ゝ」や半だく点「゜」を付ける

[例] 「び」を入力する



1

① で文字モード「ひらがな」を  
選ぶ

② で「は行」を選び、**決定**を押す



2

で「ひ」を選び、**決定**を押す



3

で「゜」を選び、**決定**を押す



• 「ゝ」を選んで決定ボタンを押すと、「び」になります。

## スペースを入力する

で文字グループから「空白」を選び、

**決定**を押す

• 文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。


# プロバイダ設定を行う

## プロバイダ設定

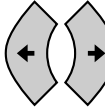


- すでに契約しているプロバイダを使って、デジタル放送のデータサービスで双方向通信を利用する場合には必要な設定です。

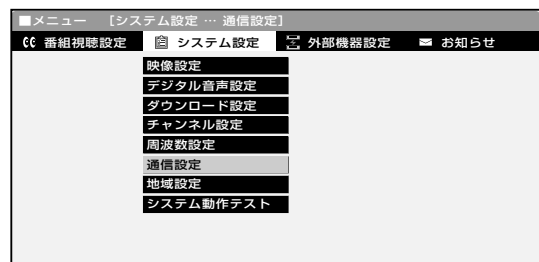


1




メニュー  を押し、メニュー画面を表示する

2

- ①  で「システム設定」を選ぶ
- ②  で「通信設定」を選び、 を押す

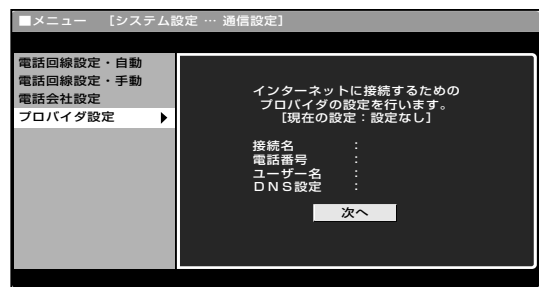


3

- ①  で「プロバイダ設定」を選び、 を押す
- ② 「次へ」で  を押す

●プロバイダ設定画面が表示されます。

② 「次へ」で  を押す



次ページへ

ソフトウェアキーボードについて(つづき)

各種設定をする

次ページへつづく

# プロバイダ設定を行う(つづき)

## 「接続名」について

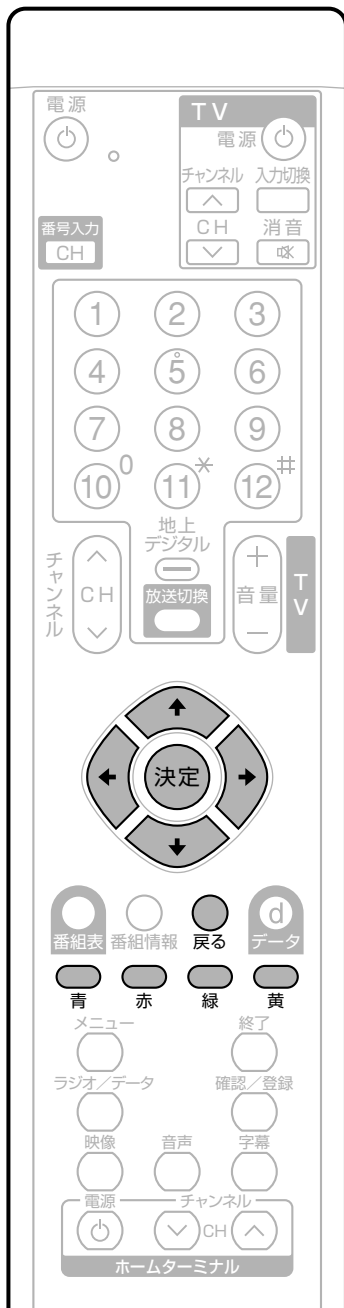
- 通常は、契約しているプロバイダの業者名を入力します。

## 「電話番号」について

- 契約しているプロバイダの電話番号を入力します。

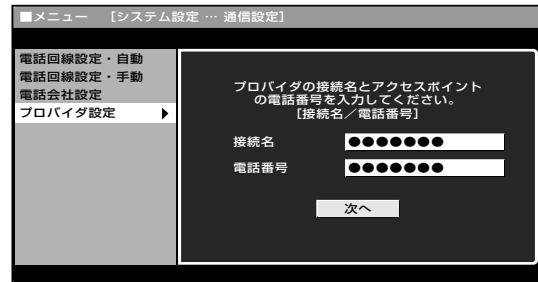
## 「ユーザー名」「パスワード」について

- プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。



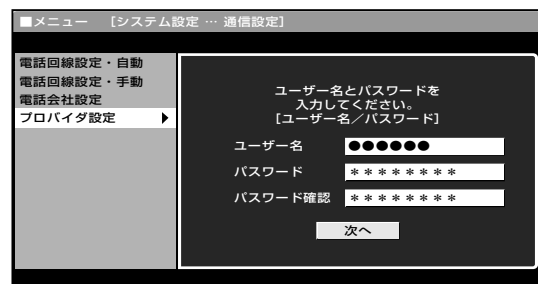
## 4

- ① **決定**を押してソフトウェアキーボードを表示し、接続名を入力する
  - カーソルが「電話番号」の欄に移動します。
- ② **決定**を押してソフトウェアキーボードを表示し、電話番号を入力する
- ③ 「次へ」で**決定**を押す



## 5

- ① **決定**を押してソフトウェアキーボードを表示し、ユーザー名を入力する
  - カーソルが「パスワード」の欄に移動します。
- ② **決定**を押してソフトウェアキーボードを表示し、パスワードを入力する
  - カーソルが「パスワード確認」の欄に移動します。
- ③ **決定**を押してソフトウェアキーボードを表示し、同じパスワードを入力する
- ④ 「次へ」で**決定**を押す



次ページへ

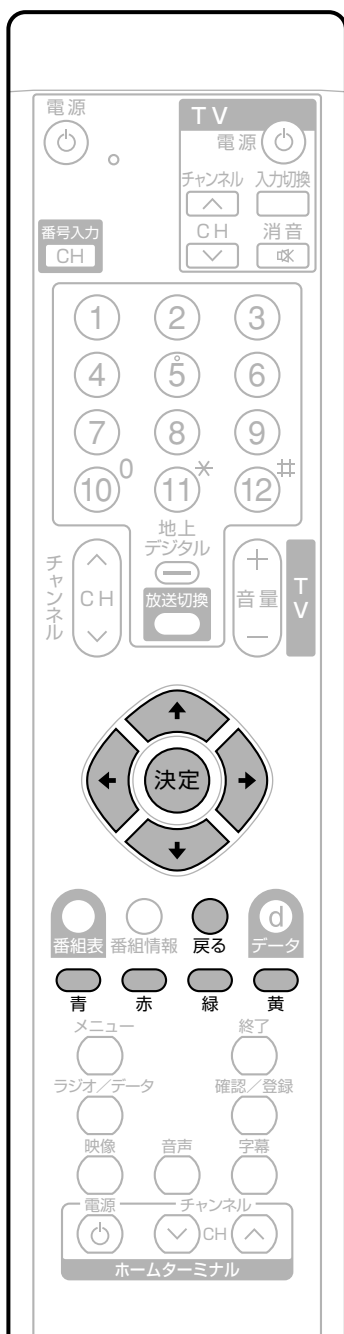


- ソフトウェアキーボードについて詳しくは、119ページをご覧ください。

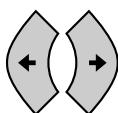
## 「IPアドレス」について

自動設定「しない」を選んだ場合

- プロバイダと契約した際に提供されたものを入力します。  
データのやりとりに使われる、3桁の数字4つで表された番号です。  
「プライマリ」：1番めの番号  
「セカンダリ」：2番めの番号



# 6



で「する」または「しない」を選び、**決定**を押す



- 「する」を選んだ場合は、「次へ」で決定ボタンを押します。手順8に進んでください。
- 「しない」を選んだ場合は、DNSのIPアドレスを入力します。手順7に進んでください。

# 7

- ① **決定**を押し、ソフトウェアキーボードを表示する
  - ② ソフトウェアキーボードで、DNSのIPアドレスの「プライマリ」を入力する
- ①、②をくり返し、各入力欄に数字を入力します。



- ③ プライマリと同様に、DNSのIPアドレスの「セカンダリ」を入力する
- ④ 「次へ」で**決定**を押す

次ページへ

プロバイダ設定を行う(つづき)

各種設定をする

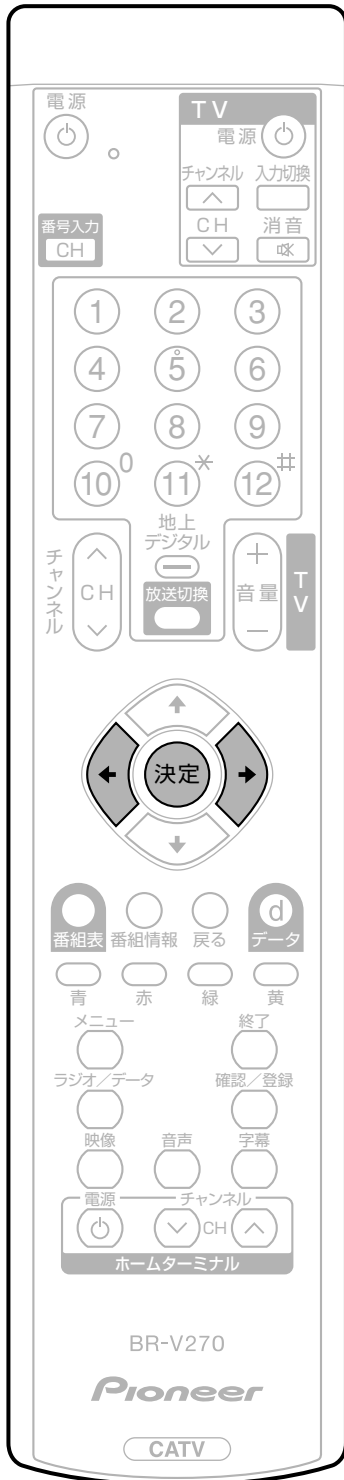


• ソフトウェアキーボードについて詳しくは、119ページをご覧ください。

次ページへつづく

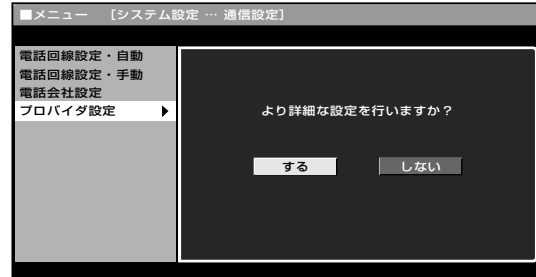
# プロバイダ設定を行う(つづき)

## 詳細な設定をする



8

◀ ▶ で「する」または「しない」を選び、**決定**を押す



- 「する」を選んだ場合は、詳細設定画面が表示されます。手順9に進んでください。
- 「しない」を選んだ場合は、設定を終了してプロバイダ設定画面に戻ります。手順12に進んでください。

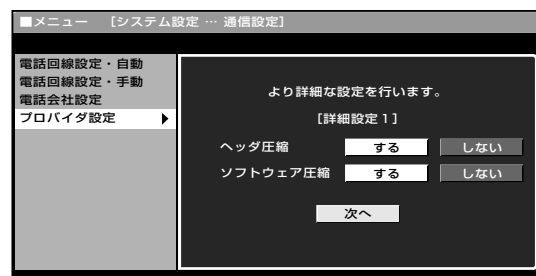
■ 通信速度を向上させるか、させないかの設定です。契約しているプロバイダがこれに対応していない場合は、「しない」に設定してください。

9

① ◀ ▶ で、ヘッダ圧縮を「する」または「しない」を選び、**決定**を押す

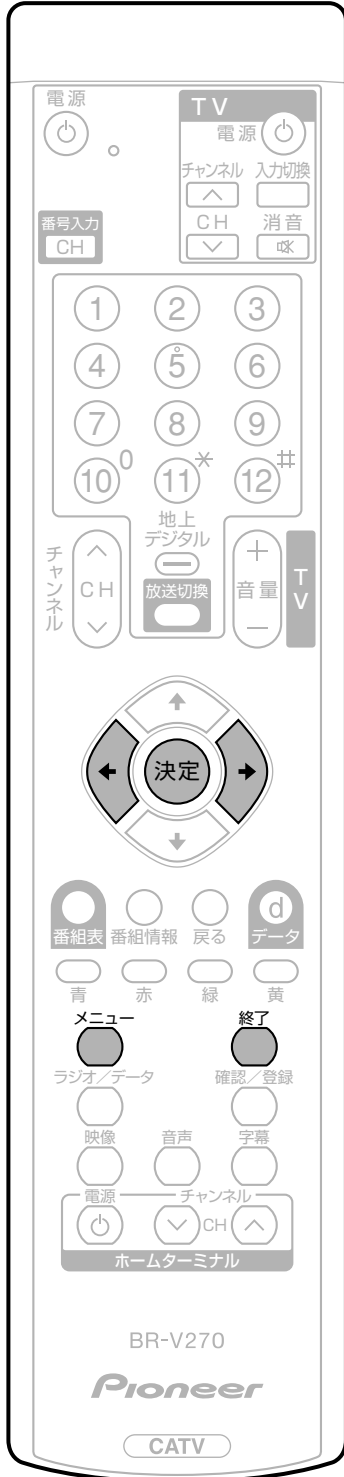
② ◀ ▶ で、ソフトウェア圧縮を「する」または「しない」を選び、**決定**を押す

③ 「次へ」で **決定** を押す

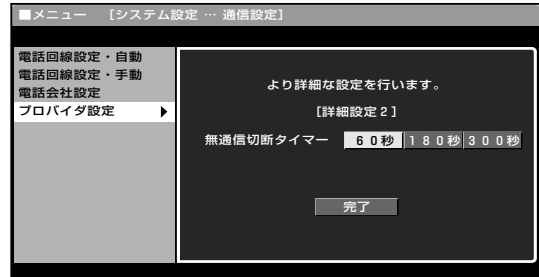


次ページへ

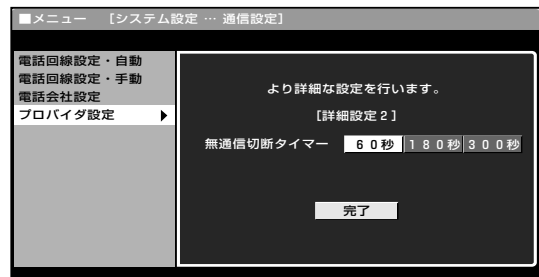
■ 回線を切断する時間の設定です。その時間に通信がなければ、回線を切断します。



10 ◀ ▶ で「60秒」「180秒」「300秒」のいずれかを選び、決定を押す



11 「完了」で決定を押す



12 メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

プロバイダ設定を行う(つづき)

各種設定をする





# 情報ページ



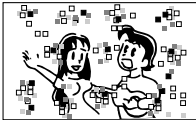
- この章では、本機をご使用になるうえで、知っておいていただきたいことやご注意、用語の解説、索引など、いろいろな情報を掲載しています。



故障かな?と思ったら.....	130
エラーメッセージについて.....	131
リセットボタンについて.....	133
本機で使用する特許など.....	133
仕様.....	134
用語解説.....	135
索引.....	138
地上デジタル放送チャンネル一覧表.....	140

# 故障かな？と思ったら

つぎのような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。

こんなときに	ここをお確かめください	ページ
 <p>映像も音声もない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。</li> <li>●電源が「切」の状態になっていませんか。</li> <li>●映像、音声のない放送ではありませんか。</li> </ul>	91 91 -
<p>リモコンが動作しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電池の極性(⊕、⊖)が逆になっていませんか。</li> <li>●リモコンの電池が消耗していませんか。</li> <li>●蛍光灯など強い光がリモコン受光部に当たっていませんか。</li> </ul>	14・15
 <p>映像が出ず 雑音のみ出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ケーブルテレビ室内線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。</li> <li>●ケーブルテレビ室内線は正しく接続されていますか。</li> </ul>	83
 <p>画面に四角のノイズ (モザイク)が出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受信感度を確認してください。</li> </ul>	95
<p>有料放送の視聴ができない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●B-CAS/C-CASカードは正しく挿入されていますか。</li> <li>●有料放送を視聴するための契約はしていますか。</li> <li>●電話回線の接続や設定は正しくされていますか。</li> </ul>	90 - 87・97
<p>特定のチャンネルだけ映らない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●契約していない有料放送ではありませんか。</li> <li>●受信感度を確認してください。</li> </ul>	- 95
<p>電子番組表(EPG)が表示されない 電子番組表(EPG)に表示されない番組がある</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源を「入」にした後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。</li> </ul>	-
<p>VTR コントローラでの録画予約ができない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●VTRコントローラは正しく接続されていますか。</li> <li>●VTR連動録画設定は正しく設定されていますか。</li> <li>●録画予約は正しく設定されていますか。</li> </ul>	75 76 39
<p>番組の予約をしても受信できない場合がある</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組等を予約したとき。</li> </ul>	-

- 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。このようなときはドア内のリセットボタンを押すか、電源プラグをコンセントから抜いて、しばらくした後、再度差し込み、動作を確認してください。

## このようなときも故障ではありません

### 積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪が降っている場合、ケーブルテレビ局から送信されている電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、本機の故障ではありません。
- 春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰(食)になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。

# エラーメッセージについて

## ■B-CAS/C-CASカードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ

画面に表示される エラーメッセージ例	エラー コード	対処のしかた	参照 ページ
B-CAS(またはC-CAS)カードを正しく装着してください。	E100	B-CAS/C-CASカードを正しく挿入し、CASカードロックスイッチをロックしてください。	90
このB-CAS(またはC-CAS)カードは使用できません。 ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E101	B-CAS/C-CASカードを抜き差ししてみてください。それでもエラーが表示される場合は、ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。 B-CASカードはB-CASカード専用挿入口に、C-CASカードはC-CASカード専用挿入口に挿入されているか、確認してください。	90
B-CAS(またはC-CAS)カードの交換が必要です。 ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E101	ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。	—
このカードは使用できません。 正しいB-CAS(またはC-CAS)カードを装着してください。	E102	専用のB-CAS/C-CASカードを挿入してください。	90
このチャンネルは契約されていません。 ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E103	ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。	—
このB-CAS(またはC-CAS)カードには必要な情報がありません。 ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E103	ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。	—
放送チャンネルではないため、視聴できません。	E200	このチャンネル(番組)は視聴できません。	—
降雨対応画面選択中です。 映像切替ボタンでもとの画面に戻ります。	E201	気象条件などにより、ケーブルテレビ局のアンテナ受信感度が低下しています。気象条件が回復すると、もとの映像に戻ります。	—
受信状態が悪くなっています。	E201	気象条件などにより、ケーブルテレビ局のアンテナ受信感度が低下しています。 他の放送サービスをご覧ください。	—
放送が受信できません。	E202	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ケーブルの接続を確認してください。</li> <li>●ケーブルが接続されていてもこのメッセージが出る場合は、ケーブルテレビ局まで連絡してください。</li> </ul>	83
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。	E203	番組表などで放送時間を確かめてください。	—
ケーブルテレビ局での受信状態が悪くなっているため、放送が受信できません。	E203	気象条件などにより、ケーブルテレビ局のアンテナ受信感度が低下しています。 他の放送サービスをご覧ください。	—
○○○チャンネルが見つかりません。 番組表などでチャンネルを確認してください。	E204	番組表などでチャンネルを確かめてください。	—
このチャンネルはご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E205	ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。	—
この番組をご覧いただくには契約登録が必要です。詳細はご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E205	ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。	—
契約期限が切れています。 ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E205	ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。	—

エラーメッセージについて  
故障かな?と思われる

情報ページ

# エラーメッセージについて(つづき)

画面に表示される エラーメッセージ例	エラー コード	対処のしかた	参照 ページ
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。 ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E205	ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。	—
受け付け時間を過ぎていますので購入できません。	E206	番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。(現在購入できません。)	—
〇〇〇チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。	E210	選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	—
電話回線を接続の上、ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。	E300	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電話回線の接続を確認してください。</li> <li>●ご加入のケーブルテレビ局まで連絡してください。</li> </ul>	87・89
データの通信に失敗しました。	E301	電話回線の接続設定を確認して、メニューの通信設定を正しく行ってください。	87・97
データが受信できません。	E400	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	—
対象地域外のため、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	—
この受信機では、データを表示できません。	E401	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	—
データの表示に失敗しました。	E402	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	—

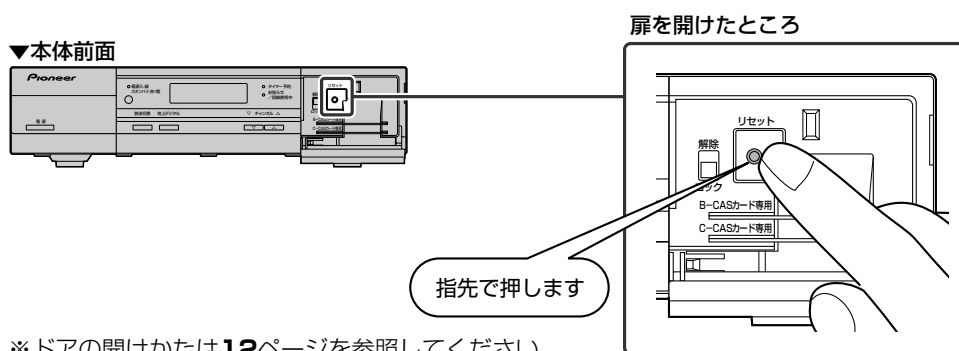
## ■本体ディスプレイ部

E R R 0	<p>左記の表示が本体ディスプレイ部に出たときは、ご加入のケーブルテレビ局までお問い合わせください。</p>
E R R 1	
E R R 2	
T E M P	

# リセットボタンについて

■ 本機を使用中に、強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合などに、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体前面ドア内のリセットボタンを押してから操作をやりなおしてください。

- リセット直後はデータ取込みのため、画面表示には時間がかかります。
- リセット後は、リセット前に見ていた放送サービスのテレビ放送に戻ります。



※ ドアの開けかたは12ページを参照してください。

## 本機で使用している特許など

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

### 特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.  
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

リセットボタンについて／本機で使用している特許など  
エラーメッセージについて(つづき)

情報ページ

# 仕様

形名	BD-V270	
品名	デジタルセットトップボックス	
受信仕様	受信放送	BS デジタル放送 110度CS デジタル放送 CATV 放送 (デジタル) JC-HITS 放送 地上デジタル放送パススルー
	受信周波数範囲	90 ~ 770MHz
	入力信号レベル	QAM : 49 ~ 81dB $\mu$ V OFDM : 47 ~ 81dB $\mu$ V (地上デジタル放送)
入出力端子	ケーブル入力端子	1 系統 F 型 75 $\Omega$ 不平衡
	ケーブル出力端子	1 系統 (スルー出力採用) F 型 75 $\Omega$ 不平衡
	分配周波数範囲	76 ~ 770MHz
	映像出力端子	モニター用 / 録画用各 1 系統 映像出力レベル 1.0V[p-p]、75 $\Omega$
	S1 / S2 映像出力端子	モニター用 / 録画用各 1 系統 輝度信号レベル 1.0V[p-p]、75 $\Omega$ クロマ信号レベル 286mV[p-p]、75 $\Omega$
	D 映像出力端子	モニター用 1 系統 (映像 / S 映像と切換) D1 / D2 / D3 / D4 対応 (525i / 525p / 1125i / 750p 対応)
	音声出力端子	モニター用 / 録画用各 1 系統 音声出力レベル 250mV[rms]
	デジタル音声出力	1 系統
	電話回線端子	モジュラー式 V90bis (56kbps)
	VTR コントローラ端子	1 系統
	B-CAS カードスロット	1 系統
C-CAS カードスロット	1 系統	
定格電圧	AC100V	
定格周波数	50/60Hz	
消費電力	19W	
待機消費電力	1W	
キャビネット	メタルおよびプラスチック	
外形寸法	幅 300mm、奥行 281mm、高さ 76mm (端子突起除く)	
質量	2.3kg	

■製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

## 付属品

■取扱説明書  
■AVケーブル

■リモコン  
■モジュラーケーブル  
■モジュラー分配器

■単3形アルカリ乾電池

■VTRコントローラ

# 用語解説

## ■ 16:9

デジタルハイビジョン放送の画面横縦比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

## ■ 525i

走査線525本、インターレース方式。地上放送(VHF/UHF)やBSアナログ放送と同等の画質です。

## ■ 525p

走査線525本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンに近い画質です。

## ■ 750p

走査線750本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンの高画質です。

## ■ 1125i

走査線1125本、インターレース方式。デジタルハイビジョンの高画質です。

## ■ AAC (→ MPEG2 AAC)

## ■ B-CAS カード (ビーキャストカード)

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS・110度CSデジタル放送視聴用ICカードのことです。ユーザー登録し、B-CASカードを受信機に挿入すると、双方向サービスの利用が可能となり、放送局からのメッセージを受信できるようになります。また、有料放送の視聴を希望される場合やNHKとの受信確認、そして、今後予定されている各種双方向サービスを希望される場合などにも登録済みカードが必要になります。

## ■ BS デジタル放送

2000年12月から本格サービスが開始された新しい衛星放送で、従来のBS(アナログ)放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、高品位のデジタル音声放送(BSラジオ)、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

## ■ 110度CS デジタル放送

BSデジタル放送の放送衛星(BS)と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星(CS)を利用した新しいデジタル放送です。放送サービスは「スカパー!110P」と「スカパー!110S」の2つの放送サービスによって提供され、BSデジタル放送と同じく、テレビ、ラジオ、データのチャンネルがあります。すべて標準画質の放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴する仕組みになっています。一部、無料放送もあります。

## ■ C-CAS カード (シーキャストカード)

ケーブルテレビでCSデジタル専門放送などを視聴する際に必要となるICカードです。

## ■ D 端子

デジタル放送の高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(C<sub>B</sub>/P<sub>B</sub>、C<sub>R</sub>/P<sub>R</sub>)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができま。走査線数と走査方式によってD1~D5の規格があり(本機はD1~D4に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

## ■ EPG (Electronic Program Guide)

デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。

# 用語解説(つづき)

## ■ MPEG (Moving Picture Experts Group)

デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

## ■ MPEG2 AAC (MPEG2 Advanced Audio Coding)

MPEG2音声圧縮技術の符号化方式の1つです。高音質、マルチチャンネル設定が可能な方式です。

## ■ PCM (Pulse Code Modulation)

アナログの音声信号をデジタル信号に変換する方式の1つ。音楽CDは、この方式を利用しています。

## ■ PPV (Pay Per View)

「ペイパービュー」と読みます。番組単位で購入契約が必要な有料番組のことです。

## ■ S1/S2 映像

セパレート(S)映像信号に、画面比率4:3で上下に黒帯のあるワイド映像(レターボックス)や、もと16:9の映像を横方向に圧縮して4:3にした映像(スクイーズ)を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「ズーム」に、スクイーズは「フル」になります。

## ■ インターレース (飛び越し走査)

NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、525本の走査線のうち、まず奇数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます(この1画面を1フィールドといいます)。つぎに偶数番めの走査線(262.5本)を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像(フレーム)をつくっていく方式です。「525i」「1125i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

## ■ お知らせ

BS/110度CS/地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

## ■ コンポーネント接続

映像信号を輝度信号(Y)と色差信号(C<sub>B</sub>/P<sub>B</sub>、C<sub>R</sub>/P<sub>R</sub>)の3つのコンポーネント(構成部分)に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード(コンポーネントケーブル)を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

## ■ コンボジット接続

通常の映像端子(ビデオ端子)を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンボジット接続による映像・音声端子の接続では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

## ■ セットトップボックス (STB)

ケーブルテレビで地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、CSデジタル専門放送を受信するために必要な専用チューナーのことです。デジタル対応機器のため、地上アナログ放送は、ケーブルテレビ局の専用ケーブルを通して、テレビ本体のチューナーで視聴することになります。

## ■ 地上デジタル放送

2003年12月から関東・中京・近畿の3大都市圏の一部地域で開始され、その他の地域では2006年末までに開始が予定されている新しい放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。



### ■ ハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。現行の地上アナログ放送が525本の走査線を表示しているのに対し、BSデジタルハイビジョン放送などは750本や1,125本の走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

### ■ プログレッシブ（順次走査）

飛び越し走査（「インターレース」の項を参照）をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。525pの場合、525本の走査線を描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「525p」「750p」の「p」はプログレッシブ（progressive）を表します。

### ■ プロバイダ

一般にはインターネットサービスプロバイダ（ISP）のことをいいます。インターネットのBMLコンテンツ（デジタル放送で使用されるデータ放送言語）を使った、双方向サービスが楽しめます。

### ■ ホームターミナル

ケーブルテレビでCS放送を受信するために必要なアナログ専用チューナーです。通常のテレビよりも多くのチャンネルを視聴することができます。

本取扱説明書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

# 索引

## ●あ行

アイコン一覧	32
暗証番号設定	55
イベントリレー	39
映像ボタン	28
映像設定	49・93
枝番	24・106
枝番変更	114
お知らせ表示	63
お手入れのしかた	7
音声ボタン	28
音量(+/-)ボタン	16

## ●か行

カーソルボタン(上・下・左・右)	18
回線使用中表示	63
回線接続端子	87
確認/登録ボタン	29・51
画面サイズ設定	93
画面表示設定	53
カラーボタン(青/赤/緑/黄)	31
乾電池の入れかた	15
ケーブル入力・出力端子	83
決定ボタン	18
降雨対応放送	7
購入金額制限	61

## ●さ行

再スキャン	109
システム動作テスト	72
視聴年齢制限設定	58
視聴予約	37・38
字幕表示設定	54
字幕ボタン	54
ジャンル検索	33
周波数設定	95
受信状態表示	95
周波数テスト	96
終了ボタン	18
受信機レポート	66
受信メッセージ一覧	63
消音ボタン	16
詳細設定	41
情報を見る	35
初期スキャン	106・107
数字ボタン	23
数字ボタン変更	112
スキップ	116
スクイーズ	49
ソフトウェアキーボード	119

## ●た行

タイマー予約表示	44
ダウンロード設定	69
地域設定	104
地域選択	104
地上デジタル放送	8
地上デジタル放送チャンネル一覧表	140
地上デジタルボタン	22
チャンネル(入順/V逆)ボタン	25
チャンネル確認/登録画面	29・51
チャンネル確認/変更	106・111
チャンネル設定	106・107
チャンネル表示設定	48
追従機能	39
通信設定	97・123
データ(d)ボタン	27
データ放送	8
ディスプレイ	12
デジタル音声出力端子	79
デジタル音声設定	80
テレビ放送	8
電源インジケータ	91
電源/スタンバイ(入/切)ボタン	91
電源ボタン	91
電子番組表(EPG)	31・32
電話会社設定	101
電話回線設定・自動	97
電話回線設定・手動	99

## ●な行

日時検索	34
入力切換ボタン	16
ノーマル	93

## ●は行

番組情報ボタン	26
番組表取得設定	118
番組表ボタン	31
番組予約(録画予約)の手順	36
番号入力ボタン	24
付属品	9
プロバイダ設定	123
放送切換ボタン	22
ボード	64

## ●ま行

マルチビュー	42
メニュー画面	18
メニュー項目	19
メニューボタン	18

モジュラーケーブル	87
モジュラー分配器	87
戻るボタン	18

●や行

郵便番号設定	105
予約の解除	36・46
予約の確認	45
予約の取消し	46
予約の変更	47
予約リスト	45

●ら行

ラジオ／データボタン	22
ラジオ放送	8
リセットボタン	133
リモコン	14
リモコン操作範囲	15
臨時放送	39
レターボックス	49
連動データ放送	27
録画面面サイズ	49
録画面面表示	50
録画予約	36・39

●わ行

ワイド	93
-----	----

●英数字・記号

110度CSデジタル放送	8
AAC	80
B-CASカード	90
B-CASカード専用挿入口	90
BSデジタル放送	8
BSデジタル放送のチャンネル番号表	30
BS(BSデジタル放送)チャンネル一覧表	30
CASカードロックスイッチ	90
C-CASカード	90
C-CASカード専用挿入口	90
CS1(スカパー！110P)チャンネル一覧表	30
CS2(スカパー！110S)チャンネル一覧表	30
D映像出力端子	85
dマーク	27
ICカード番号表示	67
JC-HITS放送	8
PCM	80
PPV購入履歴	68
PPV制限	59
PPV設定	59
TV映像出力選択スイッチ	85・86
TV出力端子	85・86
VTRコントローラ	75
VTRコントローラ端子	75
VTR連動録画	75
VTR連動録画設定	76
VTR REC出力端子	83

# 地上デジタル放送チャンネル一覧表

■ お住まいの地域別地上デジタル放送のチャンネル一覧表です。

ご加入のケーブルテレビ局により、チャンネル数と放送局名が異なる場合があります。

ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

なお、地上デジタル放送が開始されていない地域では、予定されているチャンネル一覧になりません。

地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
①	HBC札幌	HBC函館	HBC旭川	HBC帯広	HBC釧路	HBC北見	HBC室蘭
②	NHK教育・札幌	NHK教育・函館	NHK教育・旭川	NHK教育・帯広	NHK教育・釧路	NHK教育・北見	NHK教育・室蘭
③	NHK総合・札幌	NHK総合・函館	NHK総合・旭川	NHK総合・帯広	NHK総合・釧路	NHK総合・北見	NHK総合・室蘭
④	-	-	-	-	-	-	-
⑤	STV札幌	STV函館	STV旭川	STV帯広	STV釧路	STV北見	STV室蘭
⑥	HTB札幌	HTB函館	HTB旭川	HTB帯広	HTB釧路	HTB北見	HTB室蘭
⑦	TVH札幌	TVH函館	TVH旭川	TVH帯広	TVH釧路	TVH北見	TVH室蘭
⑧	UHB札幌	UHB函館	UHB旭川	UHB帯広	UHB釧路	UHB北見	UHB室蘭
⑨	-	-	-	-	-	-	-
⑩	-	-	-	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-	-	-	-
⑫	-	-	-	-	-	-	-

地域	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城
①	RAB青森放送	NHK総合・盛岡	TBCテレビ	NHK総合・秋田	NHK総合・山形	NHK総合・福島	NHK総合・水戸
②	NHK教育・青森	NHK教育・盛岡	NHK教育・仙台	NHK教育・秋田	NHK教育・山形	NHK教育・福島	NHK教育・東京
③	NHK総合・青森	-	NHK総合・仙台	-	-	-	-
④	-	テレビ岩手	ミヤギテレビ	ABS秋田放送	YBC山形放送	福島中央テレビ	日本テレビ
⑤	青森朝日放送	岩手朝日テレビ	KHB東日本放送	AAB秋田朝日放送	YTS山形テレビ	KFB福島放送	テレビ朝日
⑥	ATV青森テレビ	IBCテレビ	-	-	テレビユー山形	テレビユー福島	TBS
⑦	-	-	-	-	-	-	テレビ東京
⑧	-	岩手めんこいテレビ	仙台放送	AKT秋田テレビ	さくらんぼテレビ	福島テレビ	フジテレビジョン
⑨	-	-	-	-	-	-	-
⑩	-	-	-	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-	-	-	-
⑫	-	-	-	-	-	-	放送大学

地域	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟
①	NHK総合・東京	NHK総合・東京	NHK総合・東京	NHK総合・東京	NHK総合・東京	NHK総合・東京	NHK総合・新潟
②	NHK教育・東京	NHK教育・東京	NHK教育・東京	NHK教育・東京	NHK教育・東京	NHK教育・東京	NHK教育・新潟
③	とちぎテレビ	群馬テレビ	テレビ埼玉	ちばテレビ	-	TVKテレビ	-
④	日本テレビ	日本テレビ	日本テレビ	日本テレビ	日本テレビ	日本テレビ	TeNYテレビ新潟
⑤	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ朝日	新潟テレビ21
⑥	TBS	TBS	TBS	TBS	TBS	TBS	BSN
⑦	テレビ東京	テレビ東京	テレビ東京	テレビ東京	テレビ東京	テレビ東京	-
⑧	フジテレビジョン	フジテレビジョン	フジテレビジョン	フジテレビジョン	フジテレビジョン	フジテレビジョン	NST
⑨	-	-	-	-	東京MXテレビ	-	-
⑩	-	-	-	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-	-	-	-
⑫	放送大学	放送大学	放送大学	放送大学	放送大学	放送大学	-

地域	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡
①	KNB北日本放送	NHK総合・金沢	NHK総合・福井	NHK総合・甲府	NHK総合・長野	東海テレビ	NHK総合・静岡
②	NHK教育・富山	NHK教育・金沢	NHK教育・福井	NHK教育・甲府	NHK教育・長野	NHK教育・名古屋	NHK教育・静岡
③	NHK総合・富山	-	-	-	-	NHK総合・岐阜	-
④	-	テレビ金沢	-	YBS山梨放送	テレビ信州	中京テレビ	静岡第一テレビ
⑤	-	北陸朝日放送	-	-	ABN長野朝日放送	CBC	静岡朝日テレビ
⑥	チューリップテレビ	MRO	-	UTY	SBC信越放送	メ〜テレ	SBS
⑦	-	-	FBCテレビ	-	-	-	-
⑧	BBT富山テレビ	石川テレビ	福井テレビ	-	NBS長野放送	岐阜テレビ	テレビ静岡
⑨	-	-	-	-	-	-	-
⑩	-	-	-	-	-	-	-
⑪	-	-	-	-	-	-	-
⑫	-	-	-	-	-	-	-

地域	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
①	東海テレビ	東海テレビ	NHK総合・大津	NHK総合・京都	NHK総合・大阪	NHK総合・神戸	NHK総合・奈良
②	NHK教育・名古屋	NHK教育・名古屋	NHK教育・大阪	NHK教育・大阪	NHK教育・大阪	NHK教育・大阪	NHK教育・大阪
③	NHK総合・名古屋	NHK総合・津	BBCびわ湖放送	—	—	サンテレビ	—
④	中京テレビ	中京テレビ	MBS毎日放送	MBS毎日放送	MBS毎日放送	MBS毎日放送	MBS毎日放送
⑤	CBC	CBC	—	KBS京都	—	—	—
⑥	メ〜テレ	メ〜テレ	ABCテレビ	ABCテレビ	ABCテレビ	ABCテレビ	ABCテレビ
⑦	—	三重テレビ	—	—	テレビ大阪	—	—
⑧	—	—	関西テレビ	関西テレビ	関西テレビ	関西テレビ	関西テレビ
⑨	—	—	—	—	—	—	奈良テレビ
⑩	テレビ愛知	—	よみうりテレビ	よみうりテレビ	よみうりテレビ	よみうりテレビ	よみうりテレビ
⑪	—	—	—	—	—	—	—
⑫	—	—	—	—	—	—	—

地域	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島
①	NHK総合・和歌山	日本海テレビ	日本海テレビ	NHK総合・岡山	NHK総合・広島	NHK総合・山口	四国放送
②	NHK教育・大阪	NHK教育・鳥取	NHK教育・松江	NHK教育・岡山	NHK教育・広島	NHK教育・山口	NHK教育・徳島
③	—	NHK総合・鳥取	NHK総合・松江	—	RCCテレビ	TYSテレビ山口	NHK総合・徳島
④	MBS毎日放送	—	—	RNC西日本テレビ	広島テレビ	KRY山口放送	—
⑤	テレビ和歌山	—	—	KSB瀬戸内海放送	広島ホームテレビ	YAB山口朝日放送	—
⑥	ABCテレビ	BSSテレビ	BSSテレビ	RSKテレビ	—	—	—
⑦	—	—	—	テレビせとうち	—	—	—
⑧	関西テレビ	山陰中央テレビ	山陰中央テレビ	OHKテレビ	TSS	—	—
⑨	—	—	—	—	—	—	—
⑩	よみうりテレビ	—	—	—	—	—	—
⑪	—	—	—	—	—	—	—
⑫	—	—	—	—	—	—	—

地域	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本
①	NHK総合・高松	NHK総合・松山	NHK総合・高知	KBC九州朝日放送	NHK総合・佐賀	NHK総合・長崎	NHK総合・熊本
②	NHK教育・高松	NHK教育・松山	NHK教育・高知	NHK教育・福岡(北九州)	NHK教育・佐賀	NHK教育・長崎	NHK教育・熊本
③	—	—	—	NHK総合・福岡(北九州)	STSサガテレビ	NBC長崎放送	RKK熊本放送
④	RNC西日本テレビ	南海放送	高知放送	RKB毎日放送	—	NIB長崎国際テレビ	KKTくまもと県民テレビ
⑤	KSB瀬戸内海放送	愛媛朝日	—	FBS福岡放送	—	NCC長崎文化放送	KAB熊本朝日放送
⑥	RSKテレビ	あいテレビ	テレビ高知	—	—	—	—
⑦	テレビせとうち	—	—	TVQ九州放送	—	—	—
⑧	OHKテレビ	テレビ愛媛	さんさんテレビ	TNCテレビ西日本	—	KTNテレビ長崎	TKUテレビ熊本
⑨	—	—	—	—	—	—	—
⑩	—	—	—	—	—	—	—
⑪	—	—	—	—	—	—	—
⑫	—	—	—	—	—	—	—

地域	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
①	NHK総合・大分	NHK総合・宮崎	MBC南日本放送	NHK総合・那覇
②	NHK教育・大分	NHK教育・宮崎	NHK教育・鹿児島	NHK教育・那覇
③	OBS大分放送	UMKテレビ宮崎	NHK総合・鹿児島	RBCテレビ
④	TOSテレビ大分	—	KYT鹿児島よみうりテレビ	—
⑤	OAB大分朝日放送	—	KKB鹿児島放送	QAB琉球朝日放送
⑥	—	MRT宮崎放送	—	—
⑦	—	—	—	—
⑧	—	—	KTS鹿児島テレビ	沖縄テレビ(OTV)
⑨	—	—	—	—
⑩	—	—	—	—
⑪	—	—	—	—
⑫	—	—	—	—

(2004年5月現在)

# メモ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



**愛情点検**



長年ご使用の製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- ・電源コードにさけめやひび割れがある。
- ・電気が入ったり切れたりする。
- ・本体から異常な音、熱、臭いがする。



すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のためケーブルテレビ局に点検をご依頼ください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。